
宇和島市 子育て支援に関するアンケート調査 報告書

令和6（2024）年7月
愛媛県 宇和島市

～ 目 次 ～

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
III 調査結果	5
【1】親族等からの支援の状況	5
1 子どもを預けられる親族、友人の有無	5
【2】保護者の就労状況について	6
1 保護者の就労形態	6
2 保護者の就労日数、就労時間	7
3 フルタイムへの転換希望	9
4 今後の就労意向	10
5 保育士や教員免許状の資格保有状況	11
【3】就学前児童の教育・保育サービスの利用状況について	12
1 施設やサービスの利用状況	12
2 利用している施設やサービス	13
3 利用していない理由	16
4 施設やサービスの今後の利用希望	17
5 18 時以降の延長利用希望	21
6 施設やサービスを利用する際に重視すること	22
【4】子育て支援センターの利用状況について	23
1 子育て支援センターの利用状況	23
2 子育て支援センターの利用希望	24
【5】土・日・祝日や長期休暇中の保育所などの利用希望について	26
1 土・日・祝日の施設やサービスの利用希望	26
2 長期休暇中の施設やサービスの利用希望	28
【6】病気のときの対応について	29
1 病気やけがのときの対応について	29
2 病児・病後児のための保育施設等の利用希望	30
【7】一時預かりなどについて	31
1 一時預かりなどの利用状況	31
2 一時預かりなどの事業の利用希望	32
3 宿泊を伴う預かりの有無	33
4 宿泊を伴う預かりの利用希望	34

【8】就学前児童の小学校入学後の放課後の過ごし方について-----	35
1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方-----	35
【9】放課後児童クラブについて-----	36
1 放課後児童クラブの利用有無-----	36
2 放課後児童クラブの利用状況-----	37
3 放課後児童クラブに対する満足度-----	38
4 放課後児童クラブへの要望-----	39
5 小学校終了後（放課後）の時間を過ごす場所-----	40
6 放課後児童クラブを利用していない理由-----	41
7 放課後児童クラブの利用希望-----	42
8 放課後児童クラブを利用したい学年-----	43
9 土・日・祝日や長期休暇中などの利用希望-----	44
10 放課後児童クラブを利用したい理由-----	46
11 小学校終了後（放課後）の時間を過ごさせたい場所-----	47
【10】育児休業について-----	48
1 育児休業取得状況-----	48
2 母親の育児休業取得後の職場復帰状況-----	48
3 育児休業を取得しなかった理由-----	49
【11】妊娠期からの母子保健事業について-----	50
1 妊娠中や出産後の育児等への不安-----	50
2 母子保健事業の認知状況-----	51
3 利用したことがある母子保健事業-----	52
4 市が力を入れるべき母子保健事業-----	53
【12】子育て全般について-----	54
1 子育てに関する悩み-----	54
2 子育てに関する不安や負担感-----	55
3 子育てに関する相談先-----	56
4 子育てに関する情報の入手先-----	57
5 近所の人との付き合い程度-----	58
6 孤立感-----	60
7 地域の人や社会からの支援意識-----	62
8 経済的なゆとり-----	64
9 希望する子どもの人数-----	64
10 子育てのしやすさ-----	66

11 永住意向	68
12 ダブルケアの状況	70
13 ダブルケアを行っている人	70
14 子育てしやすいまちにするために必要だと思う支援	71
資料 調査票	72
1 就学前児童	72
2 小学生	89

I 調査の概要

【調査の目的】

本調査は「宇和島市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市内の就学前児童及び小学生を持つ保護者に対し、現在の就労状況や教育・保育事業の利用状況及び今後の利用希望や子育てニーズ等を調査し、子育て支援施策の検討に資することを目的として実施した。

アンケートの調査内容については「国のモデル調査票」を踏まえ、それに本市独自の設問を加えて設計している。

【調査設計】

調査地域：宇和島市全域

調査対象：就学前児童／市内に居住する0歳から小学校入学前までの子どもがいる家庭
小学生／市内に居住する小学生の子どもがいる家庭

調査方法：郵送配布～郵送回収、インターネットによる回答

調査期間：令和6（2024）年5月

【回収結果】

	標本数(配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,100	678 (郵送:296、Web:382)	61.6%
小学生	1,500	843 (郵送:446、Web:397)	56.2%
合 計	2,600	1,521 (郵送:742、Web:779)	58.5%

【地区別回収結果】（問1回答結果より）

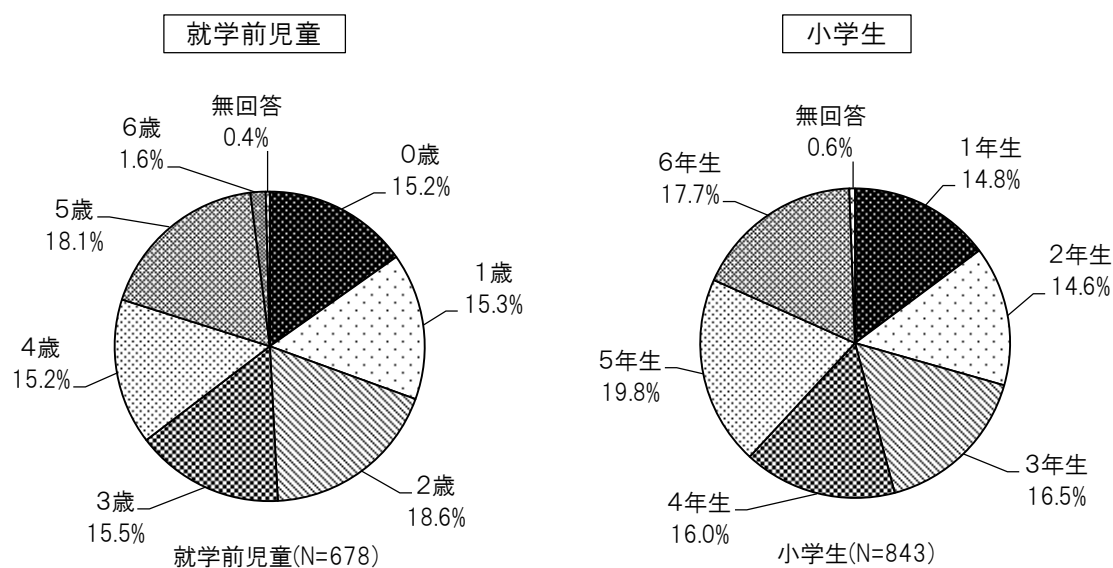
	就学前児童		小学生	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
宇和島地区	520	76.7	608	72.1
吉田地区	57	8.4	89	10.6
三間地区	46	6.8	67	7.9
津島地区	53	7.8	78	9.3
無回答	2	0.3	1	0.1
合 計	678	100.0	843	100.0

【報告書の見方について】

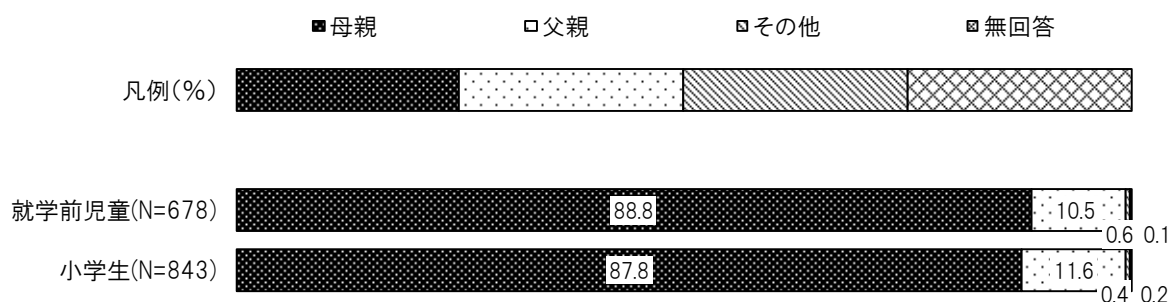
- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）である。全標本数を示す「全体」を「N」、「該当数」を「n」で表記している。
- (4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数（n）の合計と全体の基数（N）は一致しない場合がある。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合がある。また、複数回答の図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並べ替えて（就学前児童を基準に）表記している場合がある。
- (6) 設問番号の「就」は就学前児童の設問番号、「小」は小学生の設問番号を示している。
- (7) 上記のほか、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載している。

Ⅱ 回答者の属性

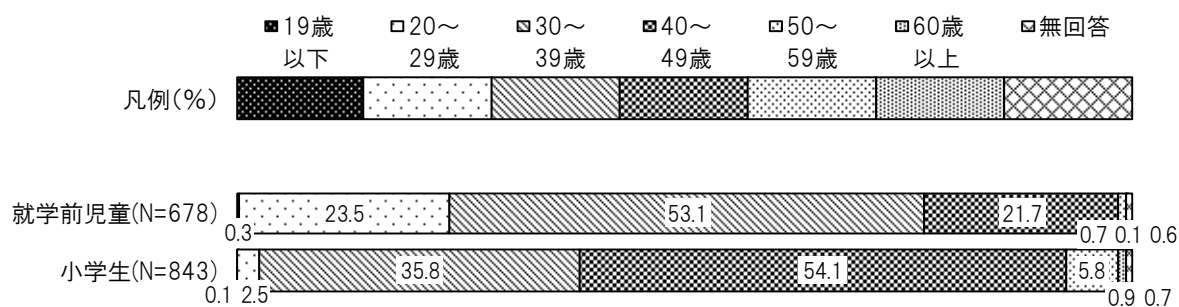
1 子どもの年齢・学年



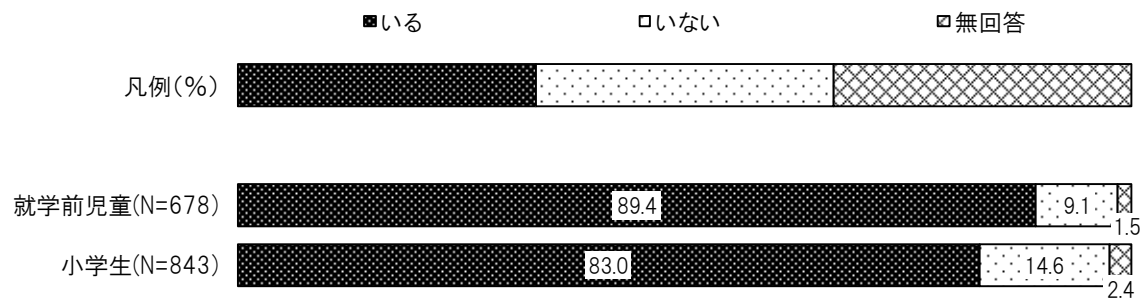
2 回答者の続柄



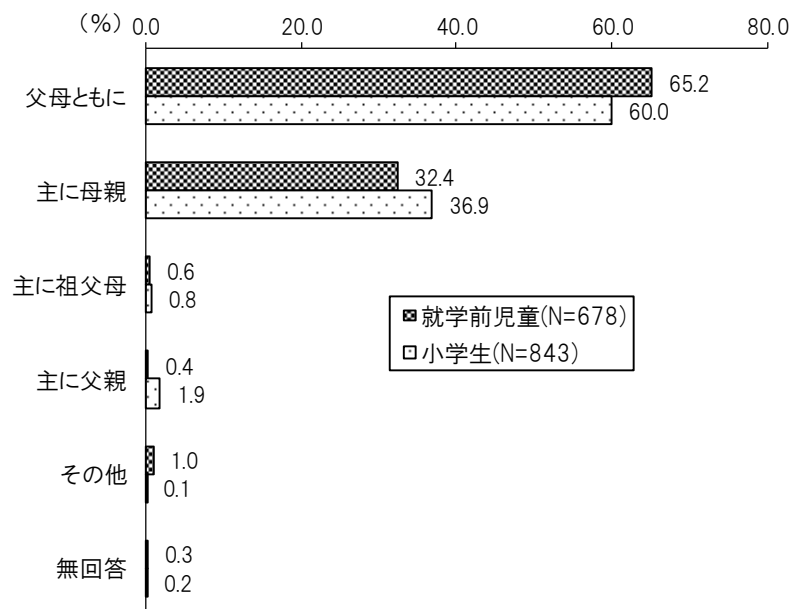
3 回答者の年齢



4 配偶者・パートナーの有無



5 主に子育てをしている人（教育を含む）



Ⅲ 調査結果

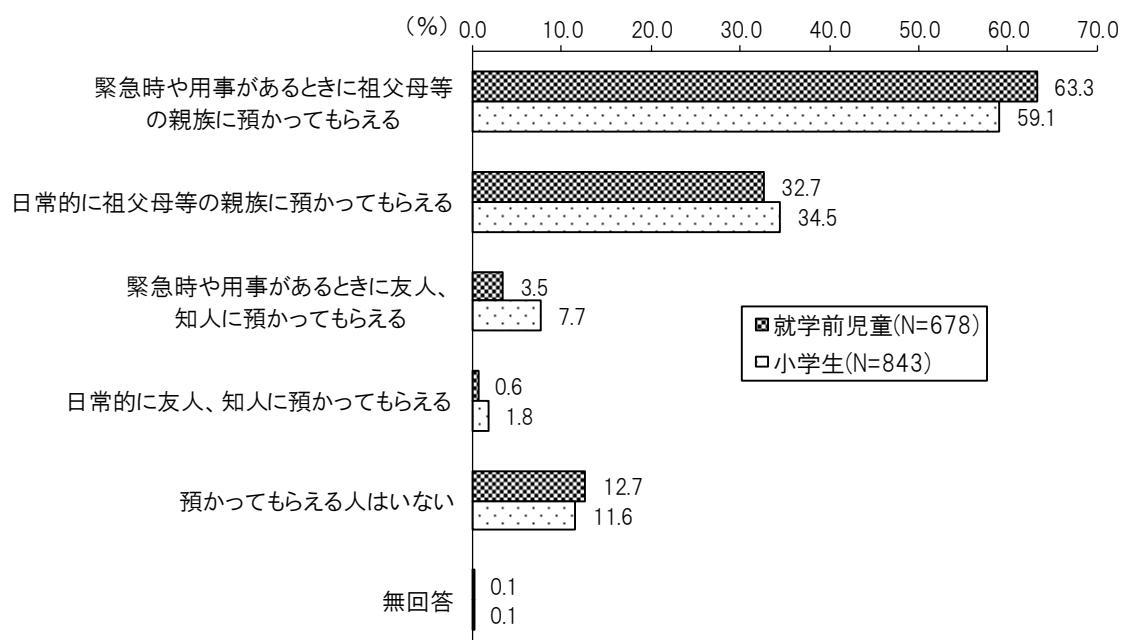
【1】親族等からの支援の状況

1 子どもを預けられる親族、友人の有無

就問5（小問5） 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。

（あてはまるもの全てに○）

就学前児童、小学生ともに「緊急時や用事があるときに祖父母等の親族に預かってもらえる」人が多数を占めており、小学生は就学前児童に比べて「緊急時や用事があるときに友人、知人に預かってもらえる」割合がやや高くなっている。一方、「預かってもらえる人はいない」割合は、就学前児童、小学生ともに1割程度となっている。



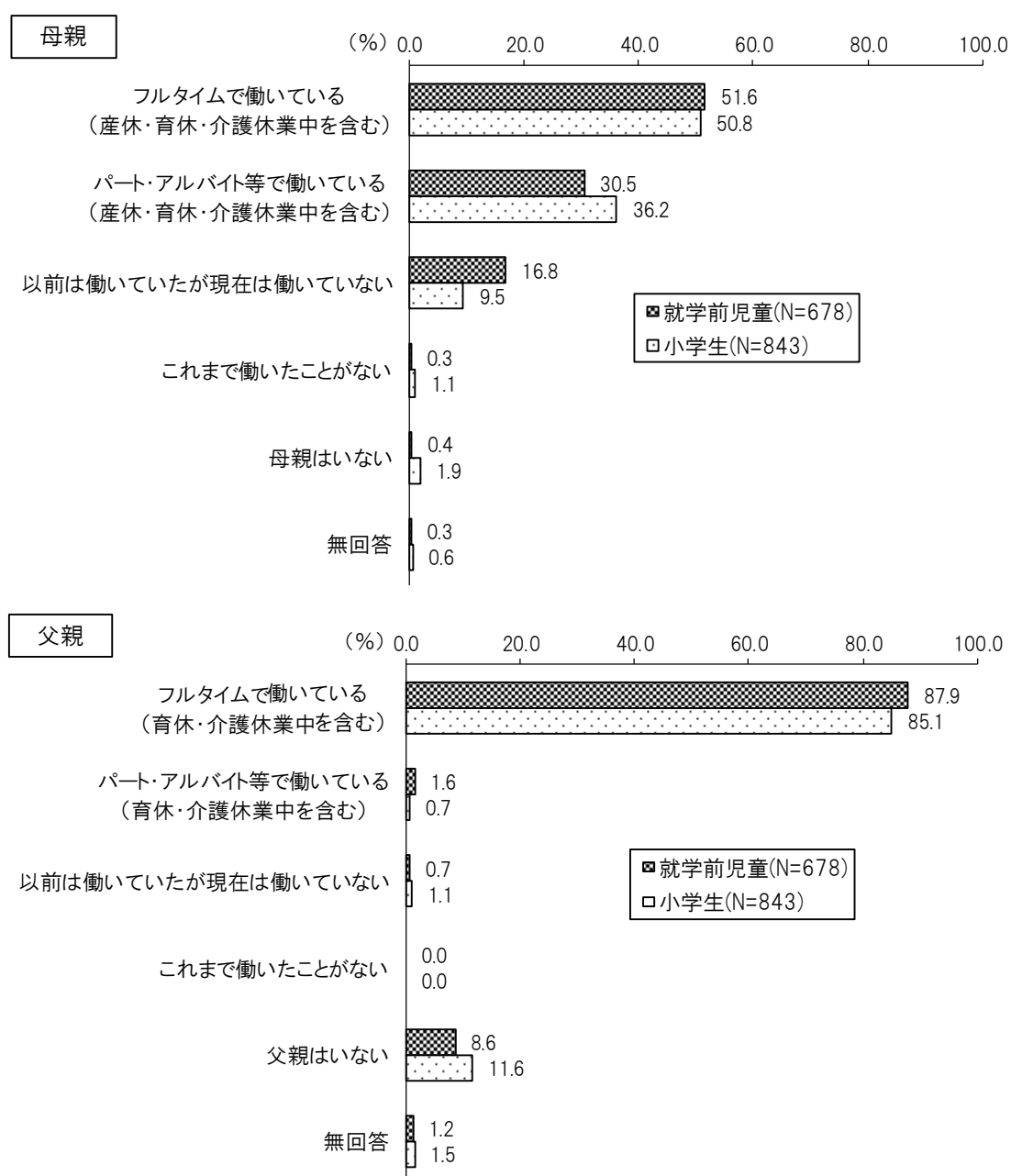
【2】保護者の就労状況について

1 保護者の就労形態

就問 6（小問 6） お子さんの母親は、現在働いていますか。（○は1つ）

就問 11（小問 11） お子さんの父親は、現在働いていますか。（○は1つ）

母親については、大半が就労しており、フルタイムが約半数、パート・アルバイト等が3割程度となっている。また、「以前は働いていたが現在は働いていない」割合は就学前児童で16.8%、小学生で9.5%となっている。父親については、大半がフルタイムで勤務している。



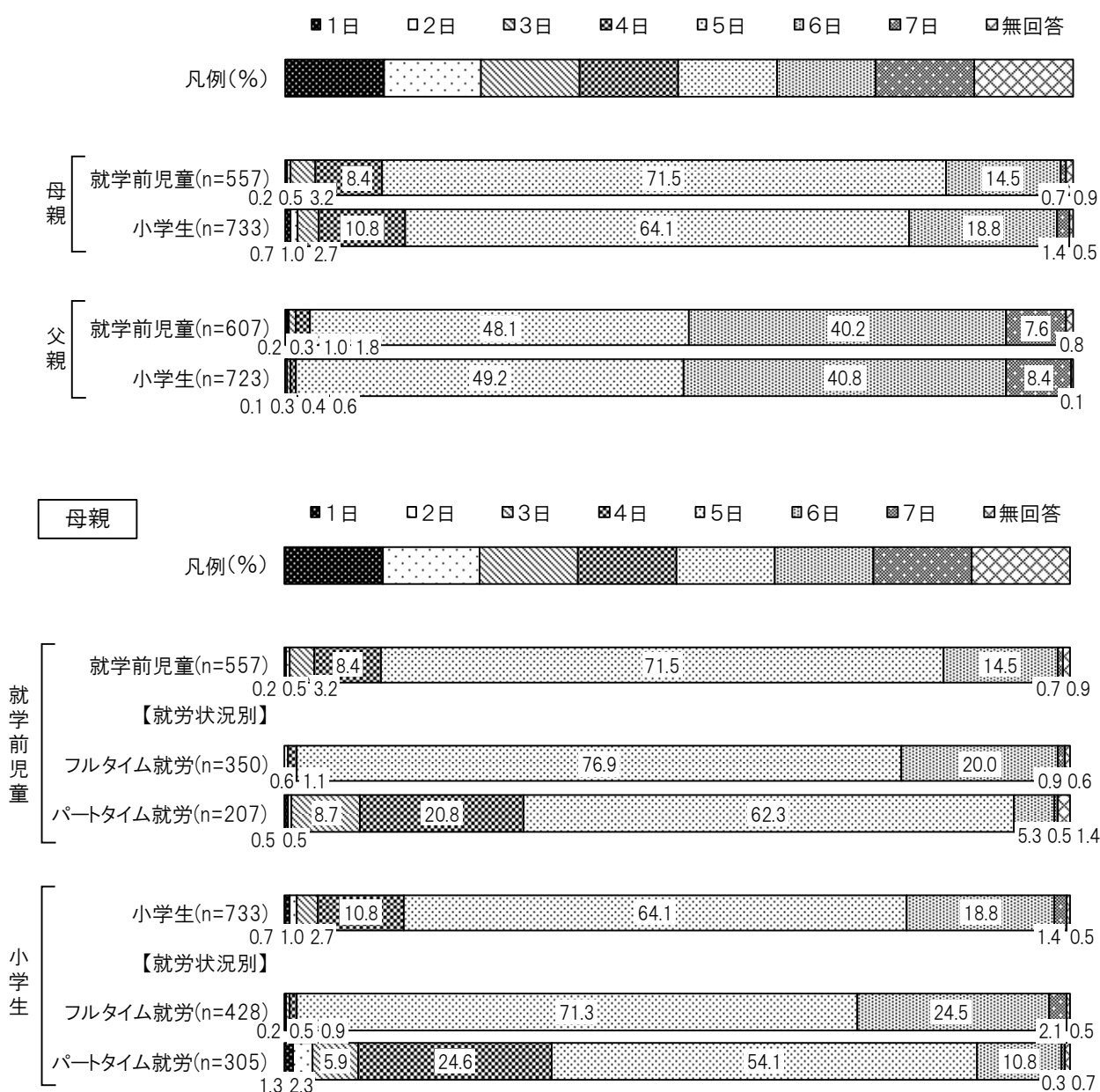
2 保護者の就労日数、就労時間

【就労している方におたずねします。】

就問7（就問12）（小問7）（小問12） 1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間について、最も多いパターンをお答えください。（○は1つずつ）

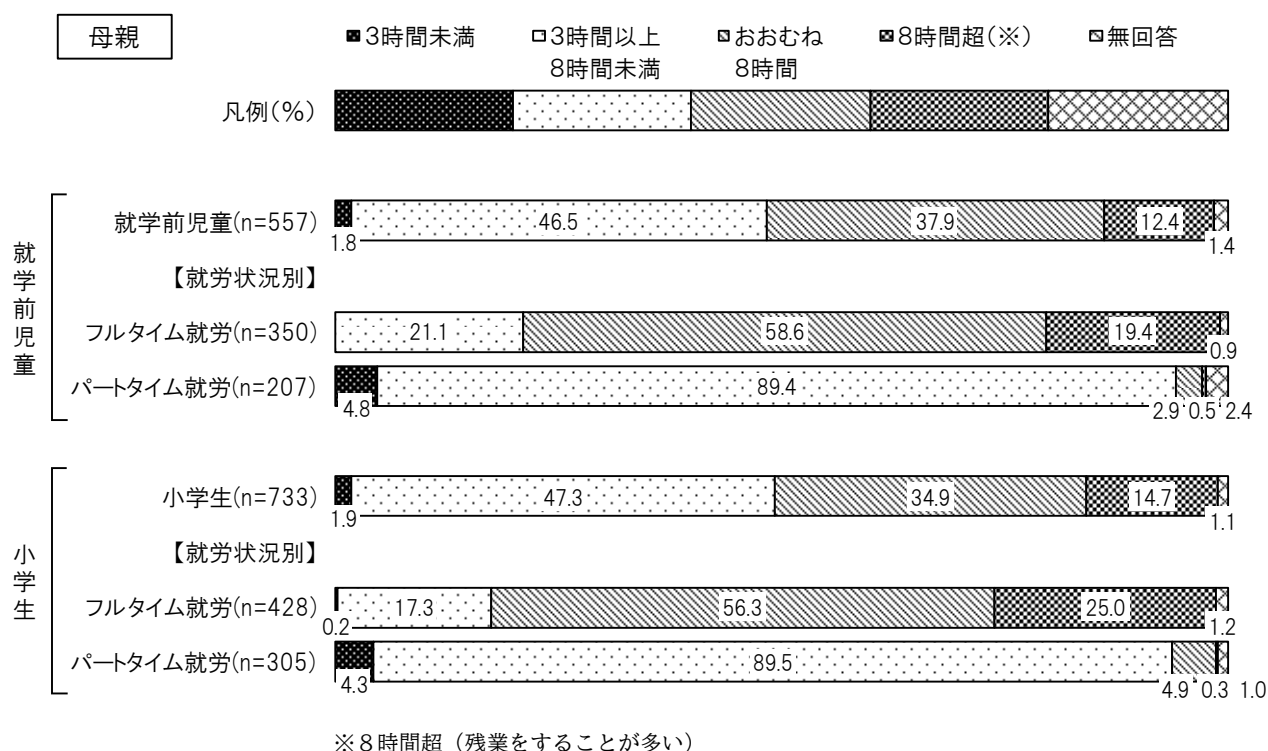
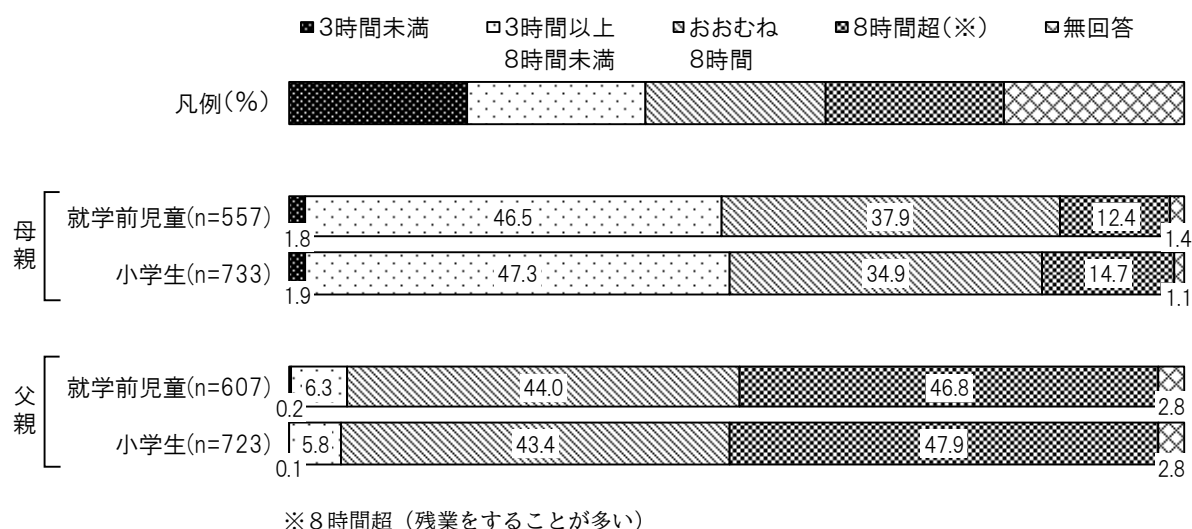
<就労日数>

母親の就労日数については、7割程度が「5日」、2割程度が「6日」と回答している。
父親については、4割が「6日」と回答している。



<就労時間>

母親の就労時間をみると、半数近くが「3時間以上8時間未満」、4割近くが「おおむね8時間」と回答しており、「8時間超（残業をすることが多い）」は1割程度みられた。父親については、半数近くが「8時間超（残業をすることが多い）」と回答している。

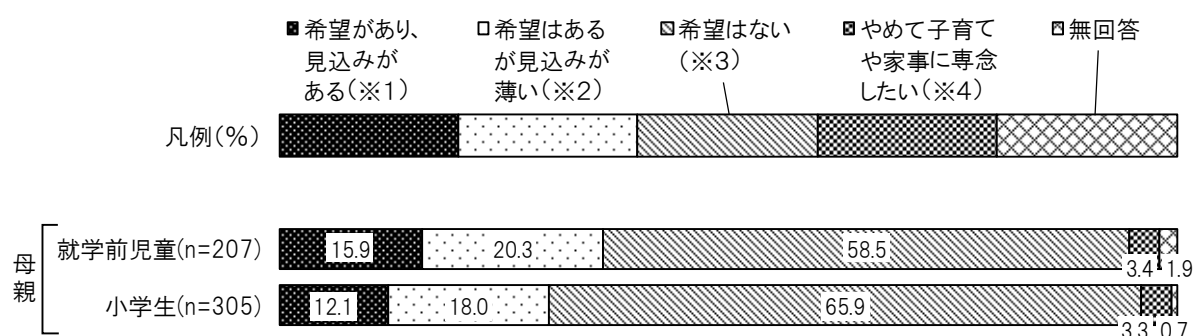


3 フルタイムへの転換希望

【パート・アルバイト等で就労している方におたずねします。】

就問8（就問13）（小問8）（小問13） 今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（○は1つ）

現在、パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望（「希望があり、フルタイムになれる見込みがある」「希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い」の合計）については、就学前児童で36.2%、小学生で30.1%となっている^注。



- ※1：希望があり、フルタイムになれる見込みがある
 ※2：希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
 ※3：希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
 ※4：仕事をやめて子育てや家事に専念したい

注1：就学前児童の父親については、「希望があり、フルタイムになれる見込みがある」が5件、「希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い」「希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）」が各2件、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」が1件みられた。

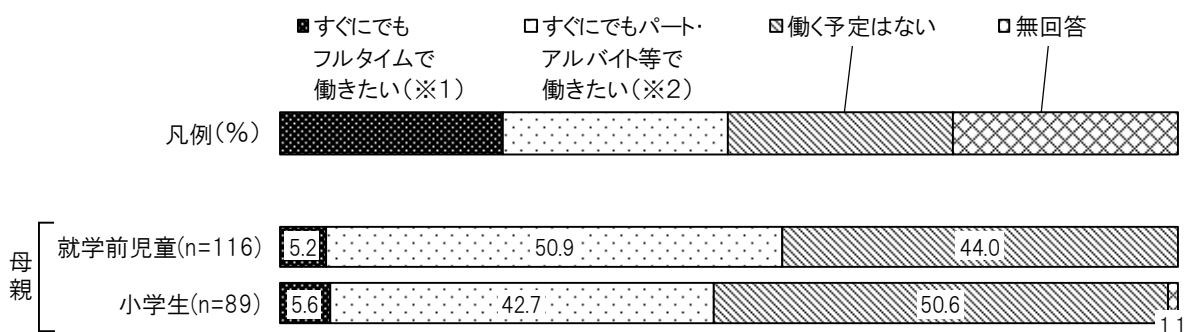
注2：小学生の父親については、「希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い」が1件、「希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）」が4件みられた。

4 今後の就労意向

【現在、就労していない方におたずねします。】

就問9（就問14）（小問9）（小問14） 今後、働きたいとお考えですか。（○は1つ）

現在、就労していない母親の就労意向については、就学前児童の母親で「すぐにも、又は1年以内にフルタイムで働きたい」が5.2%、「すぐにも、又は1年以内にパート・アルバイト等で働きたい」が50.9%となっており、合計で就労意向は半数以上(56.1%)を占めている。一方、母親の4割以上が「働く予定はない」と回答している^注。



※1：すぐにも、又は1年以内にフルタイムで働きたい

※2：すぐにも、又は1年以内にパート・アルバイト等で働きたい

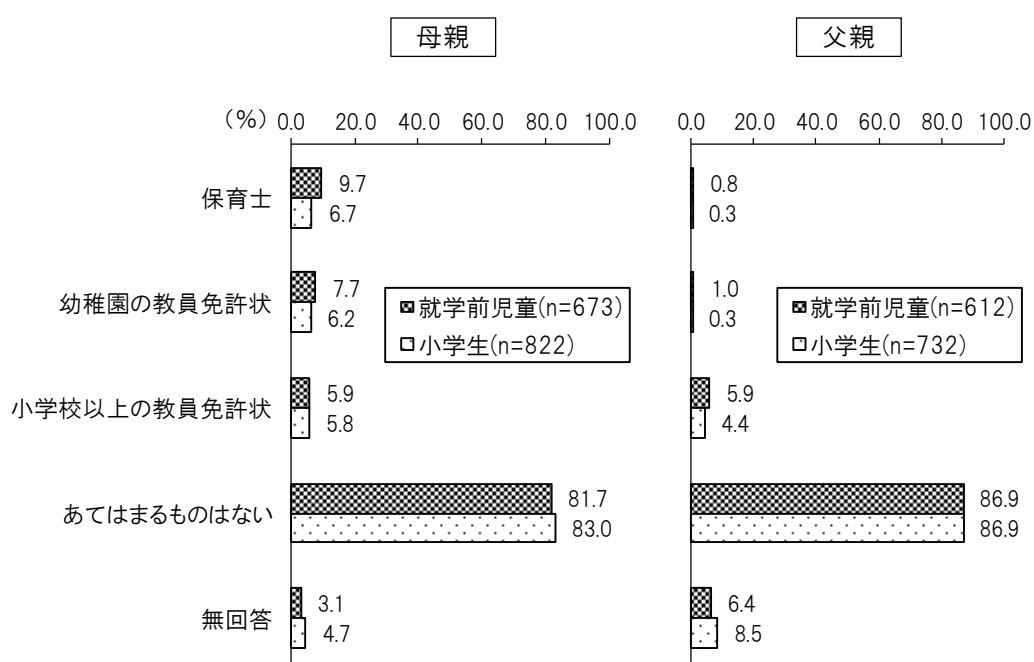
注1：就学前児童の父親については、「すぐにも、又は1年以内にパート・アルバイト等で働きたい」が1件、「働く予定はない」が3件みられた。

注2：小学生の父親については、「すぐにも、又は1年以内にフルタイムで働きたい」が4件、「働く予定はない」が5件みられた。

5 保育士や教員免許状の資格保有状況

就問 10（小問 10） お子さんの母親は、次の項目にあてはまる資格を持っていますか。
 就問 15（小問 15） お子さんの父親は、次の項目にあてはまる資格を持っていますか。
 （あてはまるもの全てに○）

母親の資格保有状況をみると、「保育士」「幼稚園の教員免許状」「小学校以上の教員免許状」がそれぞれ1割未満となっている。

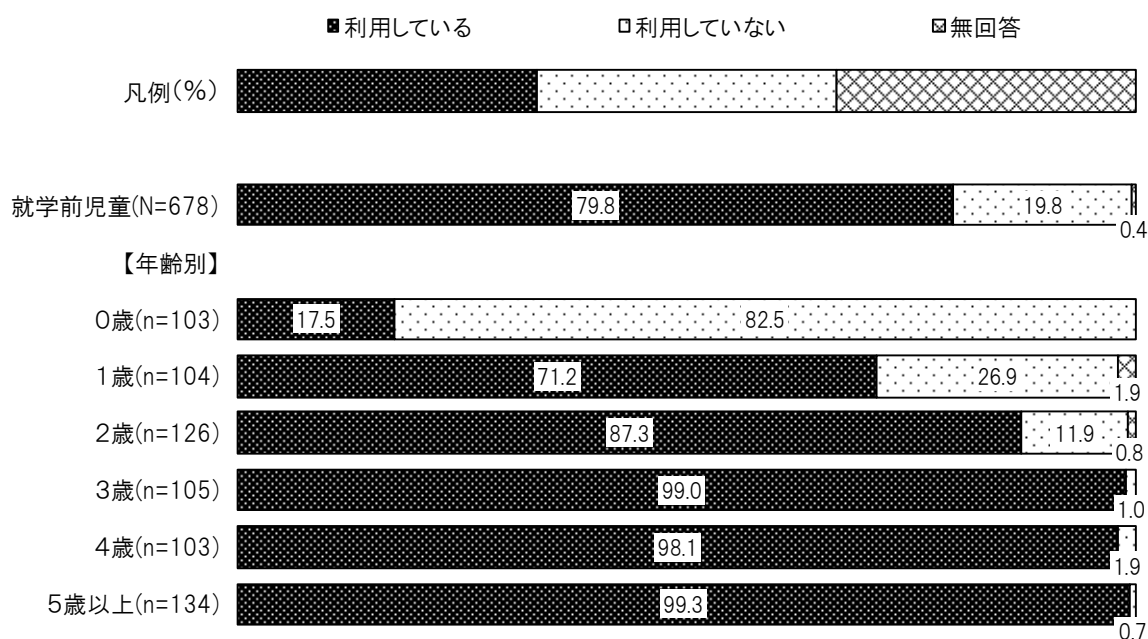


【3】就学前児童の教育・保育サービスの利用状況について

1 施設やサービスの利用状況

就問 16 お子さんは、平日、幼稚園や保育所等の施設やサービスを定期的に利用していますか。（○は1つ）

約8割（79.8%）の子どもが、幼稚園や保育所等の施設やサービスを利用しており、約2割（19.8%）が「利用していない」と回答している。また、3歳以上になると、ほとんどの子どもが利用している。

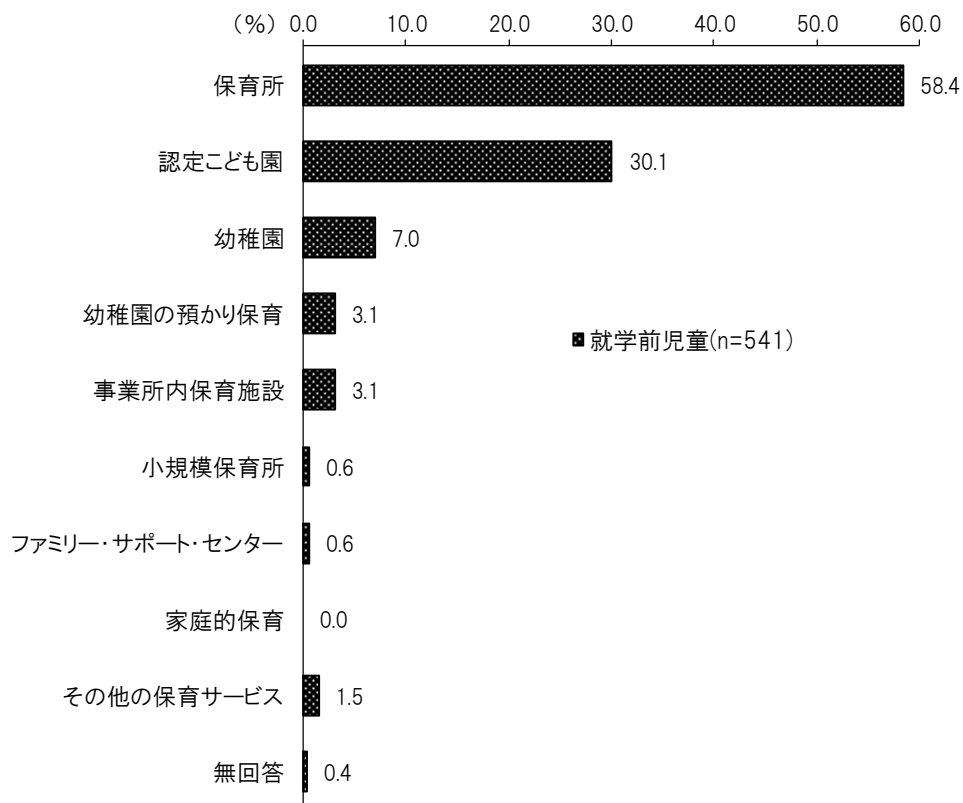


2 利用している施設やサービス

【施設やサービスを利用している方におたずねします。】

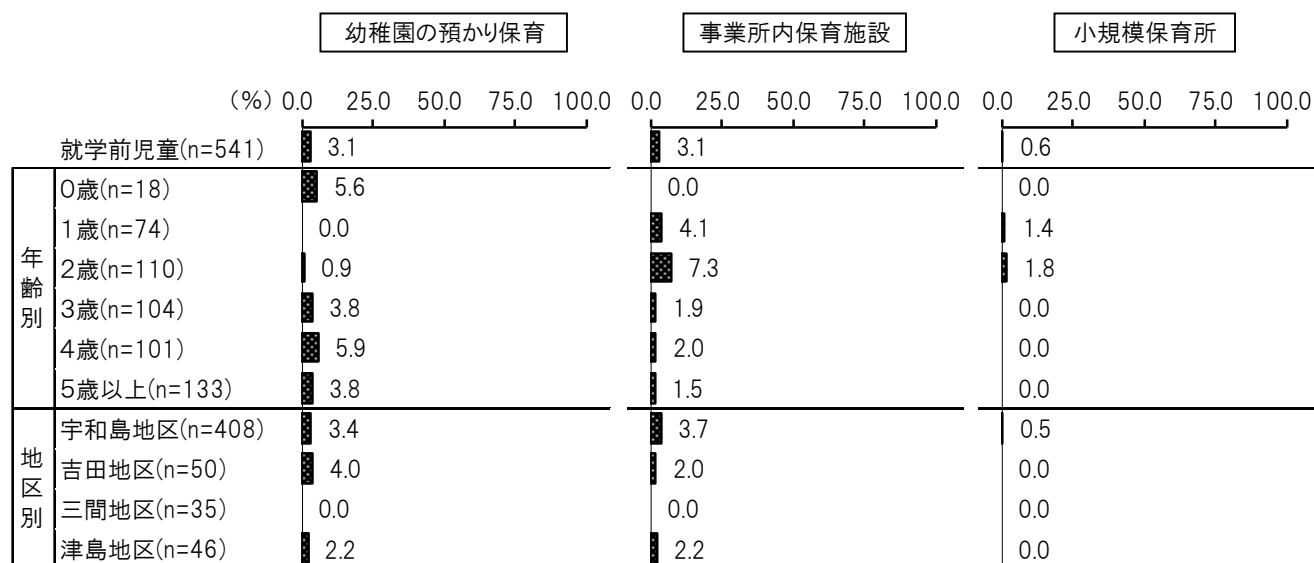
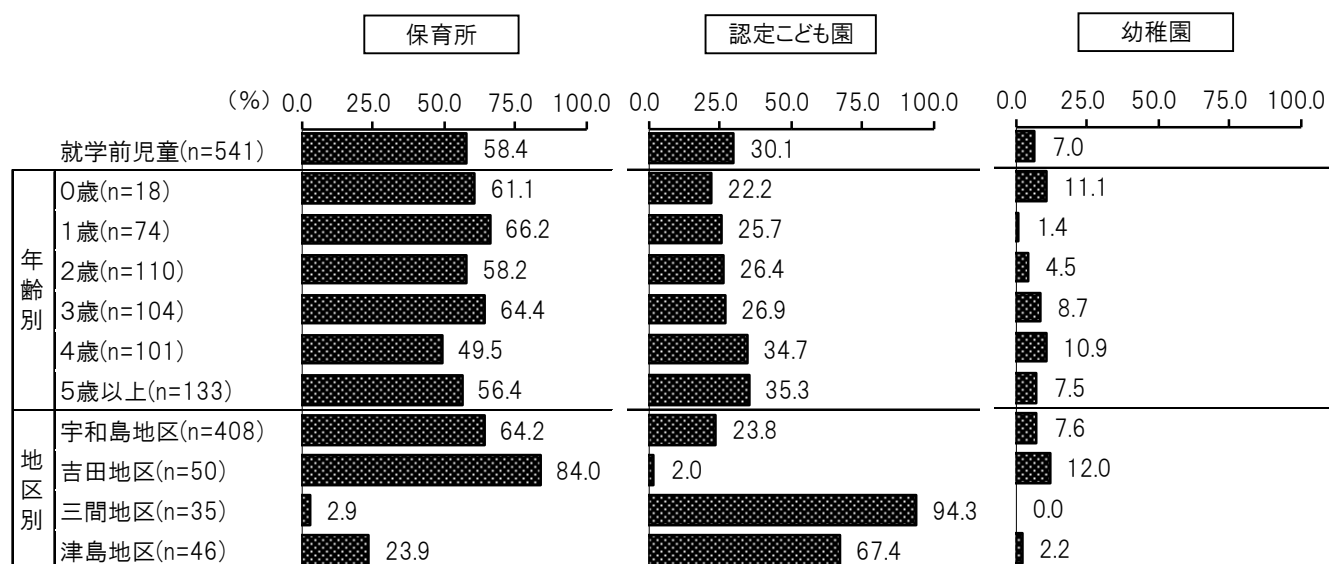
就問 17 現在、年間を通じて、平日にどの幼稚園や保育所等の施設やサービスを利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

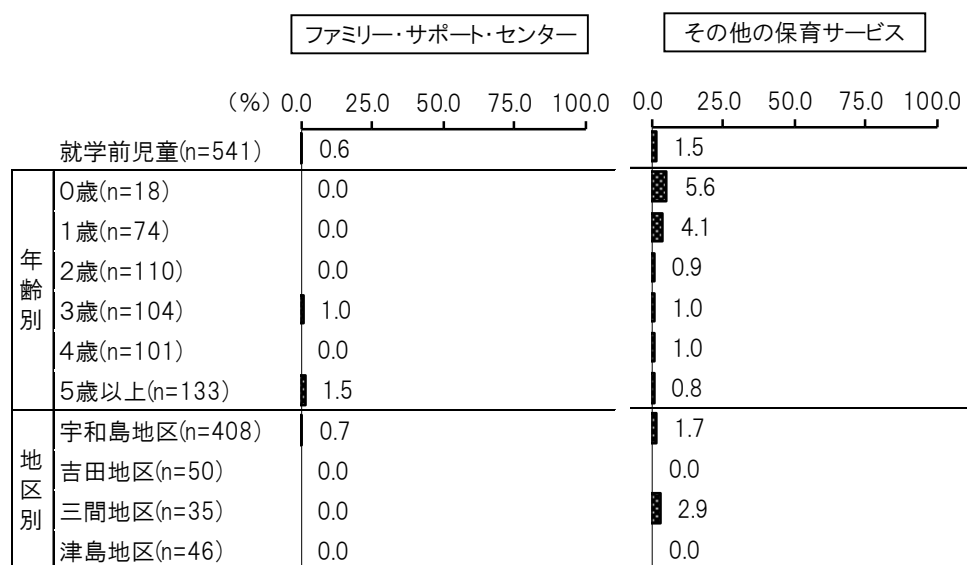
「保育所」の割合が58.4%と最も高く、次いで「認定こども園」（30.1%）、「幼稚園」（7.0%）が続いている。



利用状況を子どもの年齢別でみると、4歳以上で「認定こども園」の割合が高くなっている。

地区別でみると、宇和島地区や吉田地区で「保育所」、三間地区や津島地区で「認定こども園」の割合がそれぞれ他の地区に比べて高くなっている。



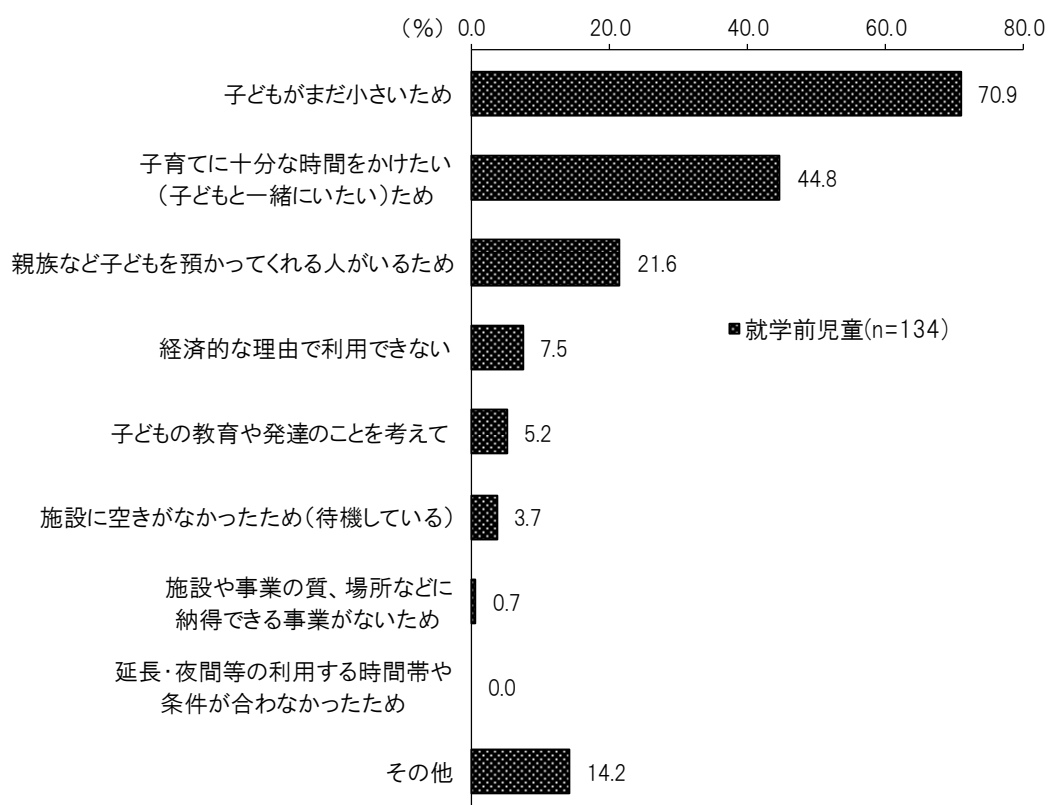


3 利用していない理由

【施設やサービスを利用していない方におたずねします。】

就問 18 利用していないのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの全てに○）

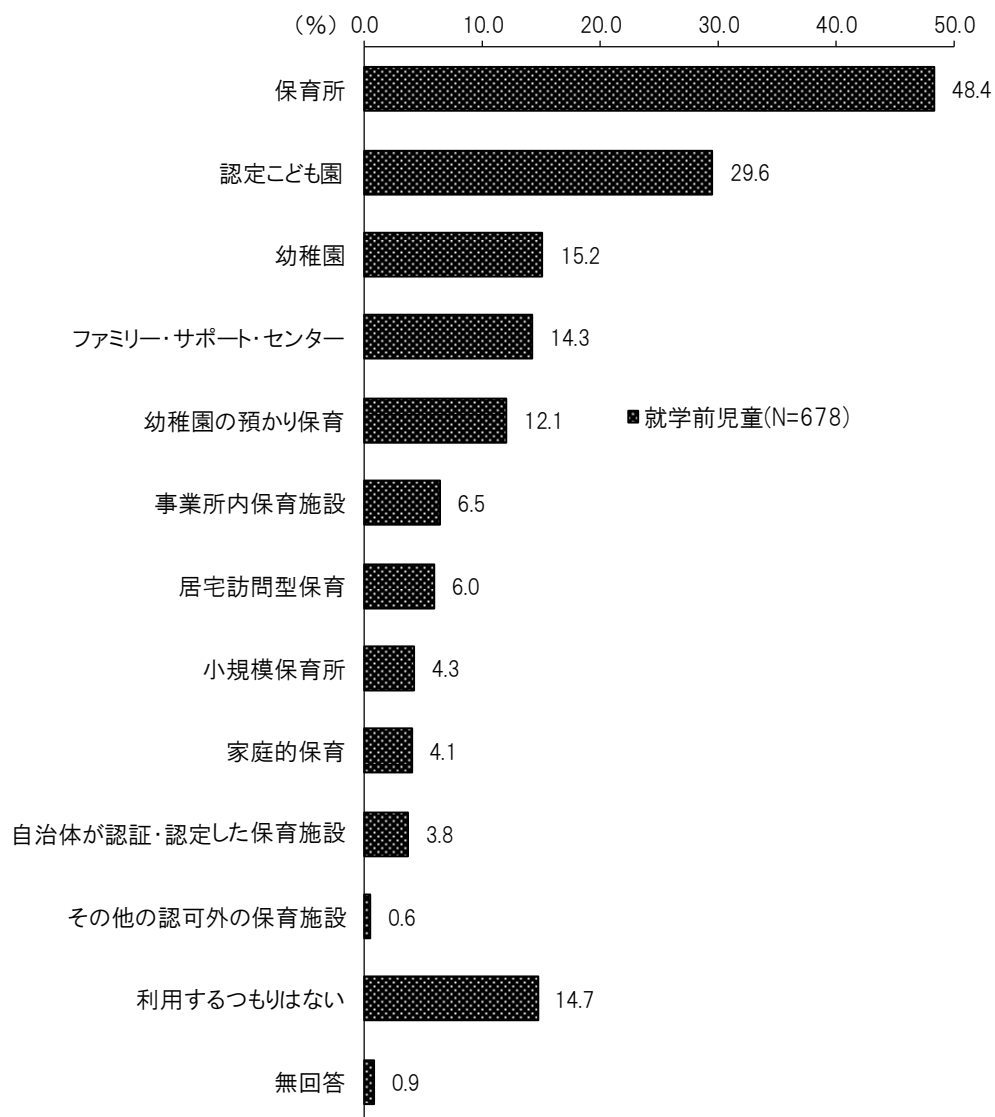
利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため」の割合が70.9%と最も高く、次いで「子育てに十分な時間をかけたい（子どもと一緒にいたい）ため」（44.8%）、「親族など子どもを預かってくれる人がいるため」（21.6%）、「経済的な理由で利用できない」（7.5%）の順となっている。



4 施設やサービスの今後の利用希望

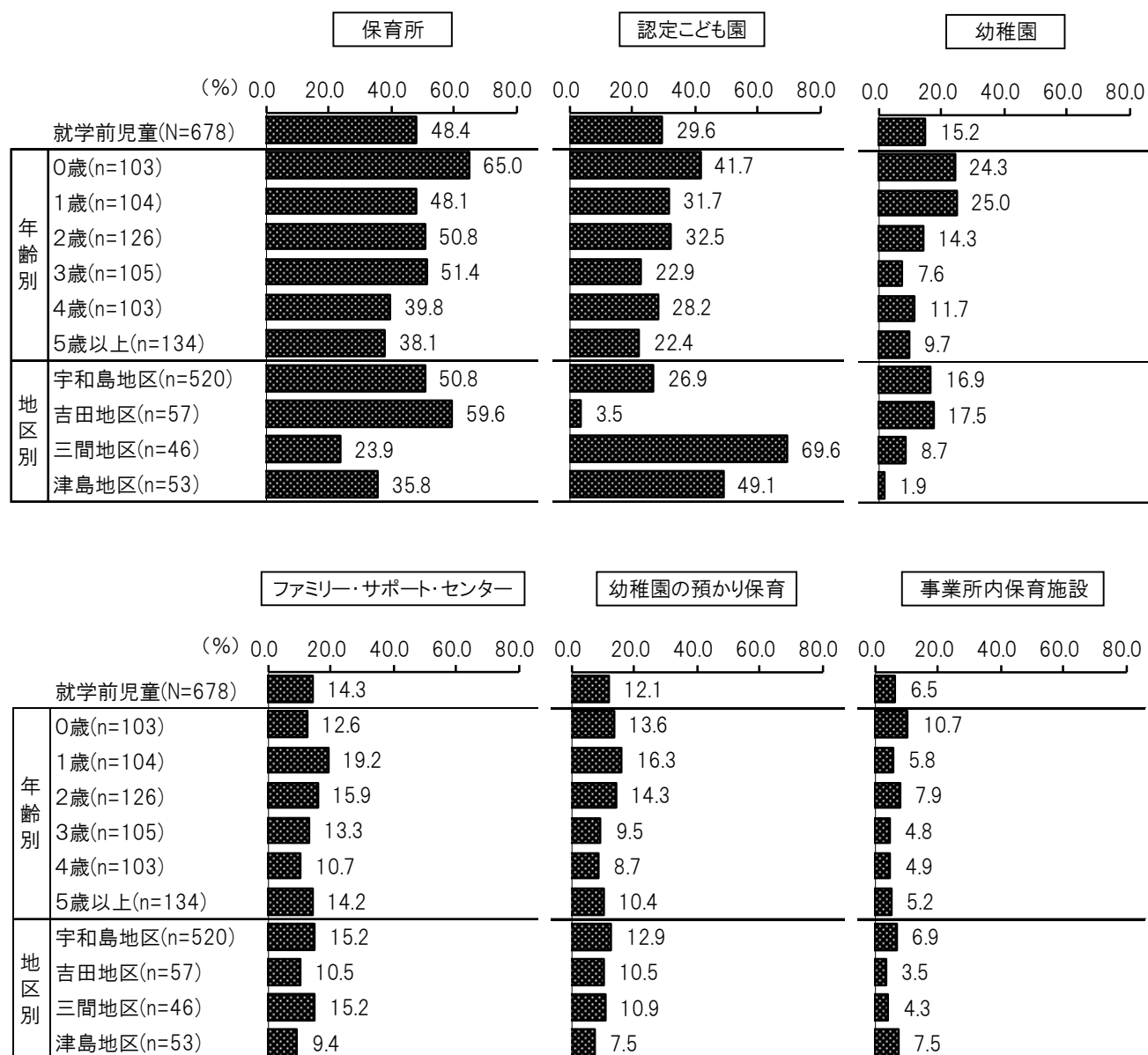
就問 19 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、平日に定期的にご利用してみたい幼稚園や保育所等の施設やサービスをお答えください。
(あてはまるもの全てに○)

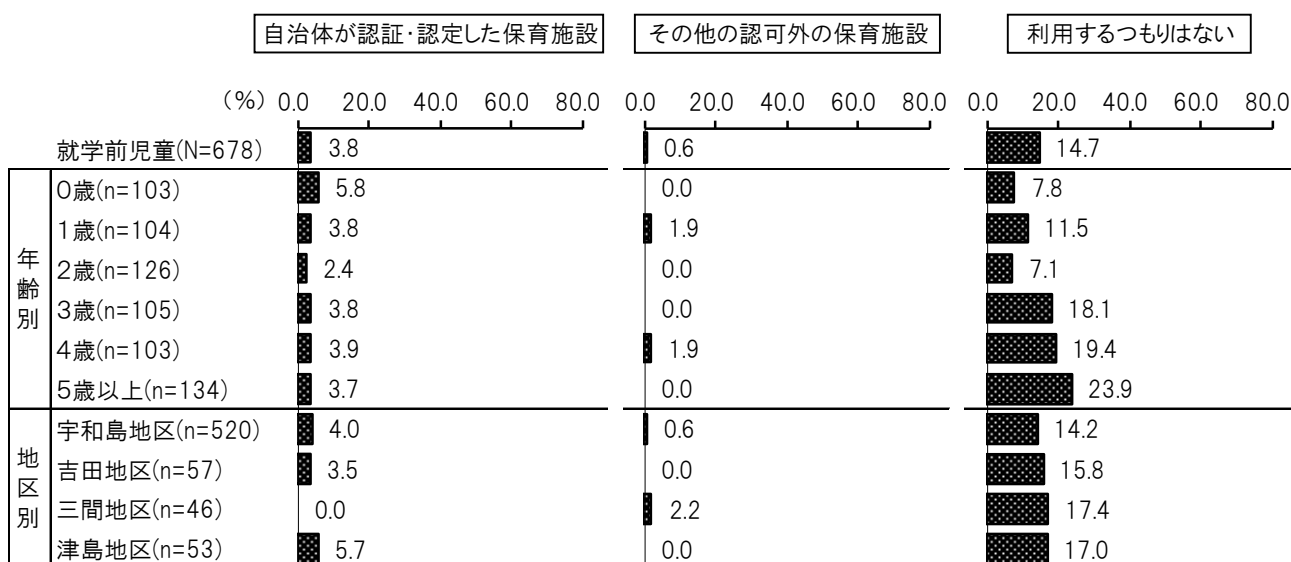
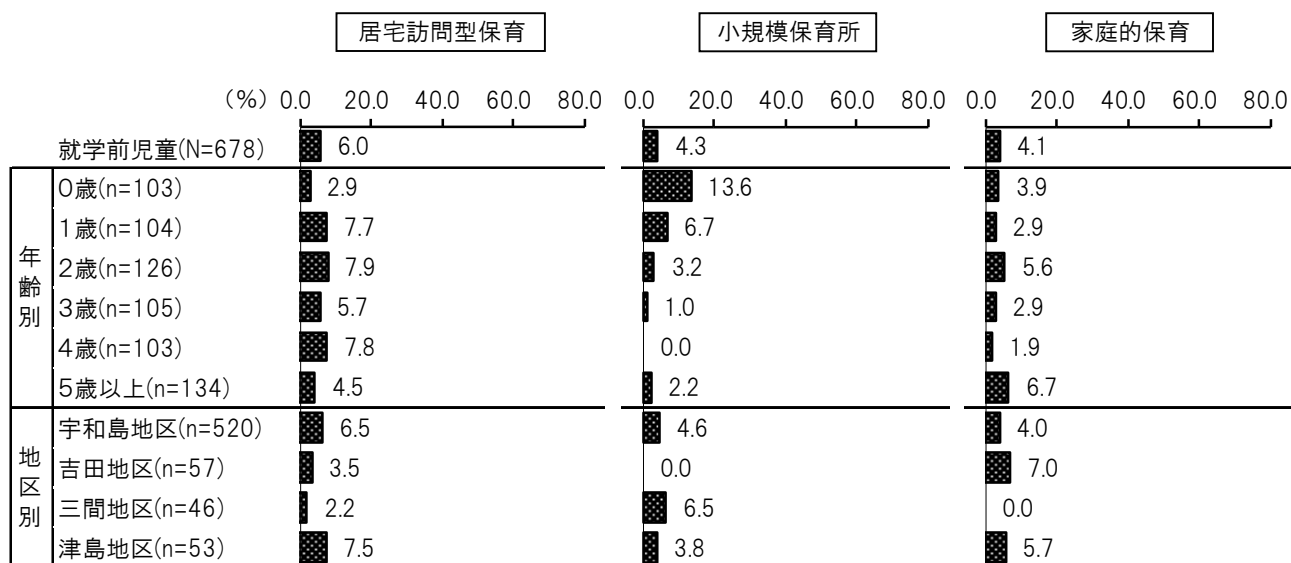
施設やサービスの今後の利用希望については、「保育所」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「認定こども園」(29.6%)、「幼稚園」(15.2%)、「ファミリー・サポート・センター」(14.3%)、「幼稚園の預かり保育」(12.1%)の順となっている。一方、「利用するつもりはない」は 14.7%となっている。



今後の利用希望を子どもの年齢別でみると、0歳で「保育所」「認定こども園」「小規模保育所」、1歳以下で「幼稚園」のニーズがそれぞれ他の年齢層に比べて高くなっている。

地区別でみると、宇和島地区や吉田地区で「保育所」「幼稚園」、三間地区や津島地区で「認定こども園」のニーズがそれぞれ他の地区に比べて高くなっている。





幼稚園や保育所等の利用状況別（就問 16）でみると、利用していない人の6割以上（62.7%）が「保育所」、約半数（48.5%）が「認定こども園」、3割以上（36.6%）が「幼稚園」と回答している。

単位（%）	保育所	認定こども園	幼稚園	ファミリー・サポート・センター	幼稚園の預かり保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	小規模保育所	家庭的保育	自治体が認証・認定した保育施設	その他の認可外の保育施設	利用するつもりはない
就学前児童(N=678)	48.4	29.6	15.2	14.3	12.1	6.5	6.0	4.3	4.1	3.8	0.6	14.7
【幼稚園や保育所等の利用状況別】												
利用している(n=541)	44.9	25.0	9.6	13.7	9.8	6.1	6.1	2.2	4.3	3.3	0.6	17.6
利用していない(n=134)	62.7	48.5	36.6	15.7	20.9	8.2	4.5	12.7	3.7	5.2	0.7	3.7

注：表中の「網掛け」は、各クロス集計（利用状況別など）において最も高い割合を示している。
但し、回答割合が10%未満の項目については網掛けしていない。
また「無回答」は表記から省略している。

5 18時以降の延長利用希望

【施設やサービスを今後利用してみたいと回答した方におたずねします。】

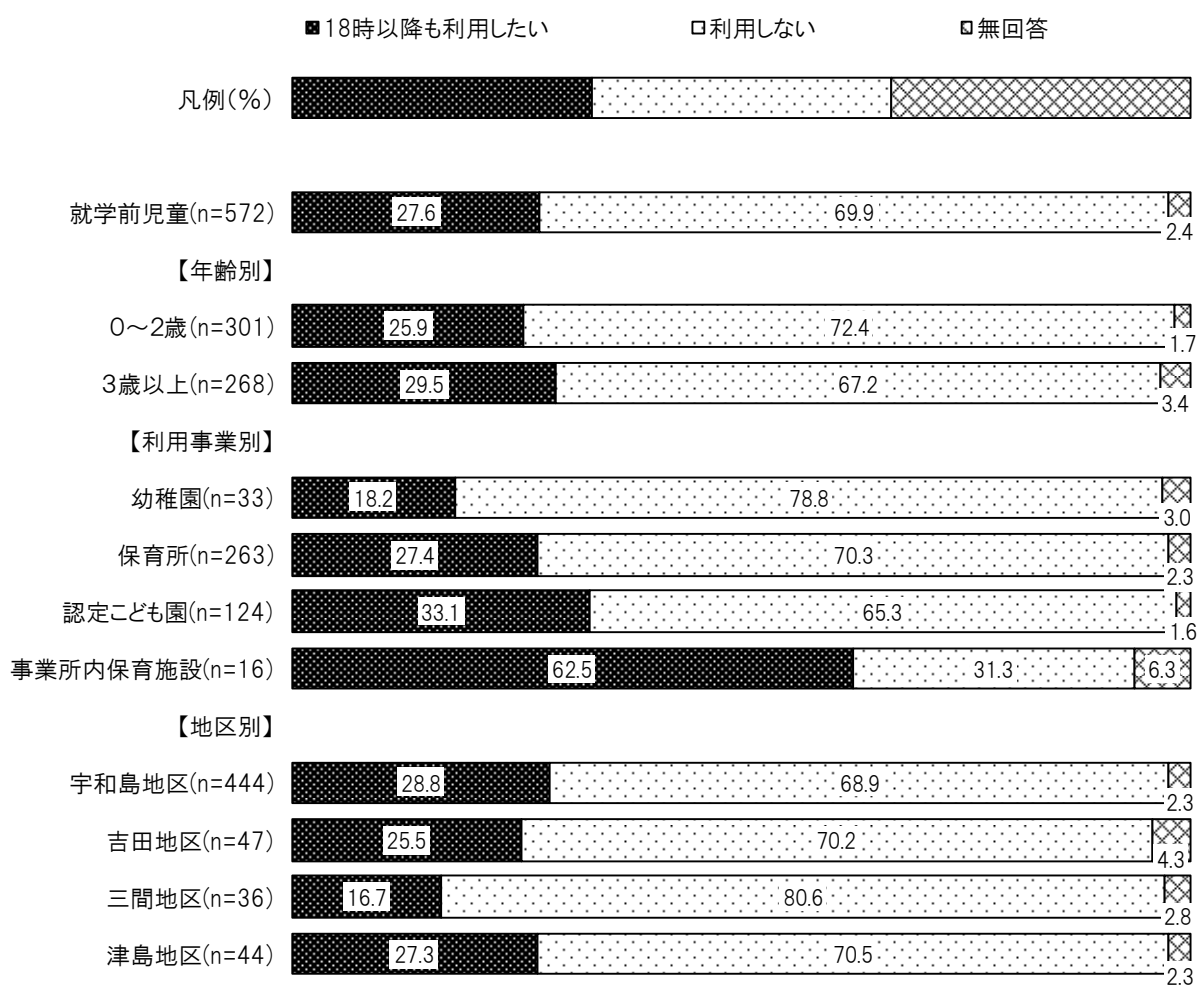
就問 20 今後、幼稚園や保育所等の施設やサービスを利用すると想定した場合、18 時以降の延長利用を希望しますか。（○は1つ）

延長利用希望については、3 割近く（27.6%）が「18 時以降も利用したい」と回答している。

年齢別では、3 歳以上は 0～2 歳に比べて「18 時以降も利用したい」の割合がやや高くなっている。

利用事業別（就問 17）では、事業所内保育施設で「18 時以降も利用したい」の割合が他の層を大きく上回っている。

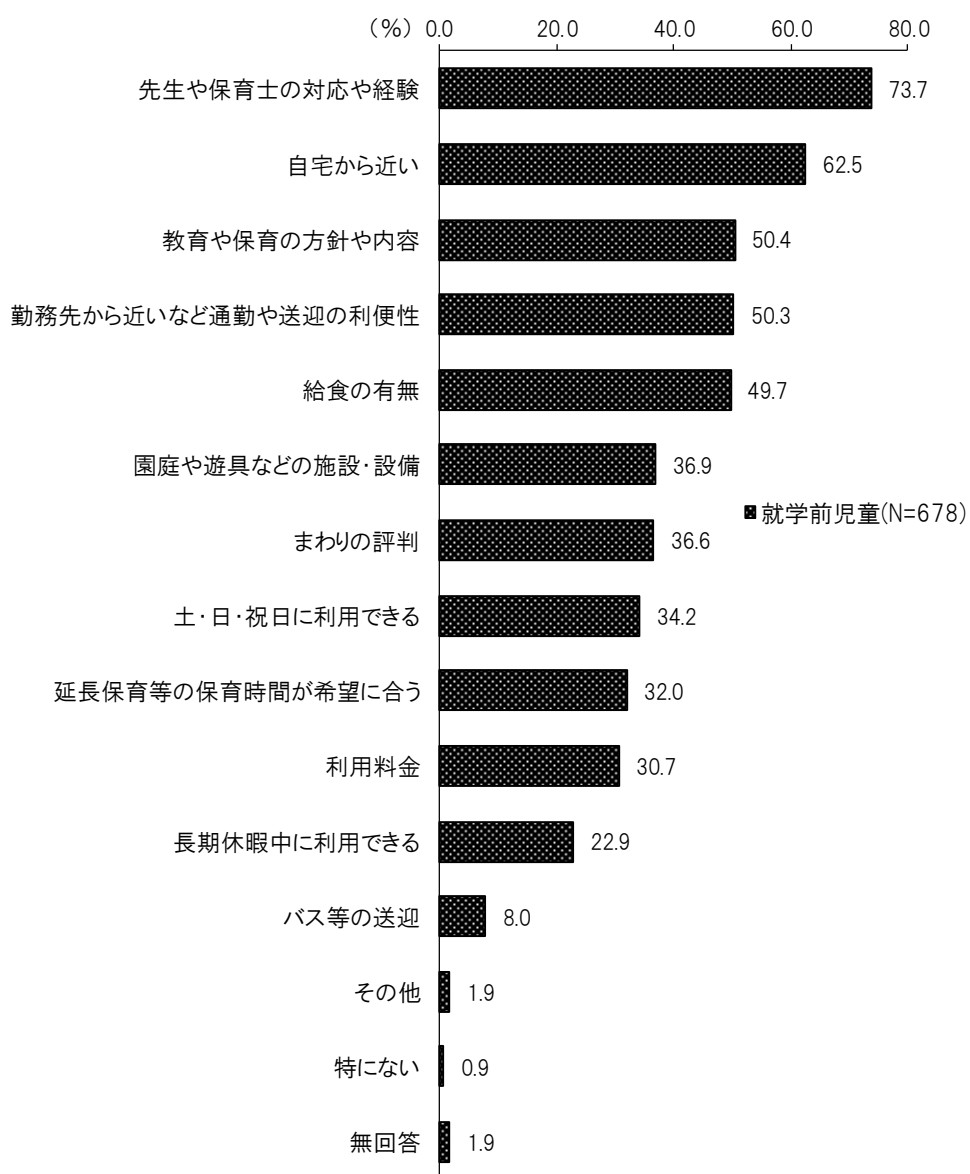
地区別では、三間地区で「利用しない」の割合が他の地区に比べて高くなっている。



6 施設やサービスを利用する際に重視すること

就問 21 今後、幼稚園や保育所等の施設やサービスを利用すると想定した場合、あなたはどのような点を重視しますか。（あてはまるもの全てに○）

施設やサービスを利用する際に重視することについては、「先生や保育士の対応や経験」の割合が73.7%と最も高く、次いで「自宅から近い」（62.5%）、「教育や保育の方針や内容」（50.4%）、「勤務先から近いなど通勤や送迎の利便性」（50.3%）、「給食の有無」（49.7%）の順となっている。



【4】子育て支援センターの利用状況について

1 子育て支援センターの利用状況

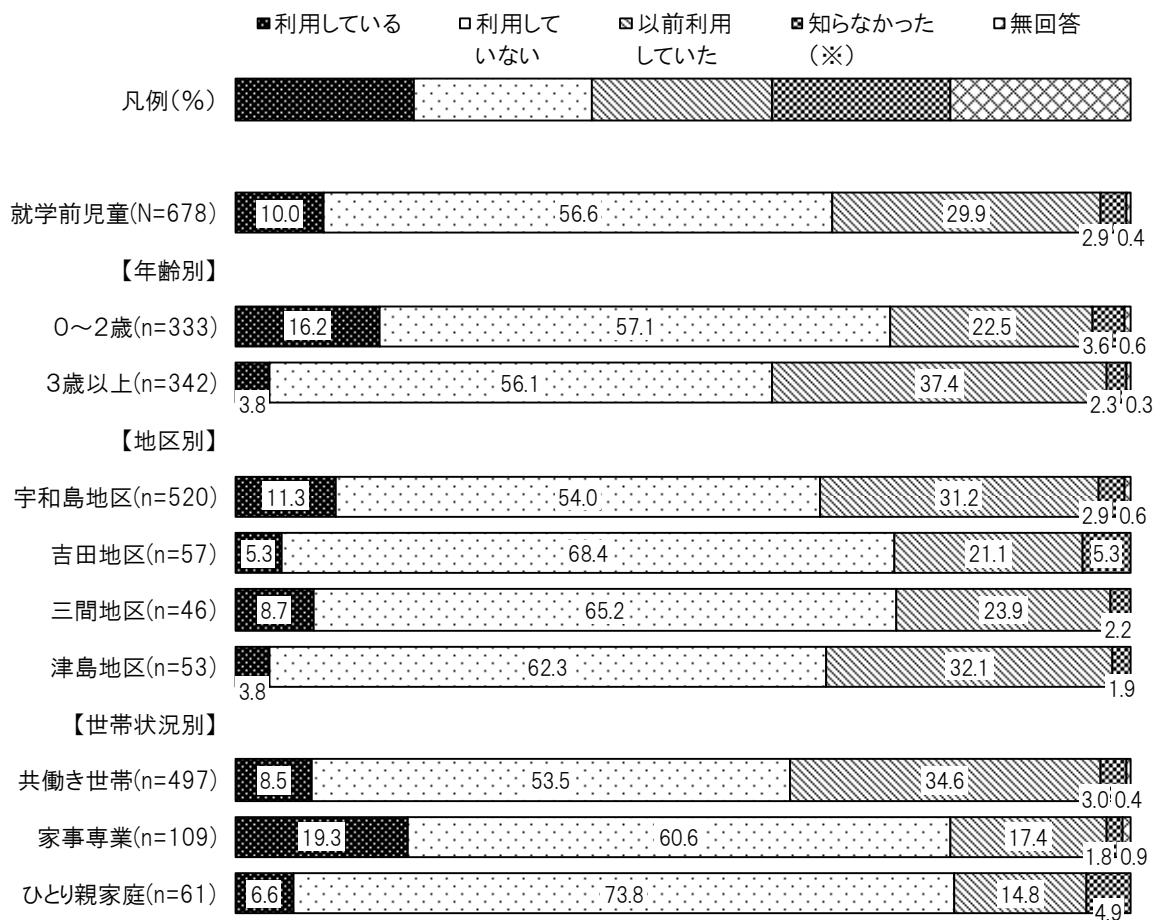
就問 22 あなたは「子育て支援センター」を利用していますか。（○は1つ）

子育て支援センターの利用状況については、「利用している」が10.0%、「利用していない」が56.6%、「以前利用していた」が29.9%となっている。

年齢別では、0～2歳は「利用している」の割合が3歳以上を大きく上回っている。

地区別では、宇和島地区や津島地区で「以前利用していた」の割合が他の地区に比べて高くなっている。

世帯状況別では、家事専業で「利用している」、共働き世帯で「以前利用していた」の割合がそれぞれ他の層を大きく上回っている。



※子育て支援センターがあることを知らなかった

注：世帯状況別の「家事専業」とは、父母のどちらかが「以前は働いていたが現在は働いていない」「これまで働いたことがない」の回答者（以下同様）

2 子育て支援センターの利用希望

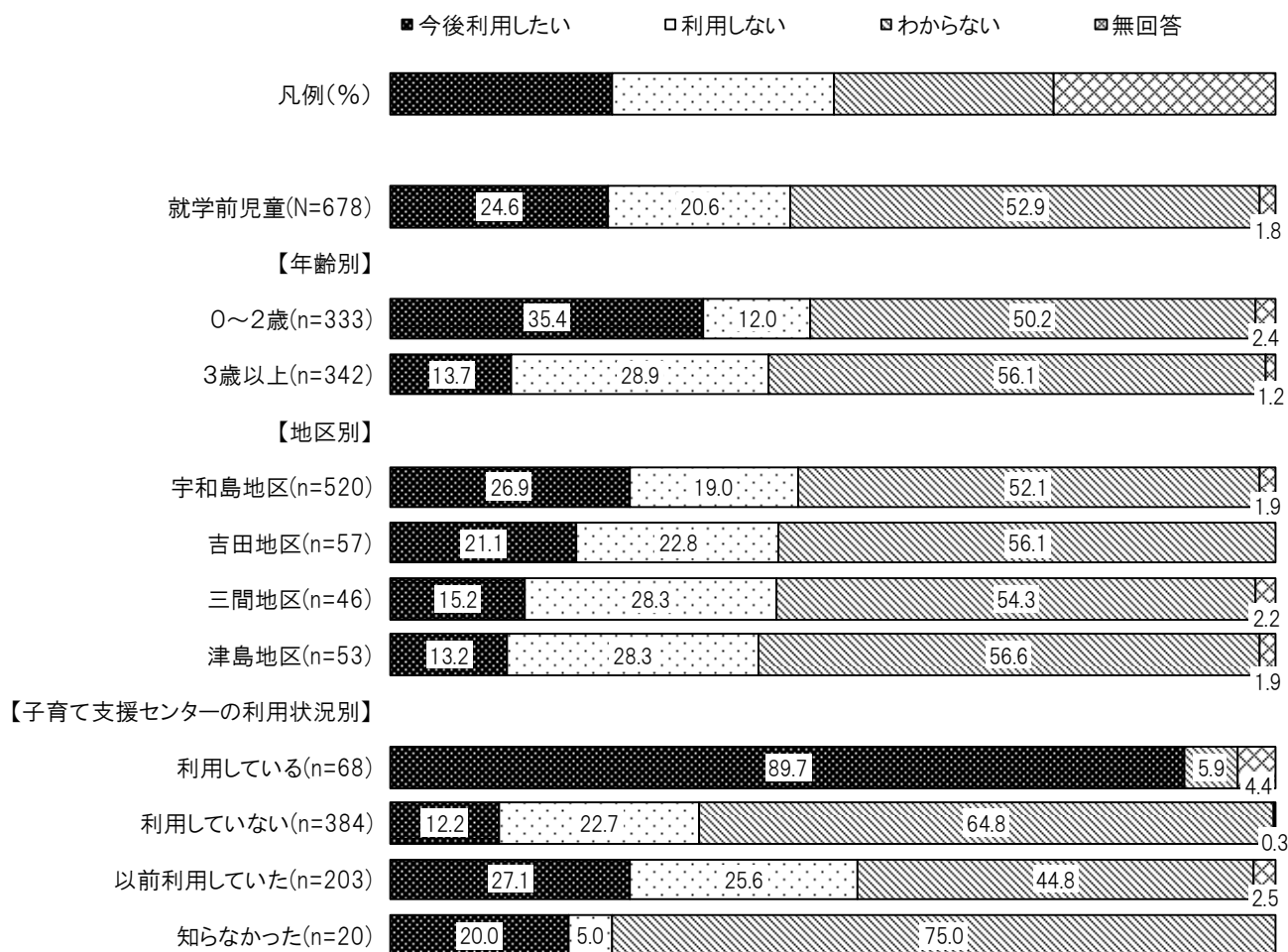
就問 23 今後「子育て支援センター」を利用してみたいと思いますか。（○は1つ）

子育て支援センターの利用希望については、「今後利用したい」が24.6%、「利用しない」が20.6%、「わからない」が52.9%となっている。

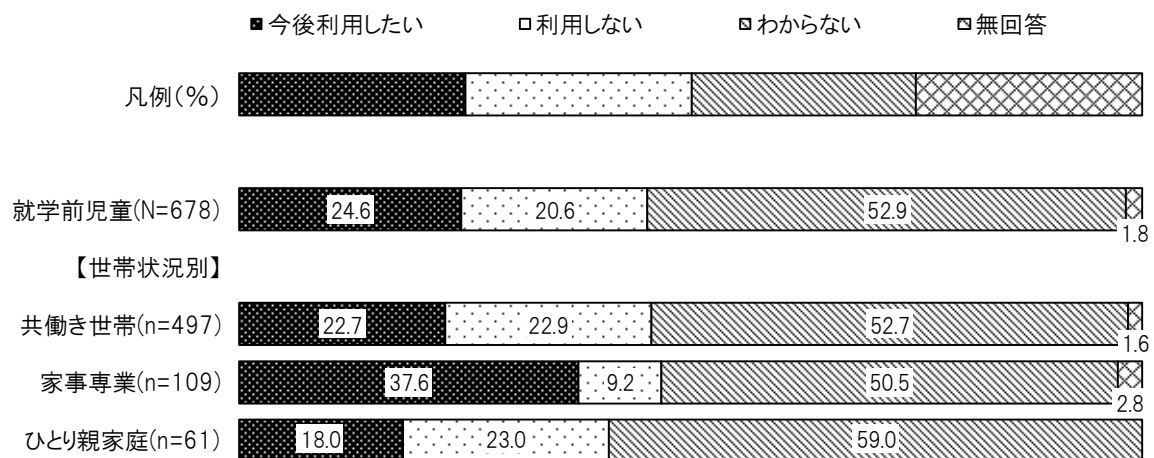
年齢別では、0～2歳で「今後利用したい」、3歳以上で「利用しない」の割合がそれぞれ高くなっている。

地区別では、宇和島地区で「今後利用したい」の割合が他の地区に比べて高くなっている。

子育て支援センターの利用状況別（就問 22）でみると、利用していない人や知らなかった人の約6～7割が「わからない」と回答している。



世帯状況別では、家事専業の4割近くが「今後利用したい」と回答している。



【利用希望回数】

単位(回)	月に何回程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
今後利用したい	156	5.2	1.0	20.0

【5】土・日・祝日や長期休暇中の保育所などの利用希望について

1 土・日・祝日の施設やサービスの利用希望

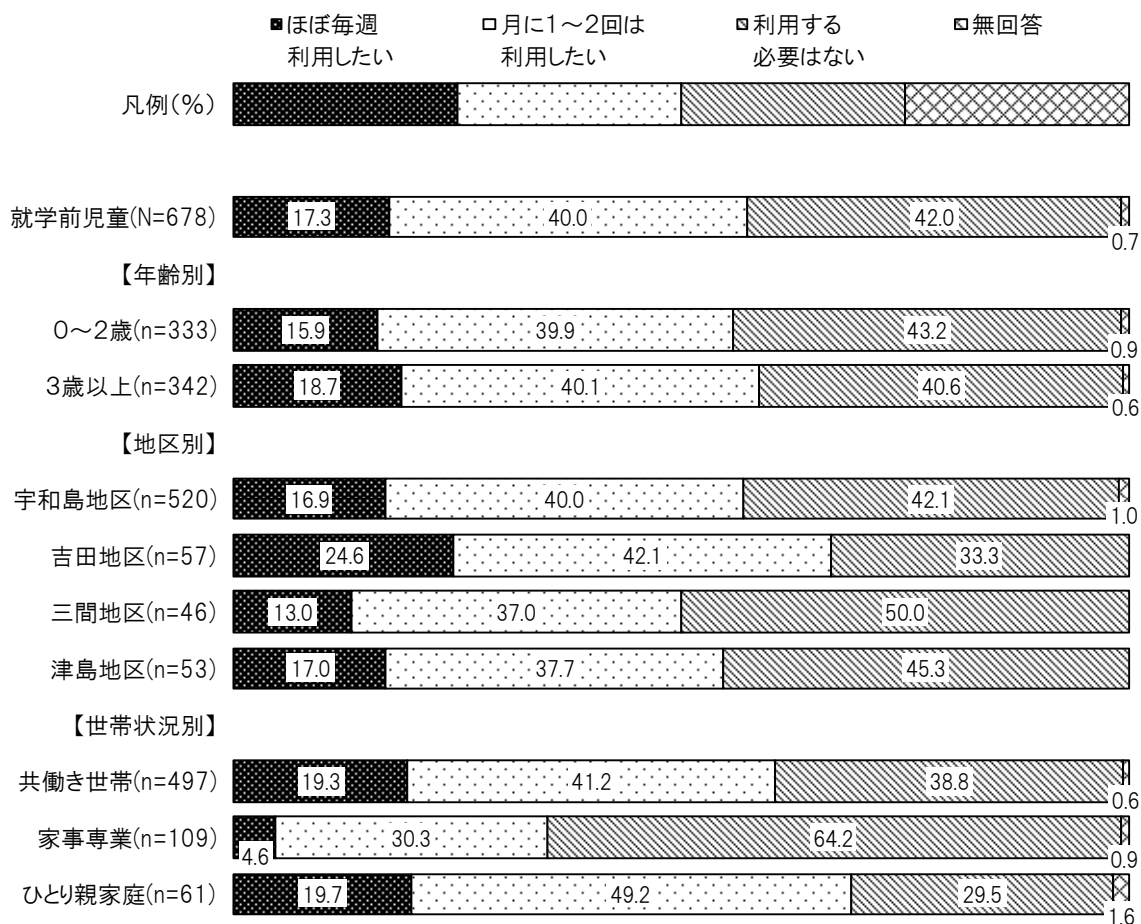
就問 24 土・日・祝日に、保育所や幼稚園等の施設やサービスの利用希望はありますか。
(○は1つつ)

土曜日の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が17.3%、「月に1～2回は利用したい」が40.0%、合計で57.3%が『利用したい』と回答している。一方、約4割(42.0%)が「利用する必要はない」と回答している。

年齢別では大きな差はみられないが、地区別では吉田地区で「ほぼ毎週利用したい」の割合が他の地区に比べて高くなっている。

世帯状況別では、ひとり親家庭で「月に1～2回は利用したい」、家事専業で「利用する必要はない」の割合がそれぞれ他の層に比べて高くなっている。

土曜日

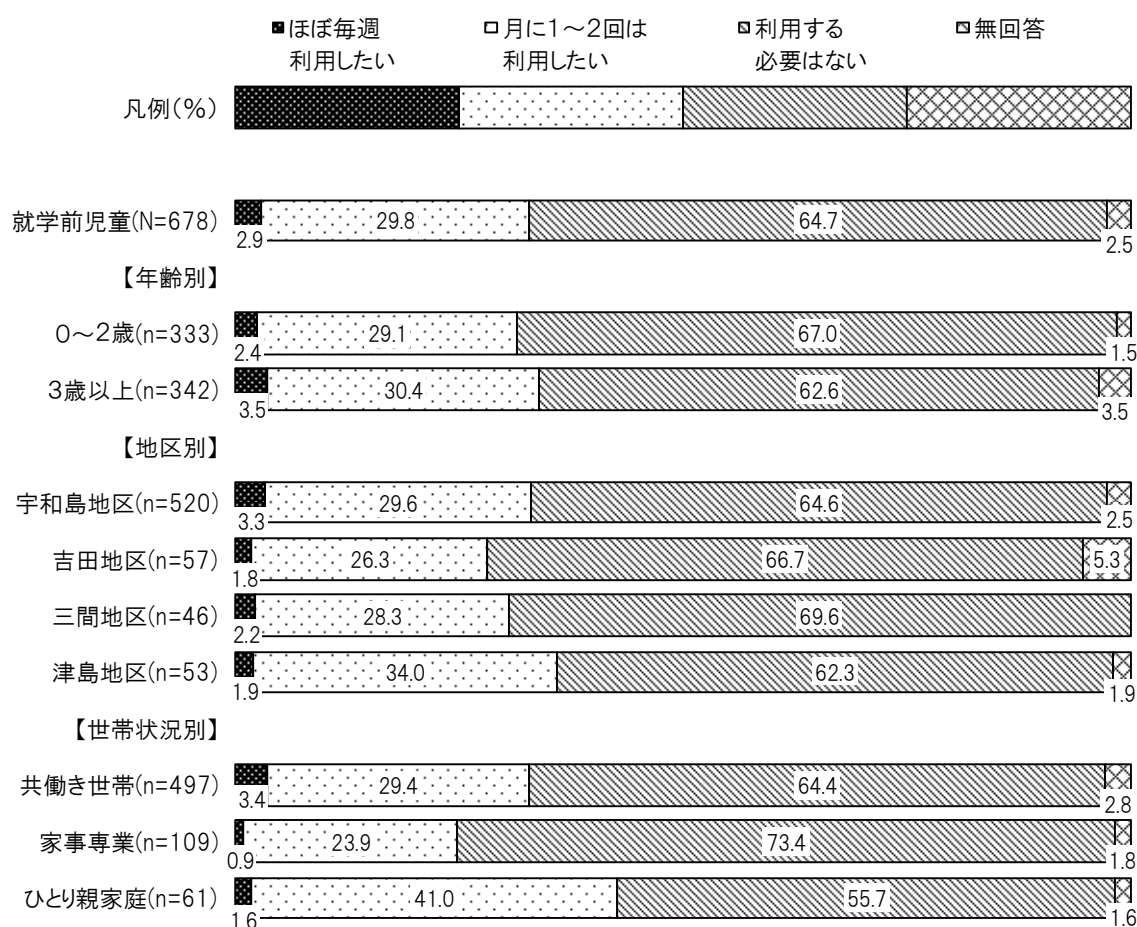


日曜日・祝日の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が2.9%、「月に1～2回は利用したい」が29.8%、合計で32.7%が『利用したい』と回答している。一方、「利用する必要はない」は64.7%となっている。

年齢別では大きな差はみられないが、地区別では津島地区で「月に1～2回は利用したい」の割合が他の地区に比べて高くなっている。

世帯状況別では、ひとり親家庭で「月に1～2回は利用したい」の割合が他の層を大きく上回っている。

日曜日・祝日



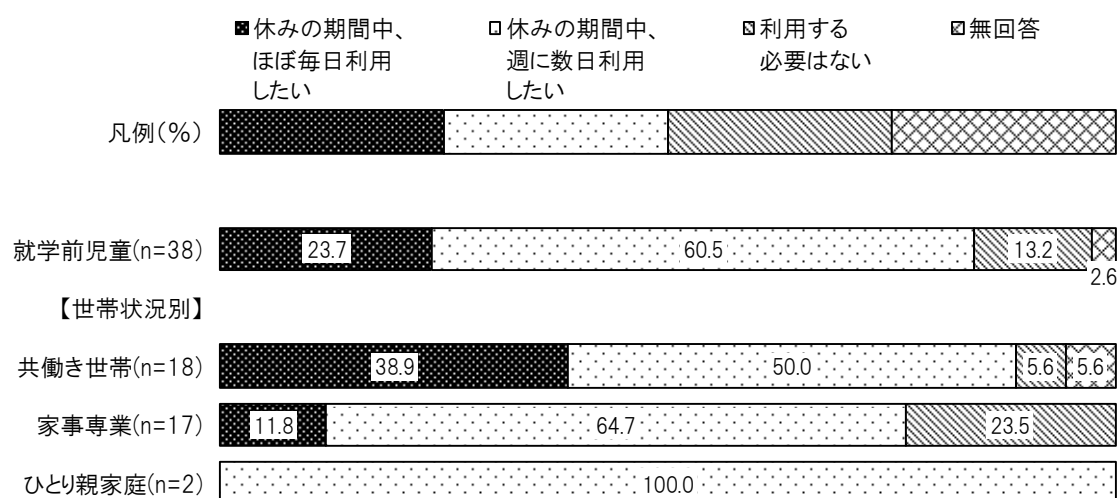
2 長期休暇中の施設やサービスの利用希望

【現在「幼稚園」を利用している方におうかがいします。】

就問 25 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、保育所や幼稚園等の施設やサービスを利用したいと思いますか。（○は1つ）

幼稚園利用者における長期休暇中の施設やサービスの利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が23.7%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が60.5%、合計で8割以上（84.2%）が『利用したい』と回答している。

世帯状況別では、共働き世帯の約4割が「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と回答している。



注：ひとり親家庭については、件数（n）が少ないため参考値として参照

【6】病気のときの対応について

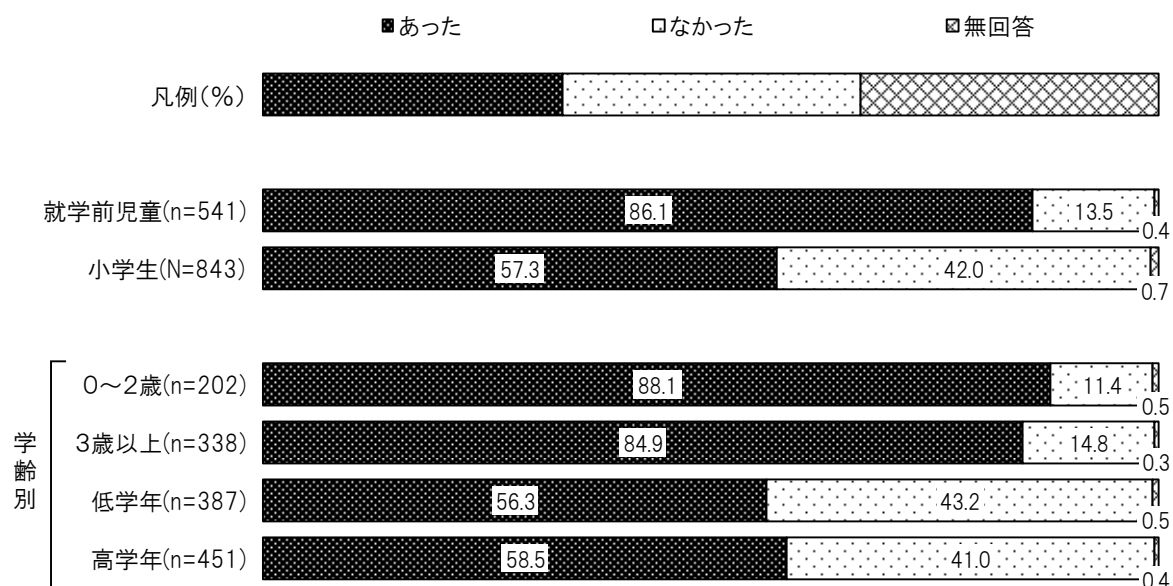
1 病気やけがのときの対応について

【保育所や幼稚園等の施設やサービスを利用している方におたずねします。】

就問 26 最近1年間に、お子さんが病気やけがで保育所や幼稚園などを利用できなかったことがありますか。（○は1つ）

小問 16 最近1年間に、お子さんが病気やけがで学校等に通学できなかったことがありますか。（○は1つ）

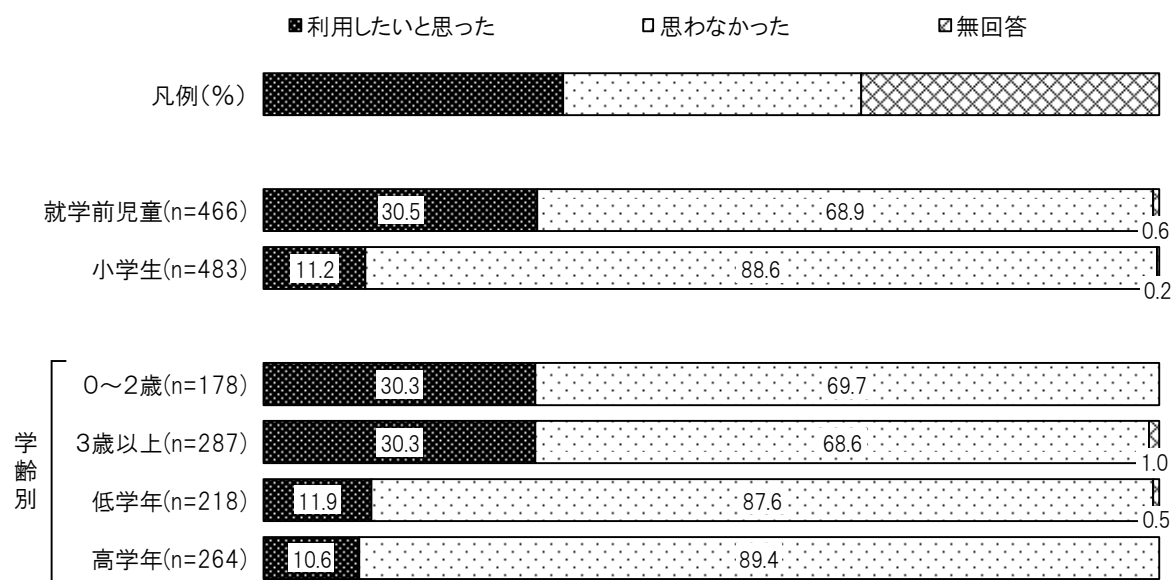
病気やけがで保育所や幼稚園、学校等に通学できなかった割合は、就学前児童で 86.1%、小学生で 57.3%となっている。



2 病児・病後児のための保育施設等の利用希望

【保育所や幼稚園、学校等に通学できなかったことがあったと回答した方におたずねします。】
 就問 27（小問 17） そのとき「病児・病後児のための保育施設等（本市では、病児保育を「（こおり小児科）乳幼児デイケア トロイメライ」で実施しています。）」を利用したいと思いましたか。（○は1つ）

病児・病後児のための保育施設等を「利用したいと思った」割合は、就学前児童で 30.5%、小学生で 11.2%となっている。



【利用希望日数】

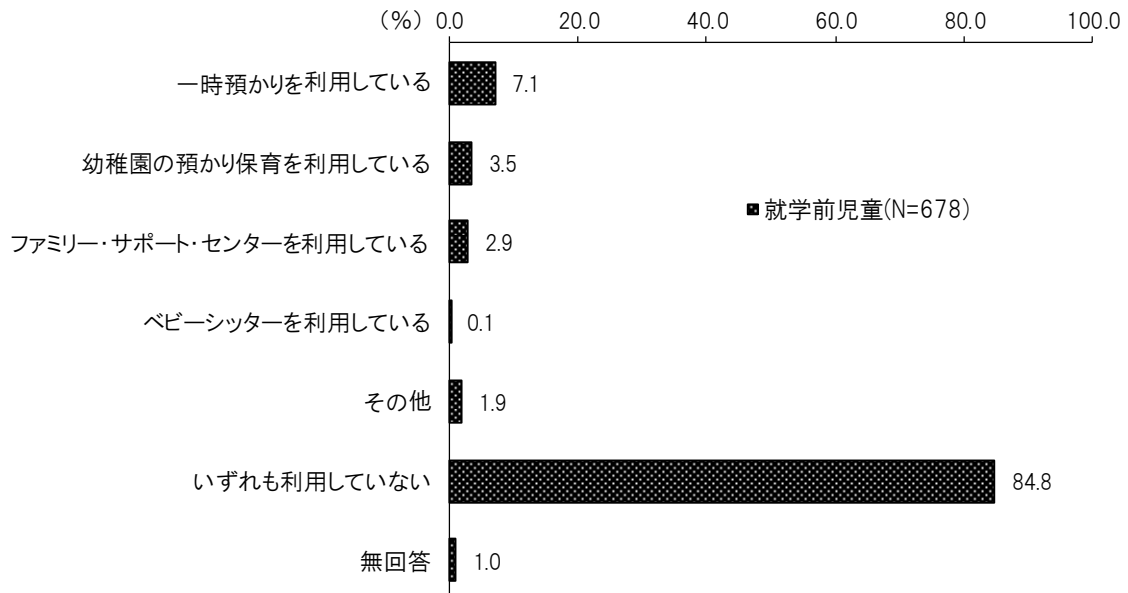
単位(日)		年に何日程度			
		件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用したいと思った	就学前児童	122	8.0	1.0	30.0
	小学生	48	4.2	1.0	10.0

【7】一時預かりなどについて

1 一時預かりなどの利用状況

就問 28 最近1年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを一時的にどこかに預けなければならない場合、一時的に預かってもらえる保育などを利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、子どもを一時的に預けなければならない場合、「一時預かりを利用している」割合が7.1%、「幼稚園の預かり保育を利用している」が3.5%、「ファミリー・サポート・センターを利用している」が2.9%となっているが、大半（84.8%）が「いずれも利用していない」と回答している。



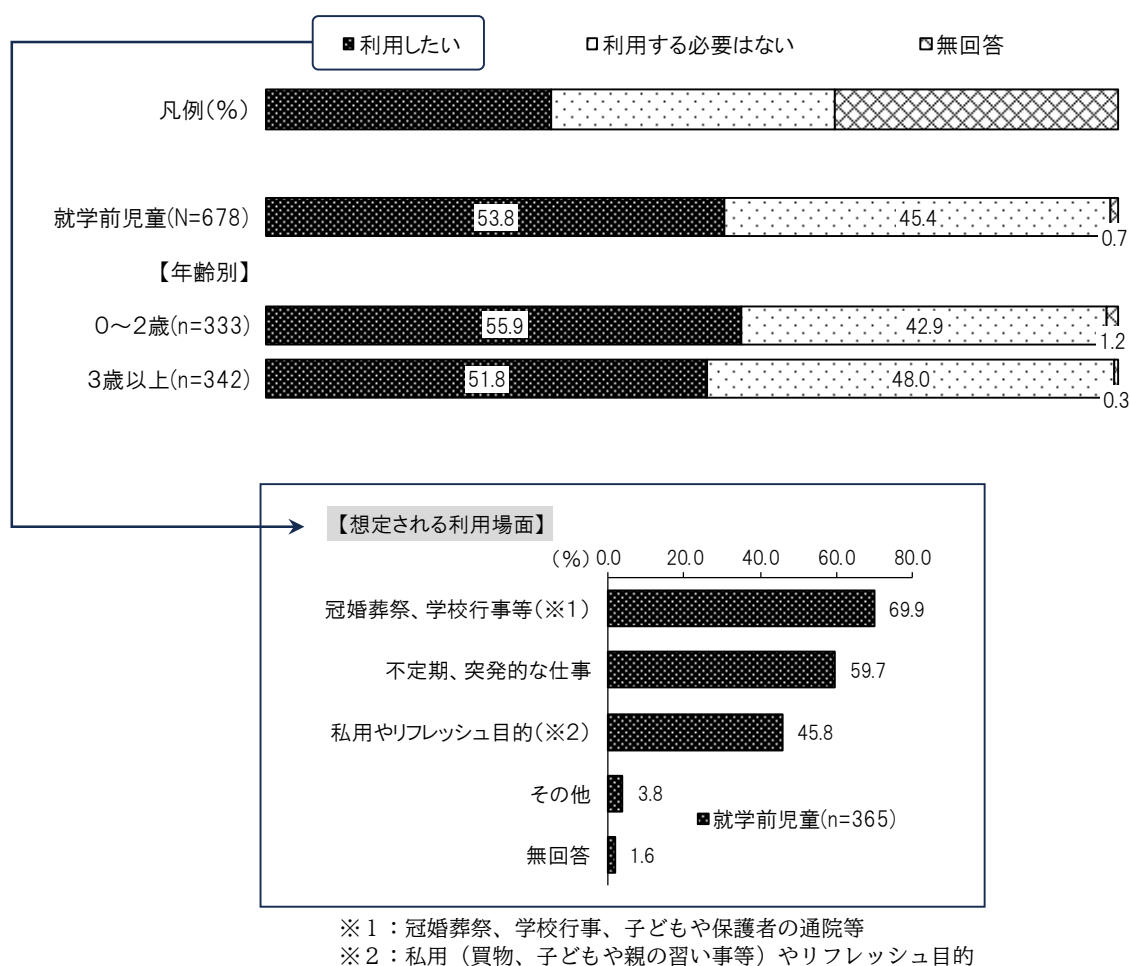
2 一時預かりなどの事業の利用希望

就問 29 今後、お子さんを一時的に預かってもらえる事業を利用したいと思いますか。
(○は1つ)

【一時預かりなどの事業を利用したいと回答した方におたずねします。】

就問 30 一時預かり保育等の事業の利用には、どのような場面が想定されますか。また、そのときの日数は、合計で年間何日くらいと想定されますか。
(あてはまるもの全てに○)

一時預かりなどの事業の利用希望は半数以上(53.8%)みられ、想定される利用場面としては「冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等」の割合が69.9%と最も高く、次いで「不定期、突発的な仕事」(59.7%)、「私用(買物、子どもや親の習い事等)やリフレッシュ目的」(45.8%)の順となっている。



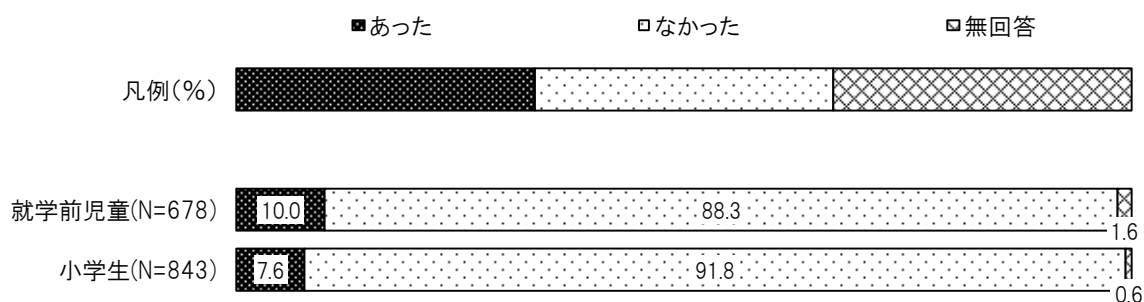
【利用想定日数（合計）】

単位(日)	年に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用したい	294	12.9	1.0	250.0

3 宿泊を伴う預かりの有無

就問 31（小問 18） 最近 1 年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。また、そのときの宿泊日数は、合計で年間何泊くらいでしたか。（○は 1 つ）

最近 1 年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがあった割合は 1 割程度となっている。



【宿泊日数（合計）】

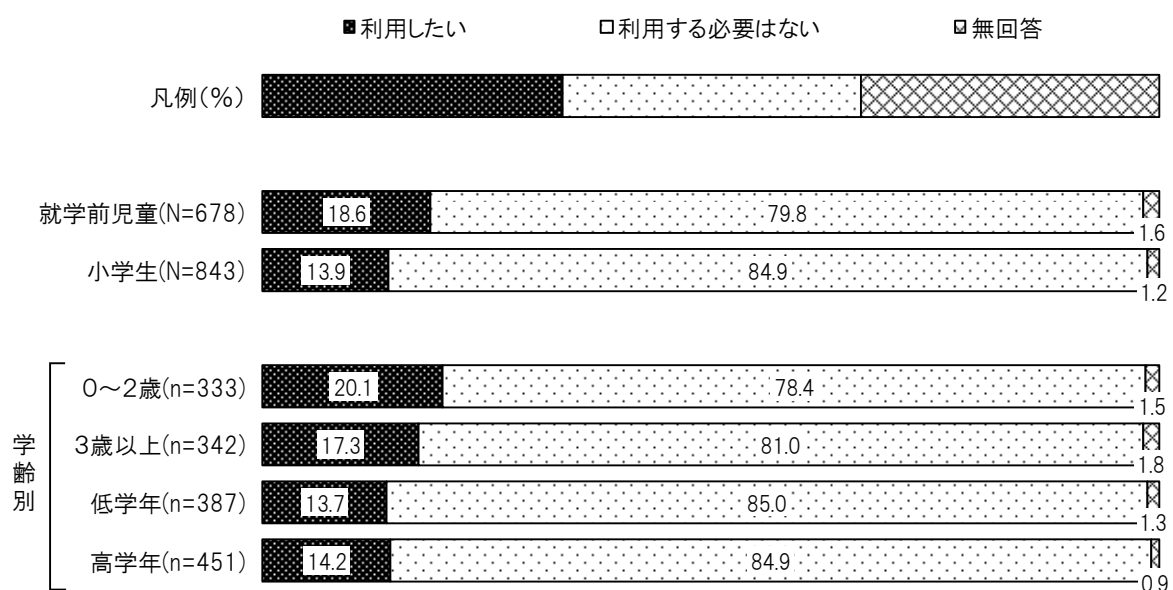
単位(泊)		年に何泊程度			
		件数(n=)	平均	最小値	最大値
あった	就学前児童	66	4.4	1.0	30.0
	小学生	62	5.4	1.0	30.0

4 宿泊を伴う預かりの利用希望

就問 32（小問 19） 今後、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならない場合に、児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業があれば、利用したいと思いますか。また、そのときの宿泊日数は、合計で年間何泊くらいと想定されますか。（○は1つ）

宿泊を伴う預かりを「利用したい」割合は、就学前児童で 18.6%、小学生で 13.9%となっている。

学齢別では、0～2歳で「利用したい」の割合が他の層に比べてやや高くなっている。



【宿泊想定日数（合計）】

単位(泊)		年に何泊程度			
		件数(n=)	平均	最小値	最大値
利用したい	就学前児童	113	4.8	1.0	40.0
	小学生	110	3.8	1.0	30.0

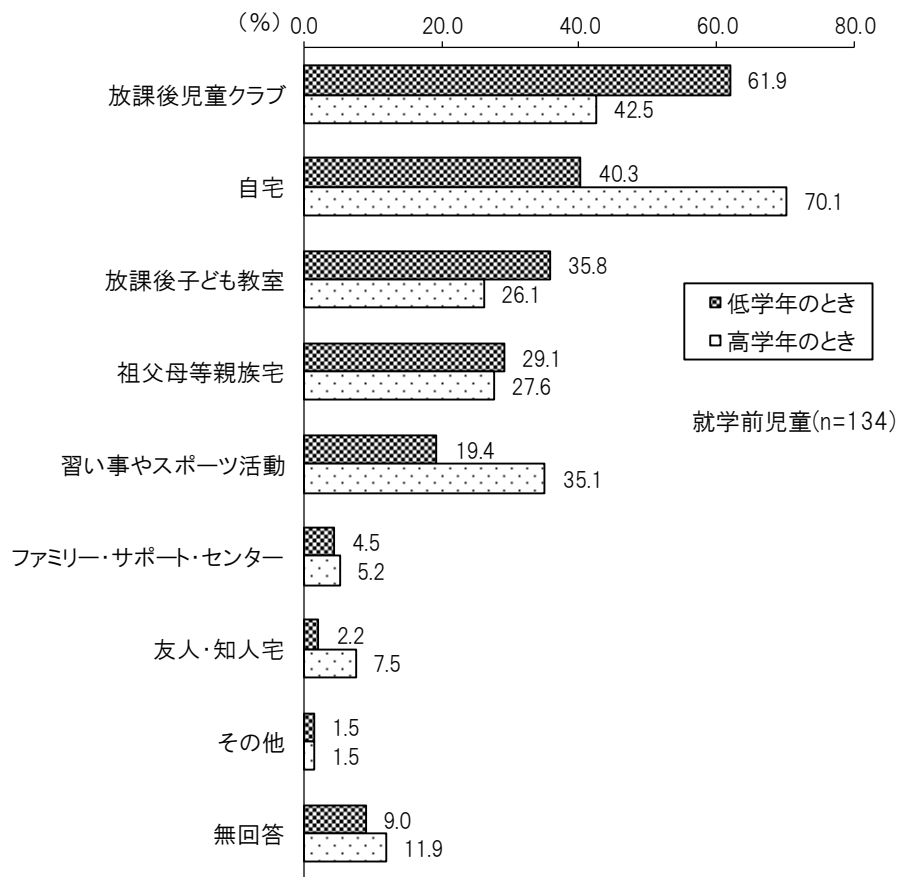
【8】就学前児童の小学校入学後の放課後の過ごし方について

1 小学校入学後に希望する放課後の過ごし方

【現在、お子さんの年齢が5歳以上の方におたずねします。】

就問 33 お子さんの小学校への入学後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）と高学年（4～6年生）の場合に分けてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

放課後の過ごし方について、低学年（1～3年生）では「放課後児童クラブ」の割合が61.9%と最も高く、次いで「自宅」（40.3%）が続いているが、高学年（4～6年生）になると、「自宅」（70.1%）の割合が最も高く、次いで「放課後児童クラブ」（42.5%）、「習い事やスポーツ活動」（35.1%）の順となっている。



【9】放課後児童クラブについて

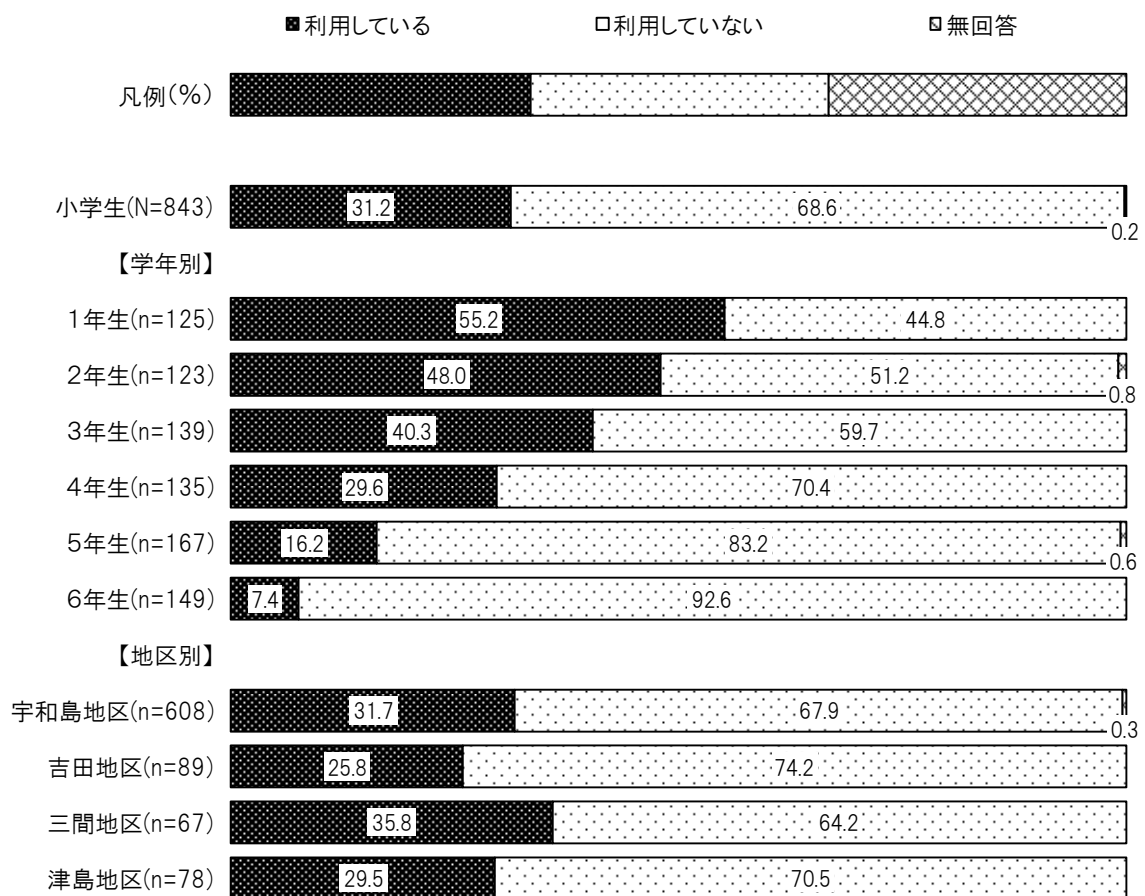
1 放課後児童クラブの利用有無

小問 20 お子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。（○は1つ）

放課後児童クラブの利用については、「利用している」が31.2%、「利用していない」が68.6%となっている。

学年別では、学年が低くなるほど「利用している」の割合が高くなっている。

地区別では、三間地区で「利用している」、吉田地区で「利用していない」の割合がそれぞれ他の地区に比べてやや高くなっている。

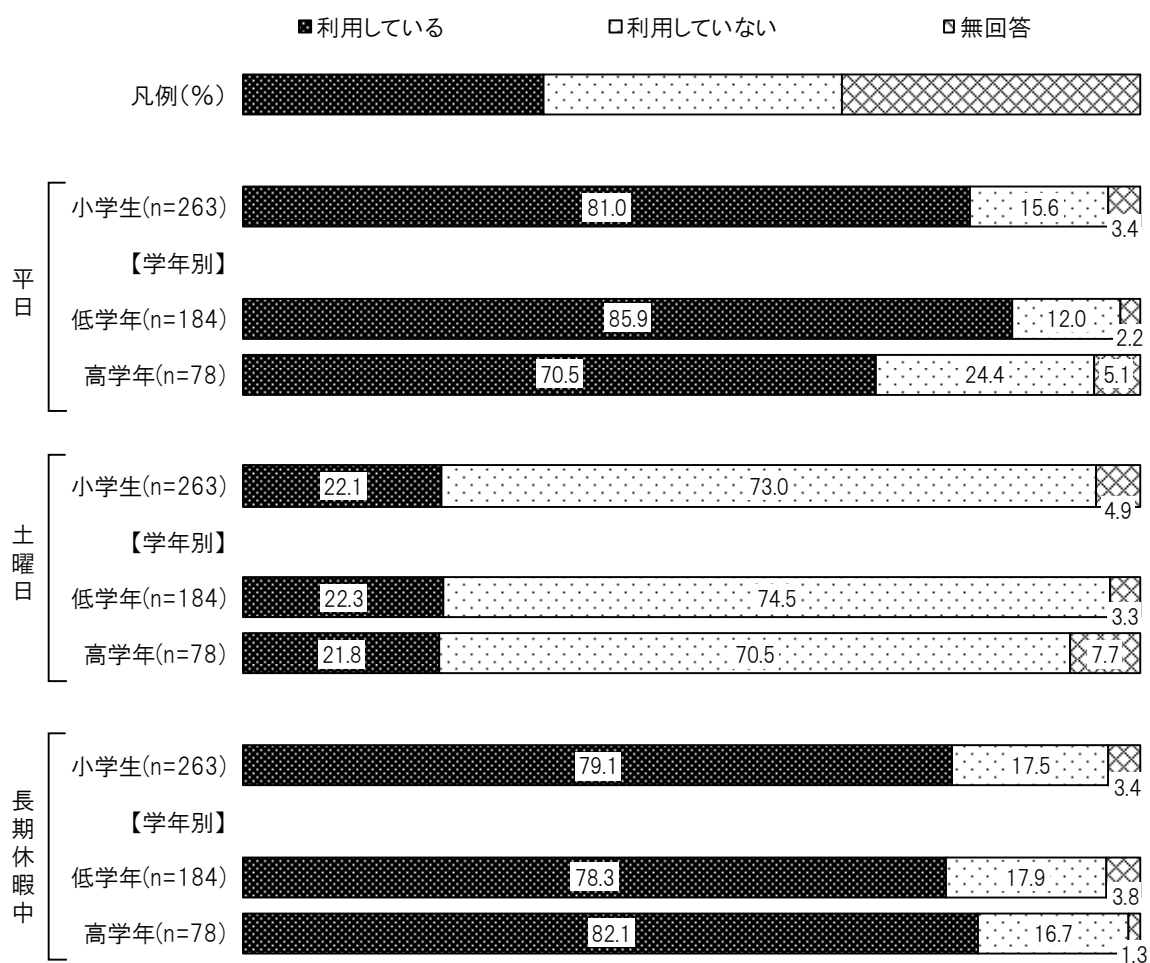


2 放課後児童クラブの利用状況

【放課後児童クラブを利用している方におたずねします。】

小問 21 お子さんは、平日、土曜日、夏休みなどの長期休暇中に放課後児童クラブを利用していますか。（○は1つずつ）

放課後児童クラブの利用状況をみると、大半が平日及び長期休暇中に利用しており、土曜日の利用は22.1%となっている。



【利用日数・時間帯】

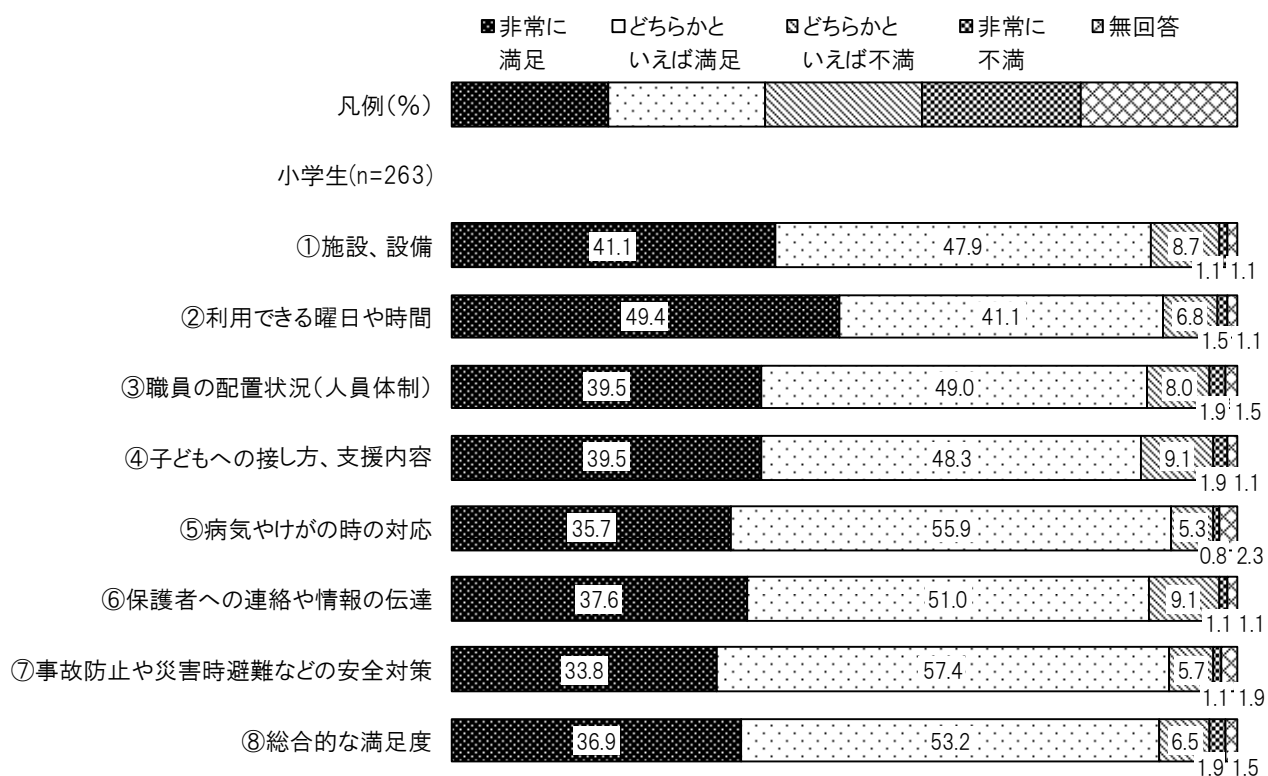
単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の利用(週に)	208	4.3	1.0	5.0	下校時から	16時台 19.2% 17時台 46.5% 18時台 26.8%
土曜日の利用(月に)	56	2.6	1.0	5.0	7時台 13.8% 8時台 70.7% 9時台 12.1%	16時台 20.7% 17時台 44.8% 18時台 17.2%
長期休暇中の利用(週に)	204	4.5	1.0	7.0	7時台 14.4% 8時台 65.9% 9時台 14.9%	16時台 21.2% 17時台 47.6% 18時台 22.6%

3 放課後児童クラブに対する満足度

【放課後児童クラブを利用している方におたずねします。】

小問 22 現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次にあげる項目ごとにお答えください。（○は1つつつ）

現在利用している放課後児童クラブに対する満足度をみると、いずれの項目も一定の満足度が得られているが、特に「②利用できる曜日や時間」については「非常に満足」が約半数を占め高くなっている。

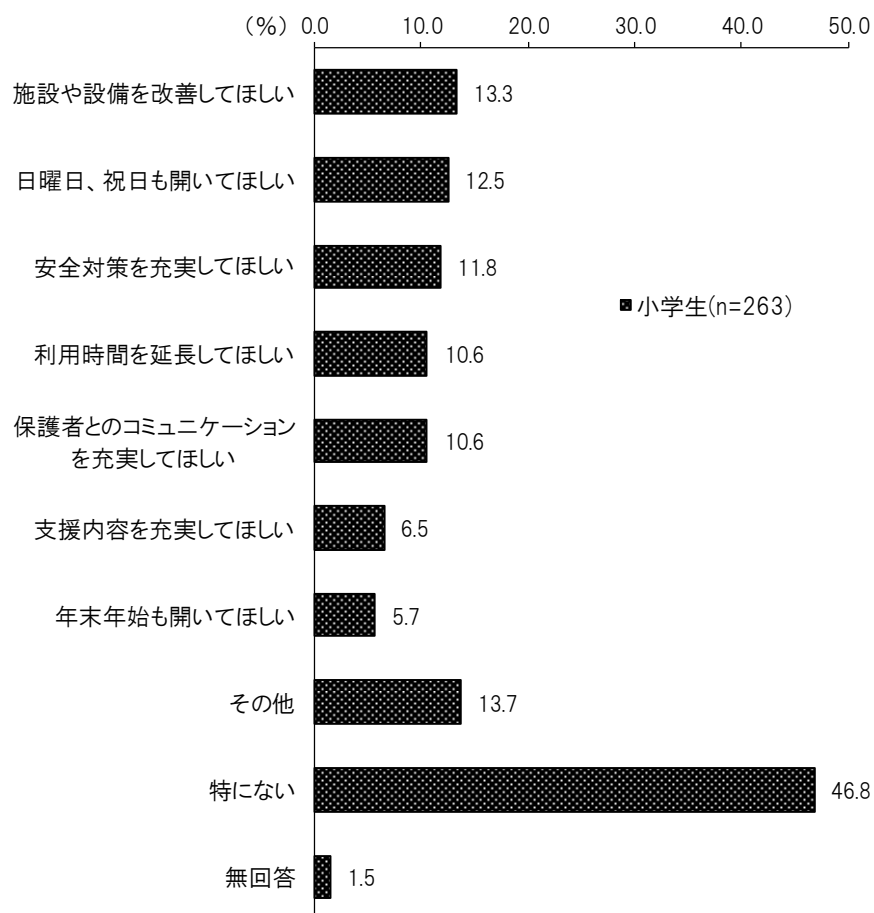


4 放課後児童クラブへの要望

【放課後児童クラブを利用している方におたずねします。】

小問 23 現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

放課後児童クラブへの要望については、「施設や設備を改善してほしい」の割合が13.3%と最も高く、次いで「日曜日、祝日も開いてほしい」（12.5%）、「安全対策を充実してほしい」（11.8%）、「利用時間を延長してほしい」「保護者とのコミュニケーションを充実してほしい」（各10.6%）の順となっている。また「その他」では、「長期休暇中は通っている学校で開催してほしい」という意見が多くみられた。



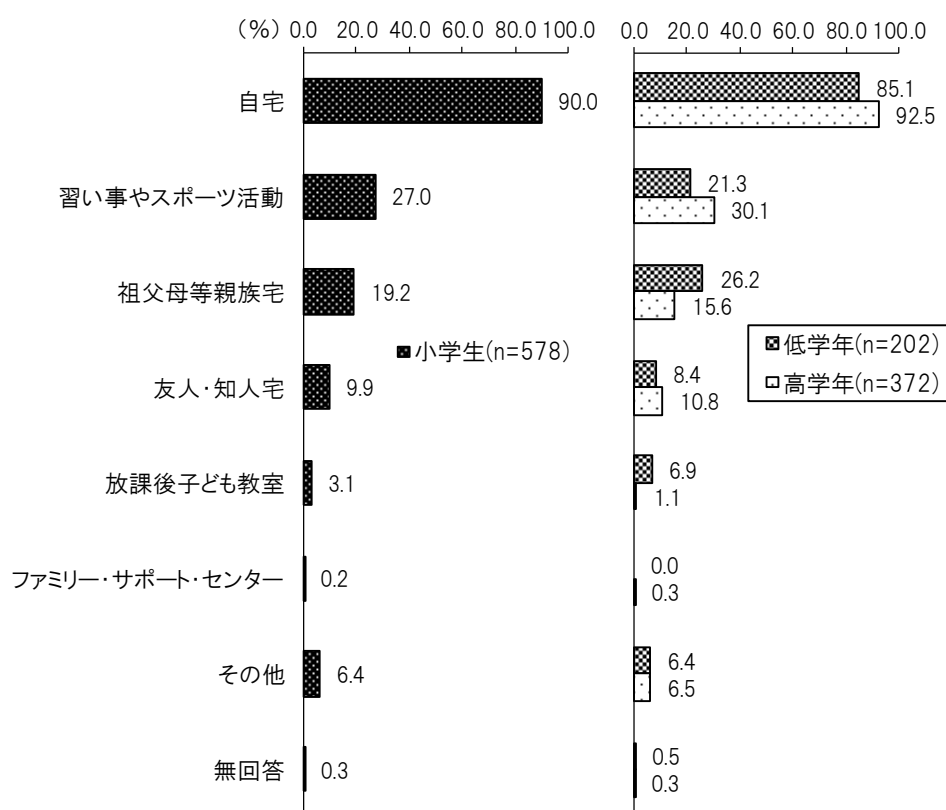
5 小学校終了後（放課後）の時間を過ごす場所

【放課後児童クラブを利用していない方におたずねします。】

小問 24 お子さんは、現在、平日の小学校終了後（放課後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。（あてはまるもの全てに○）

放課後児童クラブを利用していない子どもにおいて、小学校終了後（放課後）の時間を過ごす場所については、大半（90.0%）が「自宅」と回答しており、次いで「習い事やスポーツ活動」（27.0%）、「祖父母等親族宅」（19.2%）の順となっている。

学年別では、低学年は高学年に比べ「祖父母等親族宅」「放課後子ども教室」の割合が高く、高学年は「自宅」「習い事やスポーツ活動」の割合が低学年を上回っている。



【利用日数】

単位(日)	週に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
ファミリー・サポート・センター	1	1.0	1.0	1.0

6 放課後児童クラブを利用していない理由

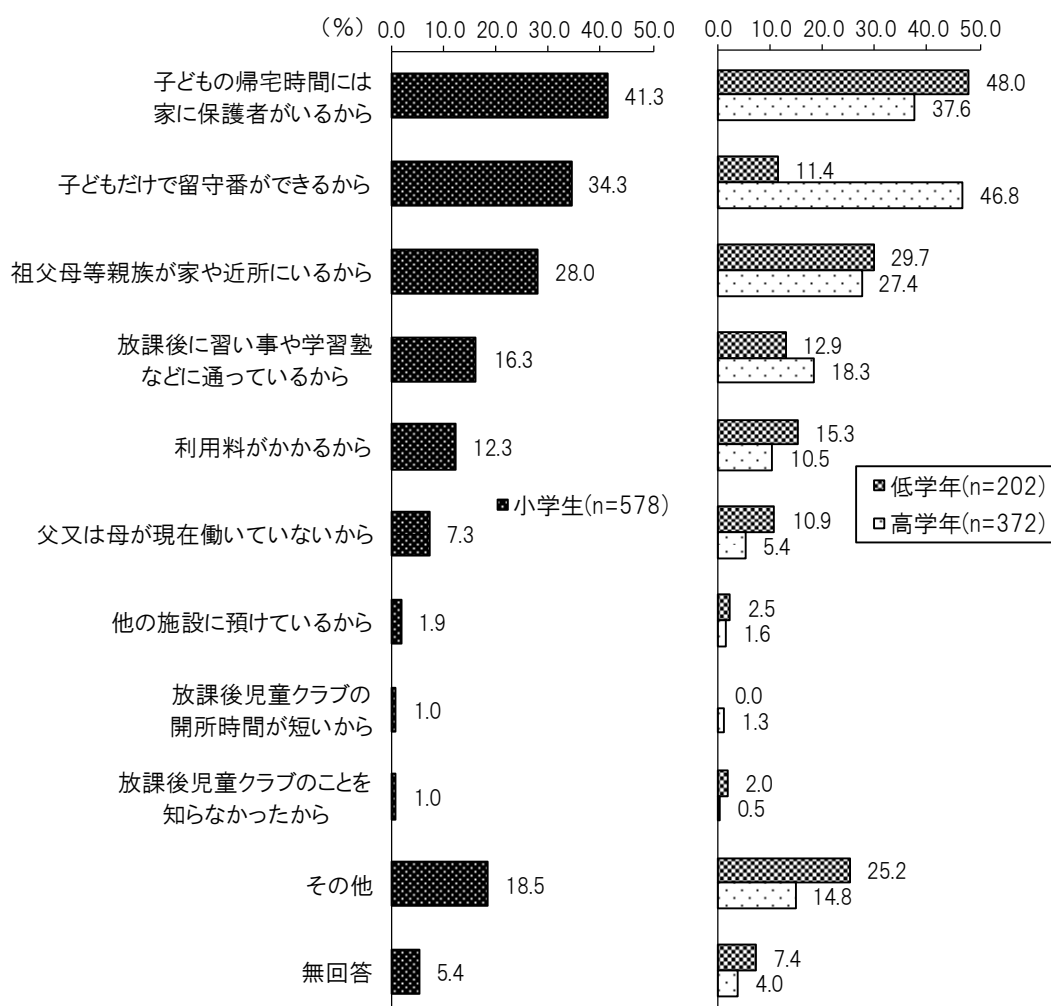
【放課後児童クラブを利用していない方におたずねします。】

小問 25 現在、放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

放課後児童クラブを利用していない理由については、「子どもの帰宅時間には家に保護者がいるから」の割合が 41.3%と最も高く、次いで「子どもだけで留守番ができるから」(34.3%)、「祖父母等親族が家や近所にいるから」(28.0%)の順となっている。また「その他」では、「子どもが行きたがらないから」「送迎ができないから」などの回答がみられた。

学年別では、低学年で「子どもの帰宅時間には家に保護者がいるから」、高学年で「子どもだけで留守番ができるから」の割合がそれぞれ高くなっている。



7 放課後児童クラブの利用希望

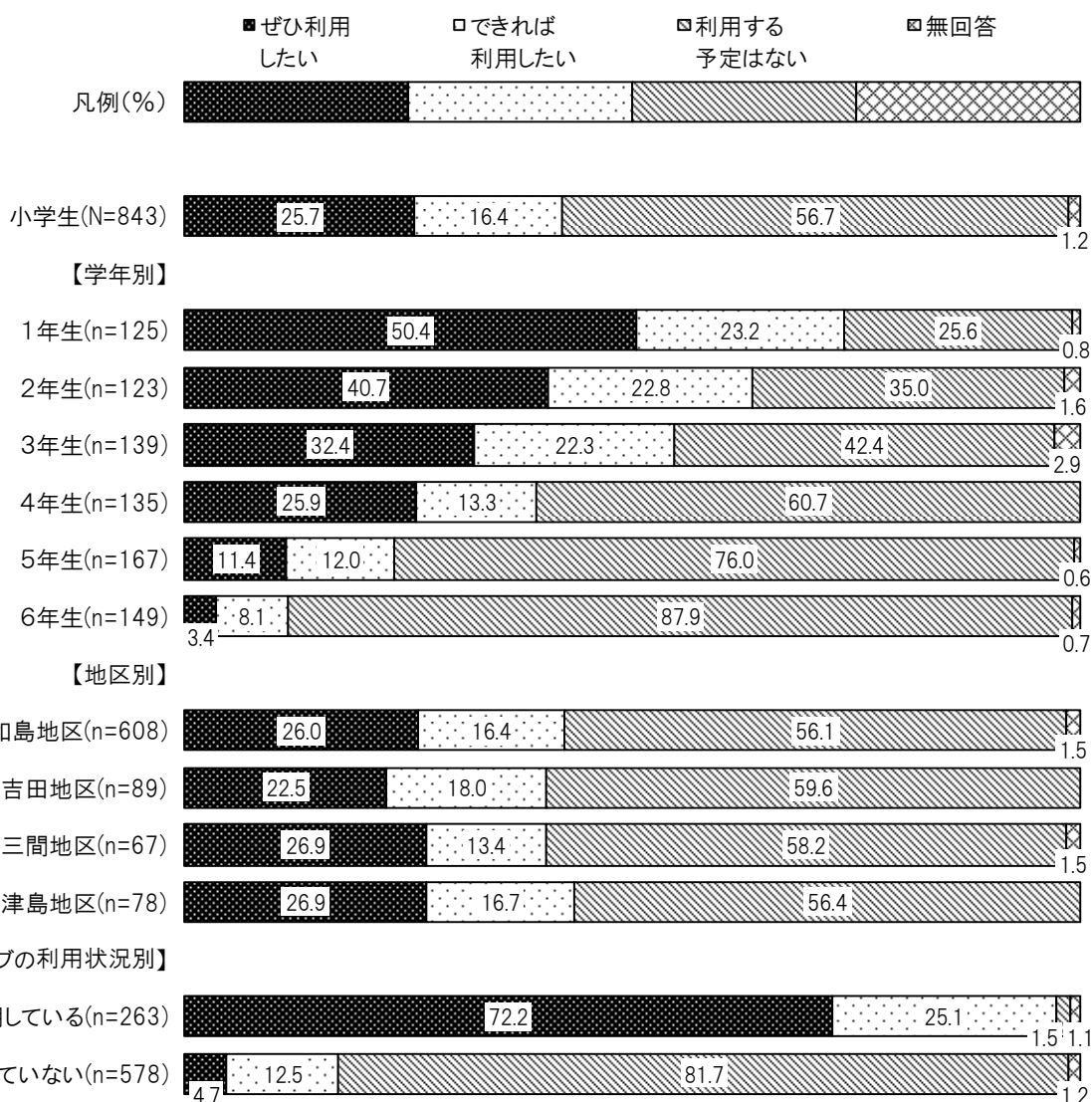
小問 26 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。（○は1つ）

現在の利用にかかわらず、今後の放課後児童クラブの利用希望については、「ぜひ利用したい」が25.7%、「できれば利用したい」が16.4%、合計で約4割（42.1%）が利用希望を示している。

学年別では、1年生で『利用したい（合計）』が7割以上を占めている。

地区別では、大きな差はみられない。

放課後児童クラブの利用状況別（小問 20）でみると、現在利用していない人の利用希望は2割未満となっている。

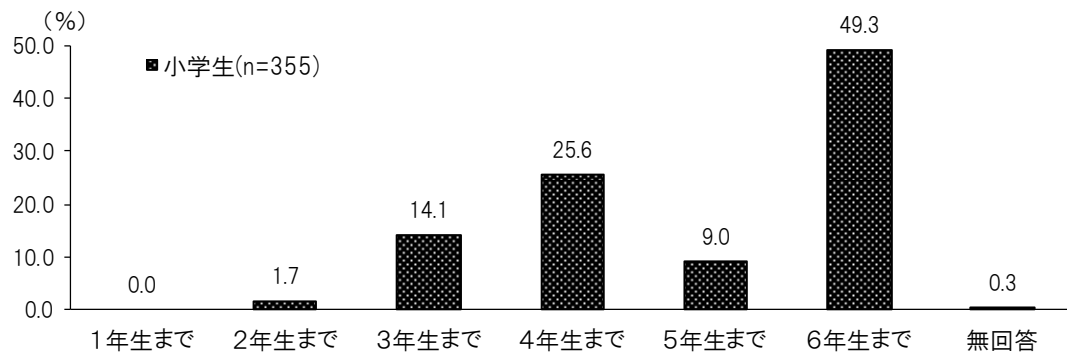


8 放課後児童クラブを利用したい学年

【放課後児童クラブを利用したいと回答した方におたずねします。】

小問 27 放課後児童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。（○は1つ）

放課後児童クラブを利用したい学年については、「6年生まで」の割合が49.3%と最も高く、次いで「4年生まで」（25.6%）、「3年生まで」（14.1%）となっている。

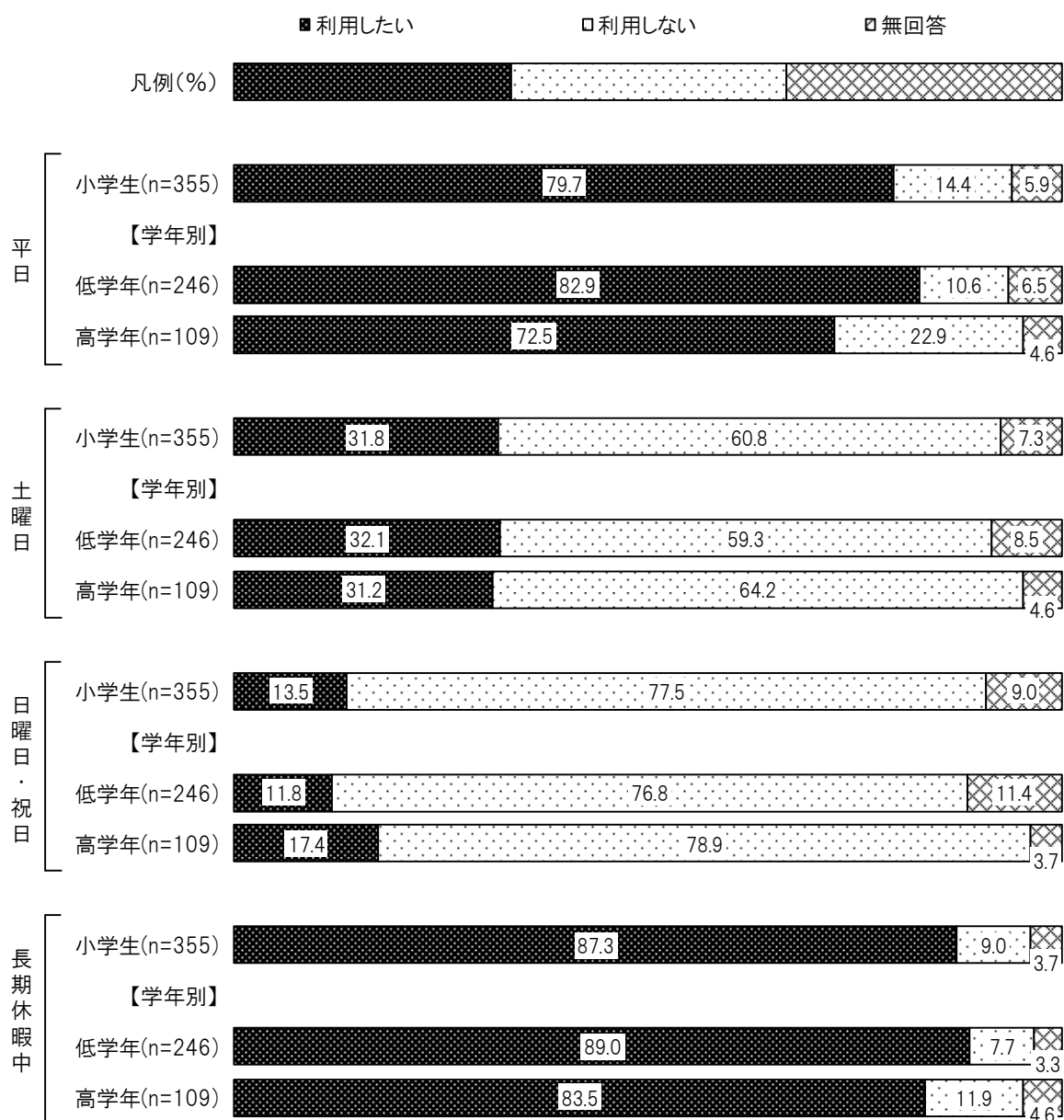


9 土・日・祝日や長期休暇中などの利用希望

【放課後児童クラブを利用したいと回答した方におたずねします。】

小問 28 今後の希望として、どの程度利用したいですか。（○は1つつつ）

土・日・祝日や長期休暇中などの利用希望については、大半が平日や長期休暇中の利用を希望しており、土曜日の希望は31.8%、日曜日・祝日の希望は13.5%となっている。



【利用希望日数・時間帯】

単位(日)	週(月)に何日程度				何時から	何時まで
	件数(n=)	平均	最小値	最大値		
平日の希望(週に)	276	4.3	1.0	5.0	下校時から	16 時台 10.2% 17 時台 40.6% 18 時台 41.3%
土曜日の希望(月に)	111	2.7	1.0	5.0	7時台 23.0% 8時台 53.1% 9時台 17.7%	16 時台 9.7% 17 時台 35.4% 18 時台 34.5%
日曜日・祝日の希望(月に)	47	1.9	1.0	5.0	7時台 29.2% 8時台 52.1% 9時台 12.5%	16 時台 10.4% 17 時台 37.5% 18 時台 37.5%
長期休暇中の希望(月に)	299	13.7	1.0	31.0	7時台 18.1% 8時台 60.3% 9時台 16.8%	16 時台 15.8% 17 時台 41.3% 18 時台 31.3%

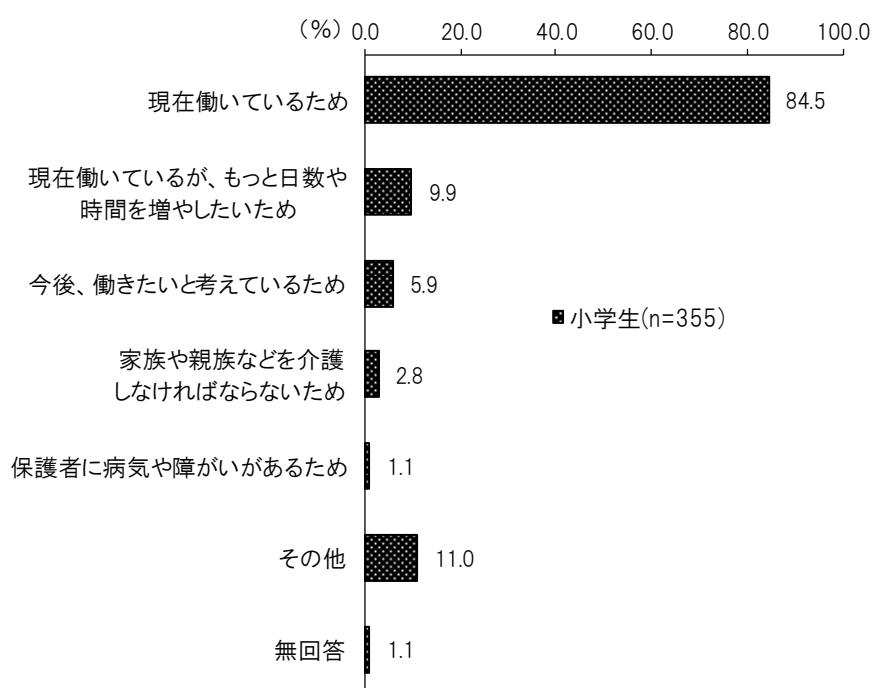
10 放課後児童クラブを利用したい理由

【放課後児童クラブを利用したいと回答した方におたずねします。】

小問 29 今後、放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。

(あてはまるもの全てに○)

放課後児童クラブを利用したい理由については、「現在働いているため」の割合が84.5%と突出して最も高く、次いで「現在働いているが、もっと日数や時間を増やしたいため」(9.9%)、「今後、働きたいと考えているため」(5.9%)の順となっている。また「その他」では、「子どもと友達が過ごせる時間を増やしたいから」という回答が多くみられた。

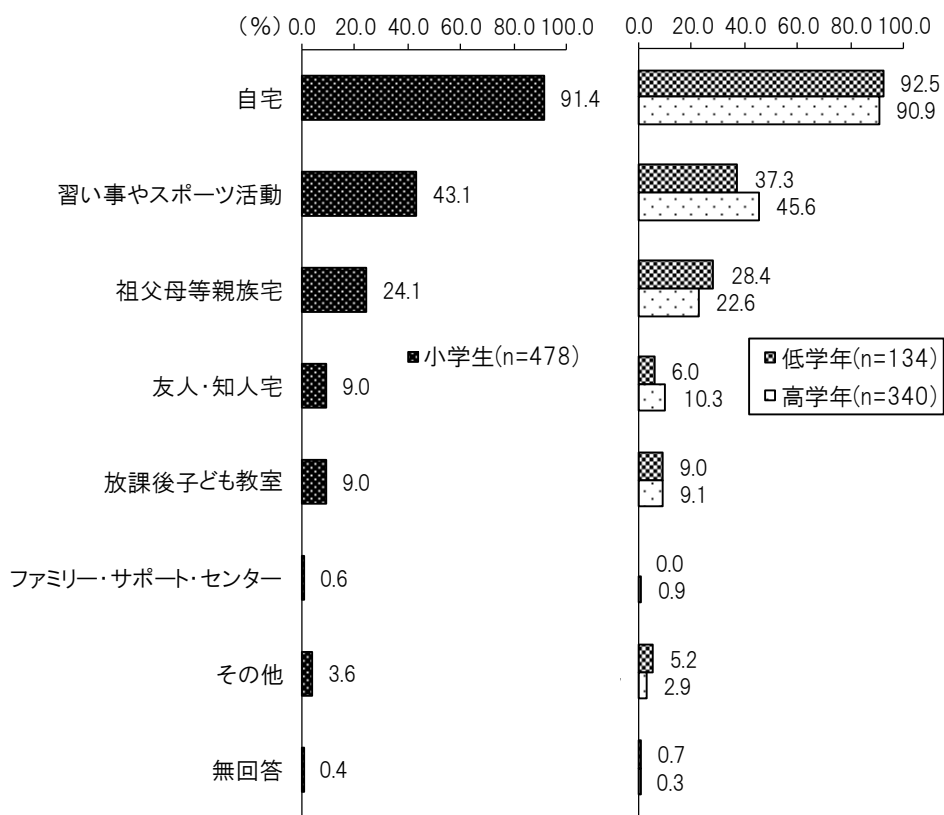


11 小学校終了後（放課後）の時間を過ごさせたい場所

【放課後児童クラブを利用する予定はないと回答した方におたずねします。】
小問 30 平日の小学校終了後（放課後）の時間、お子さんをどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

放課後児童クラブを利用しない場合に、小学校終了後（放課後）の時間を過ごさせたい場所については、大半（91.4%）が「自宅」と回答しており、次いで「習い事やスポーツ活動」（43.1%）、「祖父母等親族宅」（24.1%）の順となっている。

学年別では、低学年は高学年に比べ「祖父母等親族宅」の割合が高く、高学年は「習い事やスポーツ活動」の割合が低学年を上回っている。



【利用希望日数】

単位(日)	週に何日程度			
	件数(n=)	平均	最小値	最大値
ファミリー・サポート・センター	1	1.0	1.0	1.0

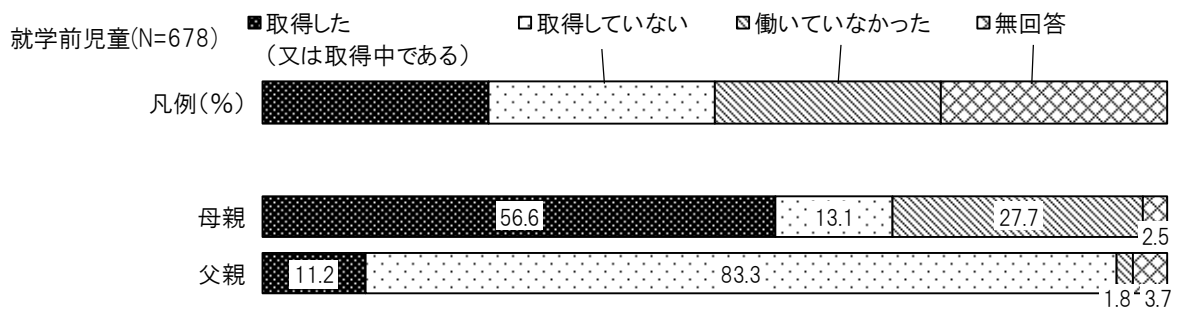
【10】 育児休業について

1 育児休業取得状況

就問 34 お子さんが生まれたとき、母親は育児休業を取得しましたか。（○は1つ）

就問 37 お子さんが生まれたとき、父親は育児休業を取得しましたか。（○は1つ）

母親が育児休業を「取得した（又は取得中である）」割合は、半数以上（56.6%）を占めているが、父親で取得した割合は11.2%となっている。

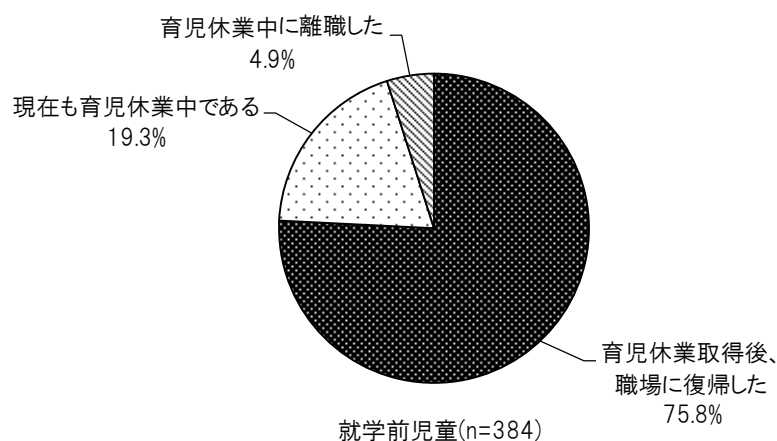


2 母親の育児休業取得後の職場復帰状況

【母親が育児休業を取得した方におたずねします。】

就問 35 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（○は1つ）

育児休業を取得した母親のうち、「育児休業取得後、職場に復帰した」割合は75.8%、「育児休業中に離職した」割合は4.9%となっている。



3 育児休業を取得しなかった理由

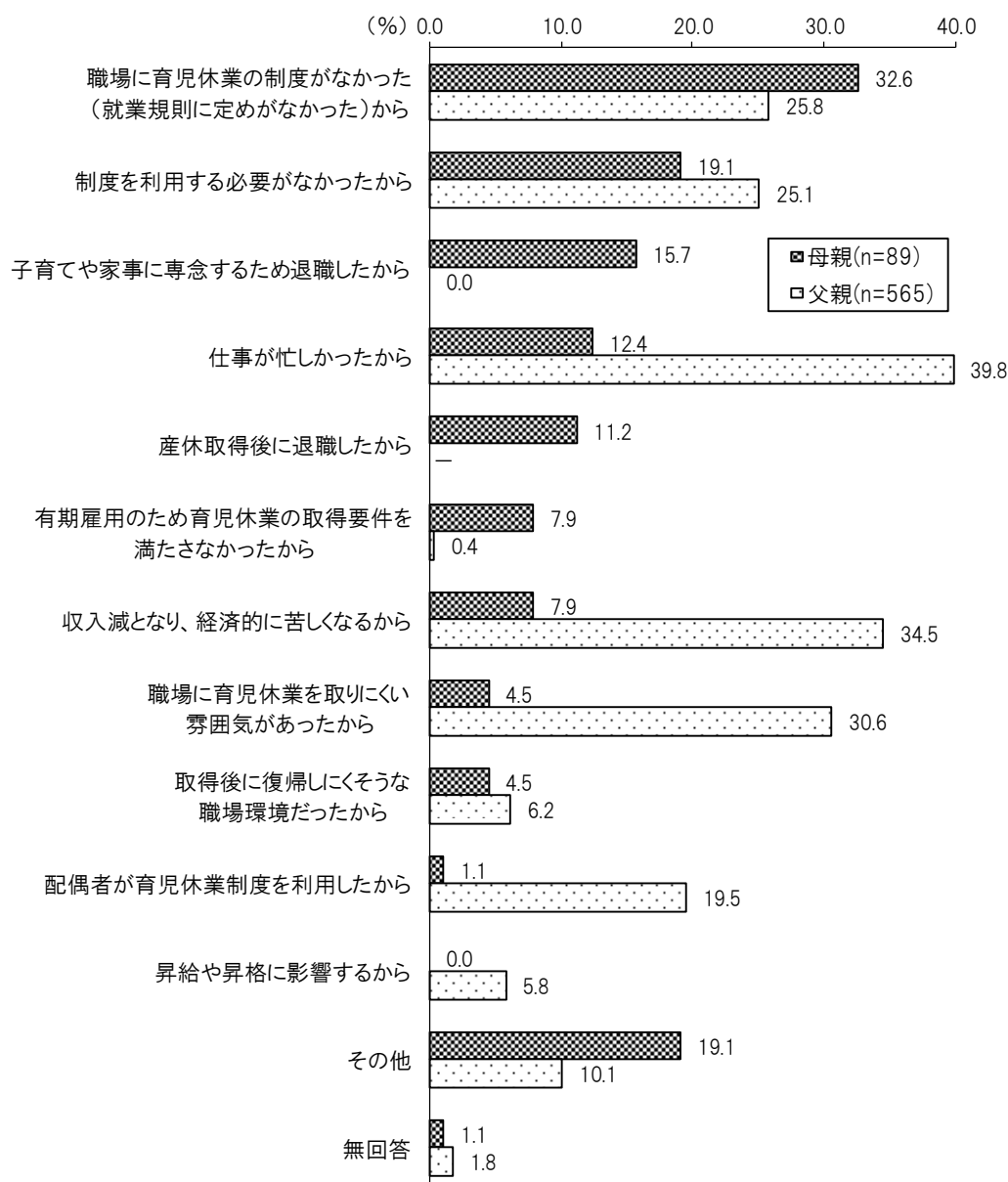
【育児休業を取得していないと回答した方におたずねします。】

就問 36 母親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。

就問 38 父親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。

(あてはまるもの全てに○)

育児休業を取得しなかった理由について、母親は「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）から」の割合が32.6%と最も高く、次いで「制度を利用する必要がなかったから」（19.1%）、「子育てや家事に専念するため退職したから」（15.7%）の順となっている。一方、父親は「仕事が忙しかったから」「収入減となり、経済的に苦しくなるから」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」「配偶者が育児休業制度を利用したから」の割合が母親を大きく上回っている。また「その他」では、「自営業のため」という回答が多くみられた。



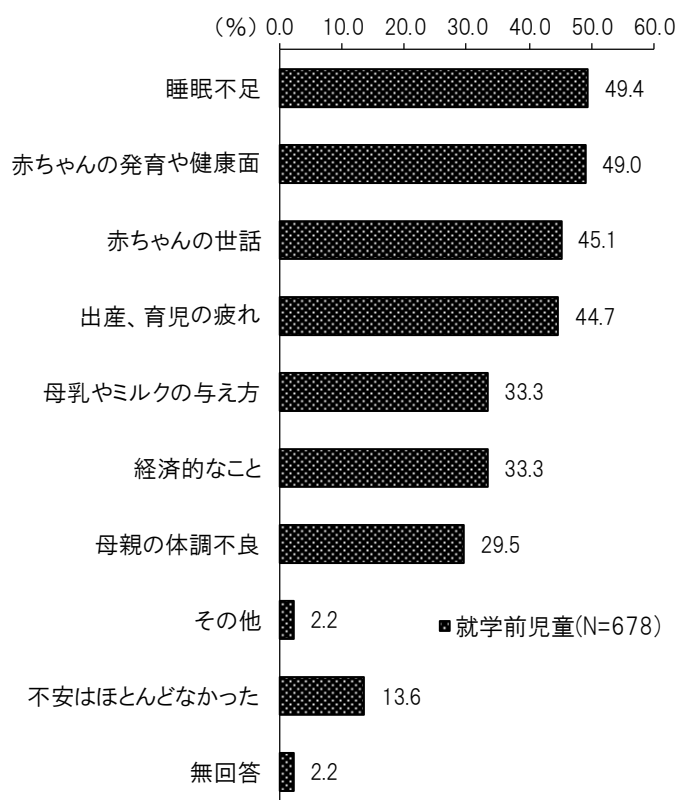
注：父親には「産休取得後に退職したから」の選択肢はない。

【11】 妊娠期からの母子保健事業について

1 妊娠中や出産後の育児等への不安

就問 39 お子さんが生まれたとき、お子さんの母親は、妊娠中や出産後に、育児等についての不安がありましたか。（あてはまるもの全てに○）

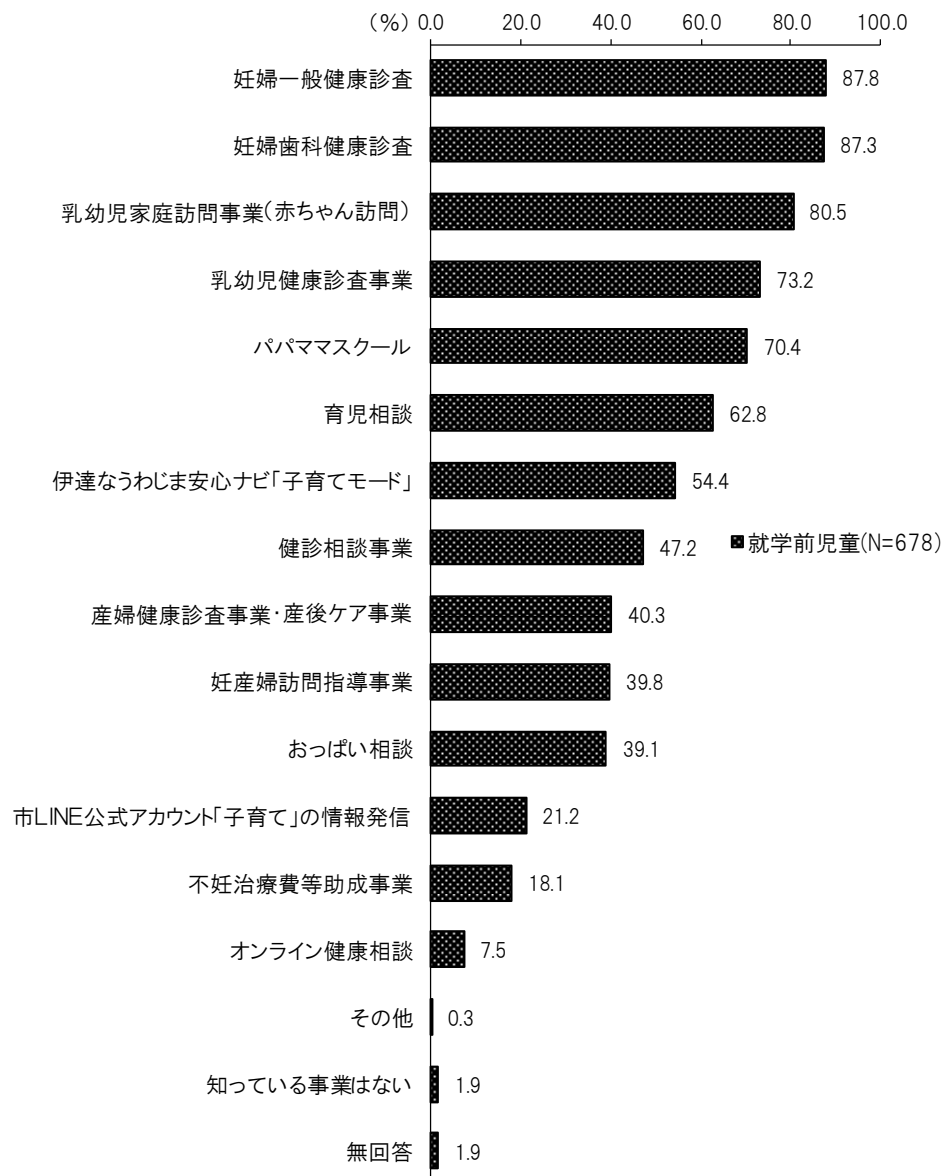
妊娠中や出産後の育児等への不安については、「睡眠不足」の割合が49.4%と最も高く、次いで「赤ちゃんの発育や健康面」（49.0%）、「赤ちゃんの世話」（45.1%）、「出産、育児の疲れ」（44.7%）の順となっている。



2 母子保健事業の認知状況

就問 40 次に挙げる本市の主な母子保健事業（保育所で実施している事業を除く）について、知っている事業はどれですか。（あてはまるもの全てに○）

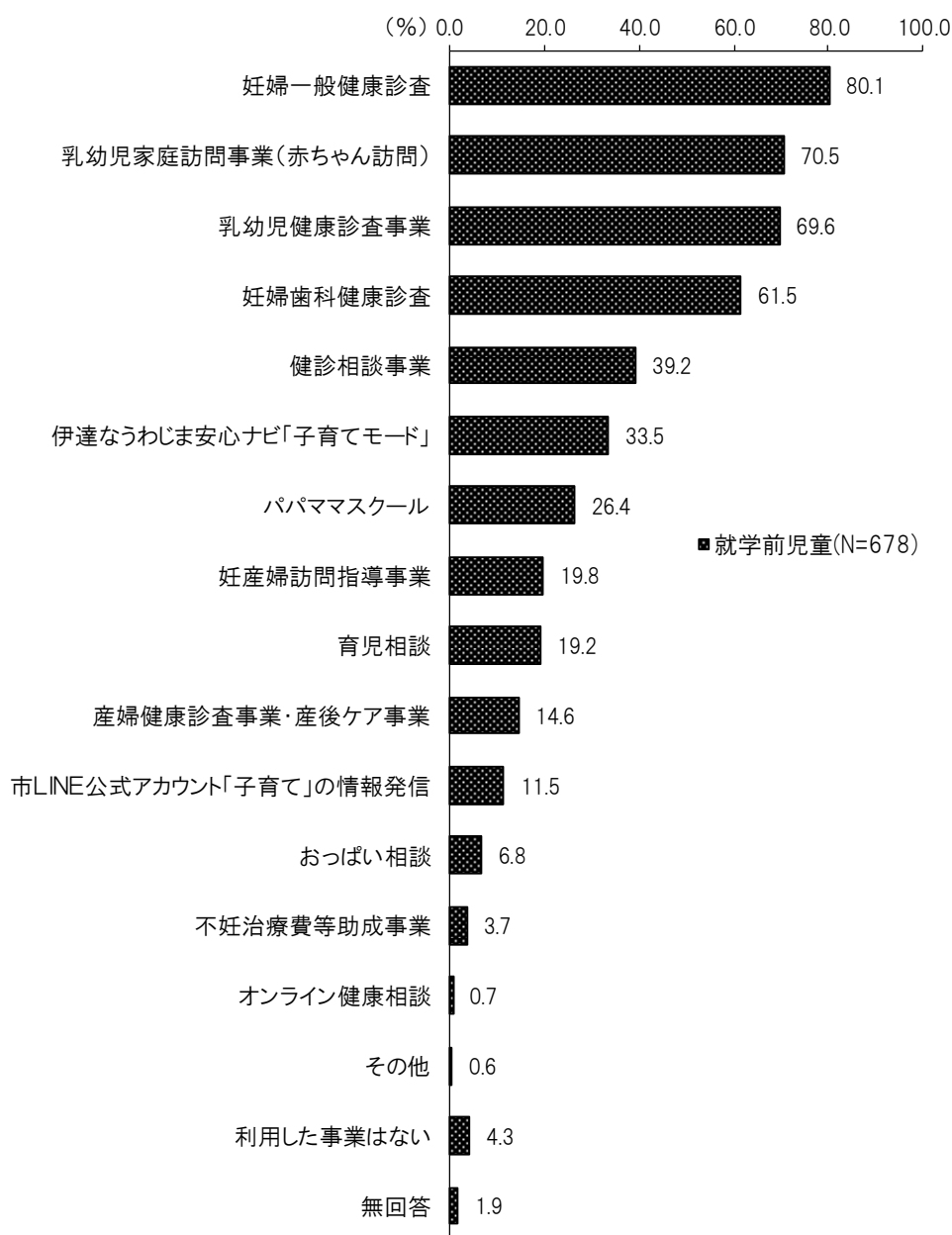
母子保健事業の認知状況については、「妊婦一般健康診査」の割合が87.8%と最も高く、次いで「妊婦歯科健康診査」(87.3%)、「乳幼児家庭訪問事業(赤ちゃん訪問)」(80.5%)、「乳幼児健康診査事業」(73.2%)、「パパママスクール」(70.4%)の順となっている。



3 利用したことがある母子保健事業

就問 41 次に挙げる本市の主な母子保健事業（保育所で実施している事業を除く）について、利用したことがある事業はどれですか。（あてはまるもの全てに○）

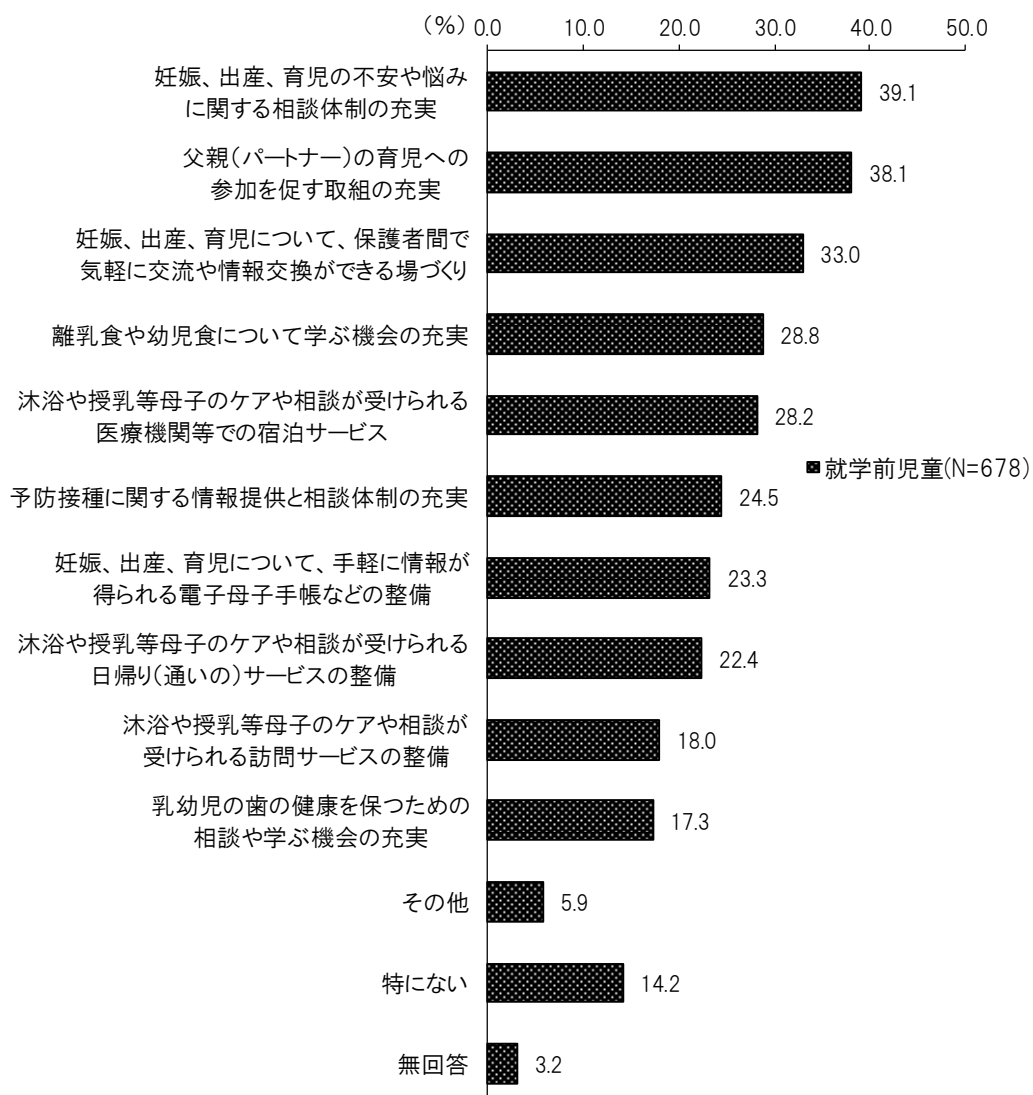
利用したことがある母子保健事業については、「妊婦一般健康診査」の割合が80.1%と最も高く、次いで「乳幼児家庭訪問事業（赤ちゃん訪問）」（70.5%）、「乳幼児健康診査事業」（69.6%）、「妊婦歯科健康診査」（61.5%）、「健診相談事業」（39.2%）の順となっている。



4 市が力を入れるべき母子保健事業

就問 42 今後、宇和島市では、どのような母子保健事業に力を入れるべきだと思いますか。あなたが最も力を入れるべきだと思う項目を、上位5つまで選んでください。（○は5つまで）

市が力を入れるべき母子保健事業については、「妊娠、出産、育児の不安や悩みに関する相談体制の充実」の割合が39.1%と最も高く、次いで「父親（パートナー）の育児への参加を促す取組の充実」（38.1%）、「妊娠、出産、育児について、保護者間で気軽に交流や情報交換ができる場づくり」（33.0%）、「離乳食や幼児食について学ぶ機会の充実」（28.8%）の順となっている。



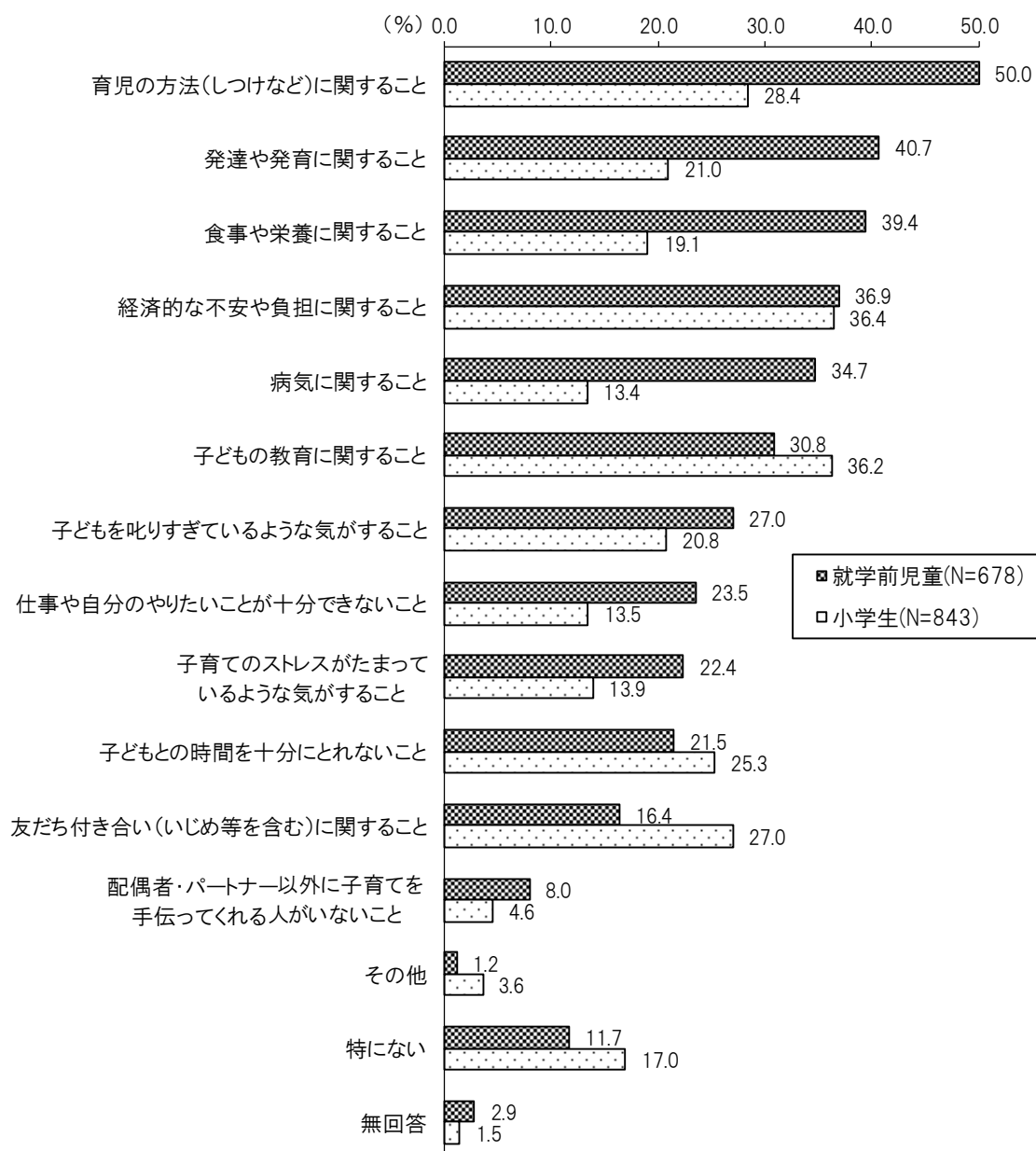
【12】子育て全般について

1 子育てに関する悩み

就問 43（小問 31） 子育てに関して、日常悩んでいること、又は気になることはどのようなことですか。（あてはまるもの全てに○）

子育てに関する悩みについては、就学前児童保護者の場合、回答割合が高い順に「育児の方法（しつけなど）に関すること」「発達や発育に関すること」「食事や栄養に関すること」「経済的な不安や負担に関すること」「病気に関すること」となっており、多岐にわたっている。

小学生保護者の場合は、特に「友だち付き合い（いじめ等を含む）に関すること」の割合が就学前児童を大きく上回っている。

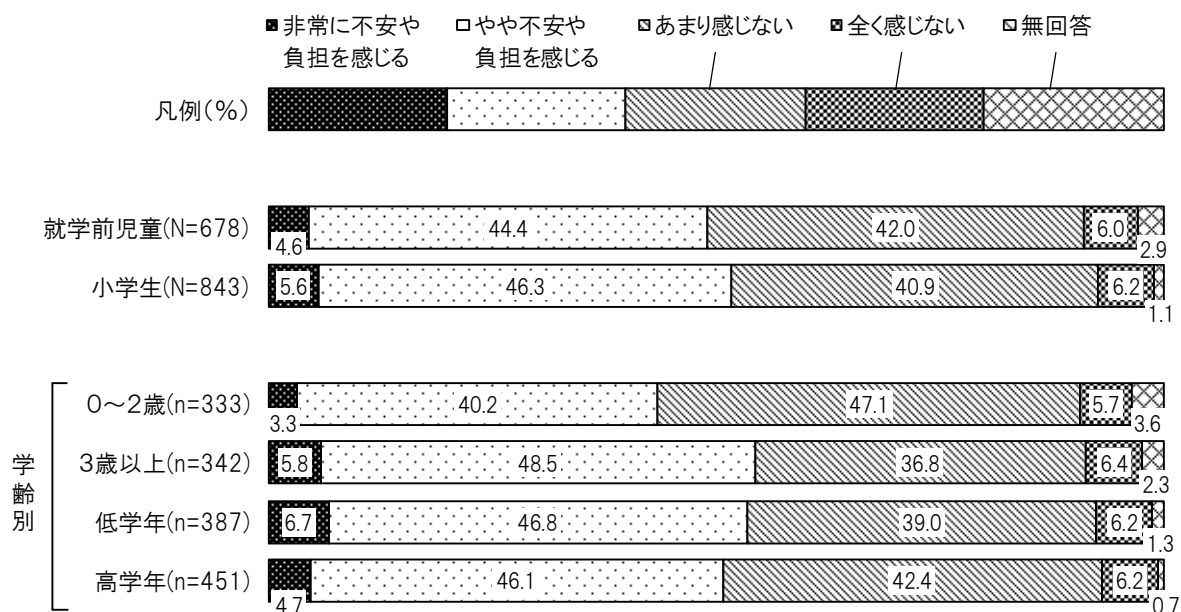


2 子育てに関する不安や負担感

就問 44（小問 32） 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。
（○は1つ）

子育てに関して『不安や負担を感じる（合計）』割合は、就学前児童、小学生保護者ともに、約半数を占めている。

学齢別では、0～2歳で「あまり感じない」の割合が他の層に比べて高くなっている。



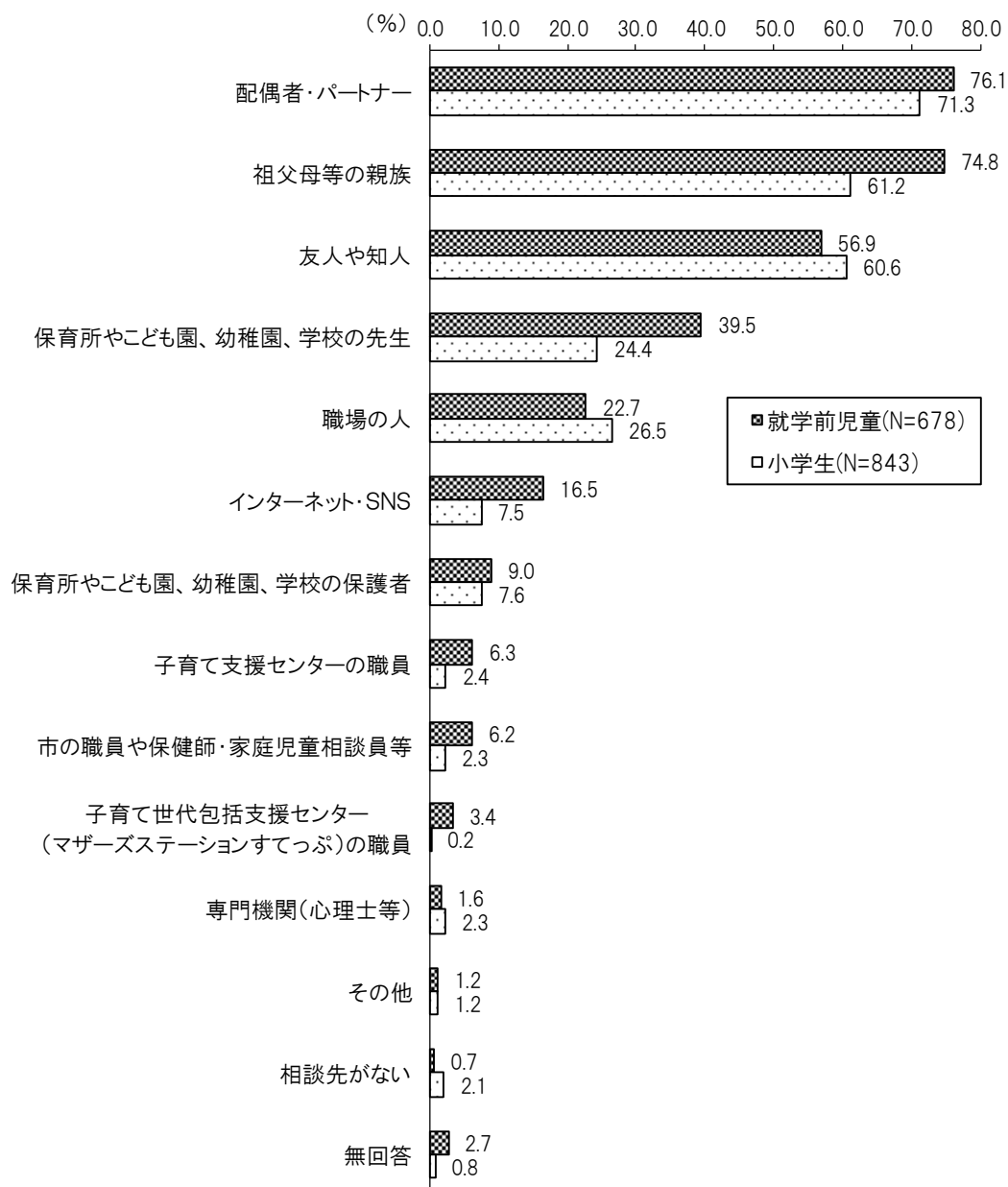
3 子育てに関する相談先

就問 45（小問 33） お子さんの子育てに関する相談先はどこですか。

（あてはまるもの全てに○）

子育てに関する相談先については、就学前児童、小学生保護者ともに、「配偶者・パートナー」「祖父母等の親族」「友人や知人」の割合が高くなっている。

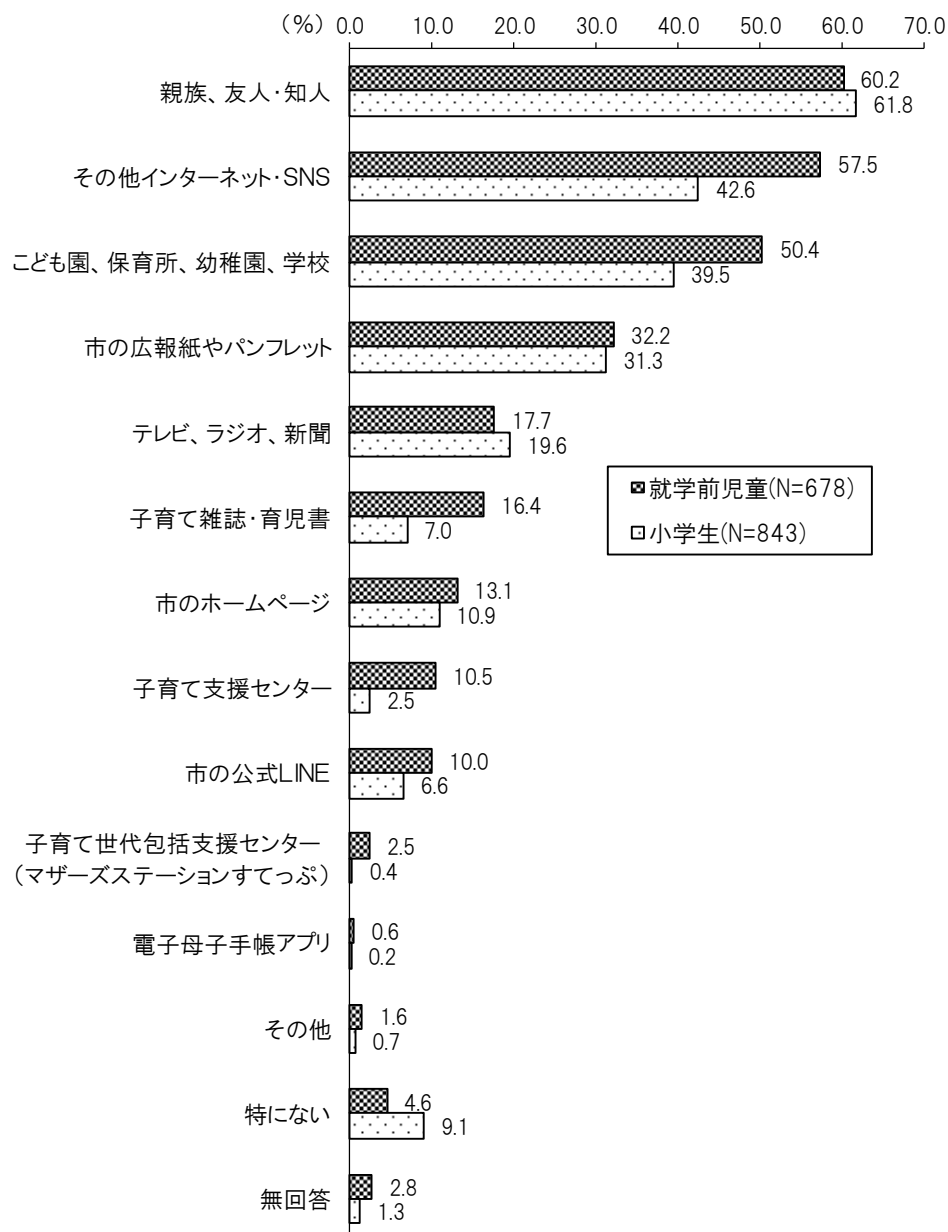
就学前児童保護者では、特に「祖父母等の親族」「保育所やこども園、幼稚園、学校の先生」「インターネット・SNS」の割合が小学生に比べて高くなっている。



4 子育てに関する情報の入手先

就問 46（小問 34） 子育てに関する情報をどのように入手していますか。
（あてはまるもの全てに○）

子育てに関する情報の入手先については、就学前児童保護者の場合、回答割合が高い順に「親族、友人・知人」「その他インターネット・SNS」「こども園、保育所、幼稚園、学校」「市の広報紙やパンフレット」の順となっており、特に「その他インターネット・SNS」「こども園、保育所、幼稚園、学校」の割合が小学生を大きく上回っている。



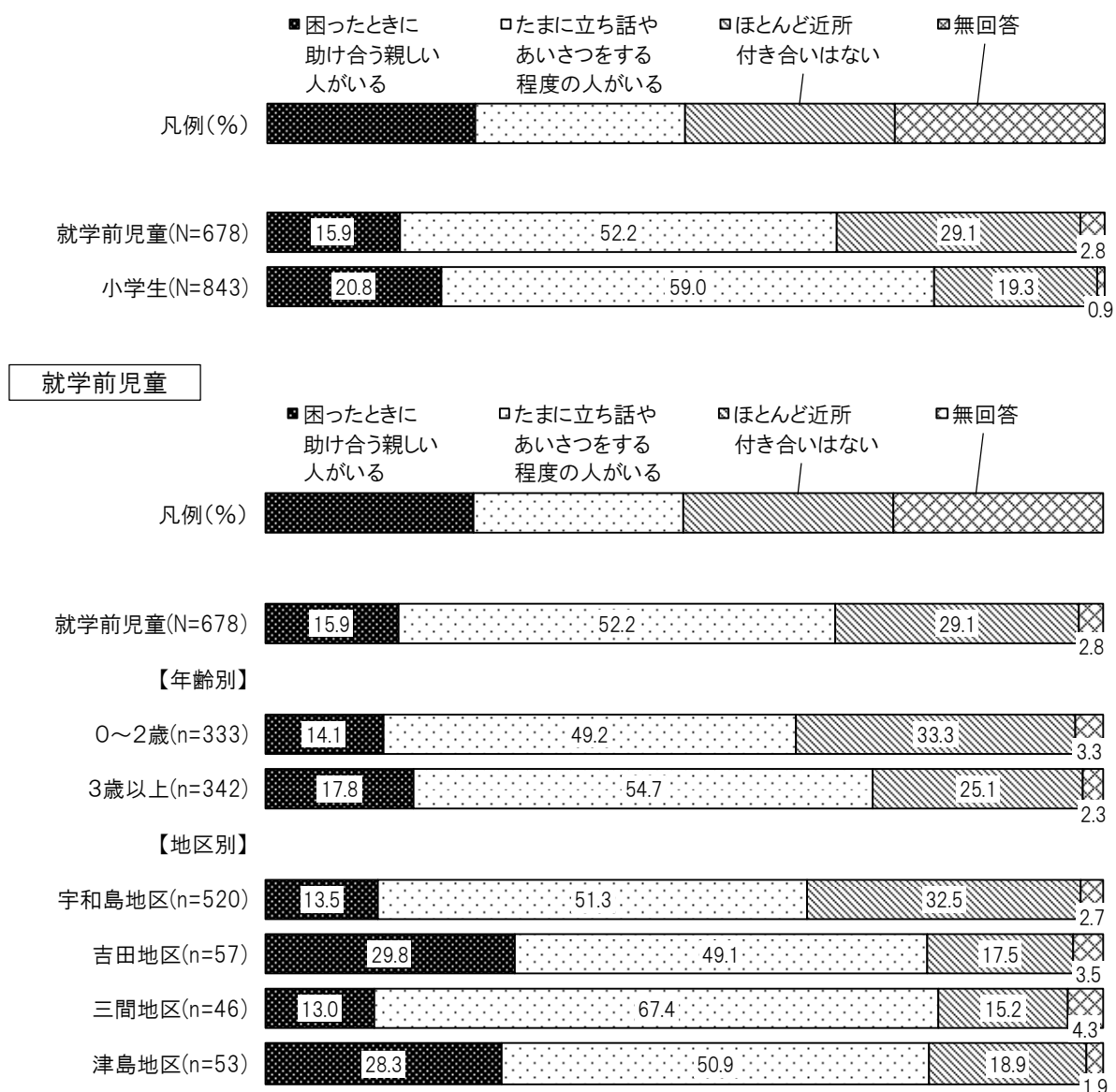
5 近所の人との付き合い程度

就問 47 (小問 35) あなたの世帯とご近所の人との関係は、次のどれに最も近いですか。
(○は1つ)

近所の人との付き合い程度について「困ったときに助け合う親しい人がいる」割合は、小学生保護者で 20.8%と、就学前児童の割合を上回っている。一方、「ほとんど近所付き合いはない」割合は、就学前児童保護者で 29.1%と、小学生の割合を大きく上回っている。

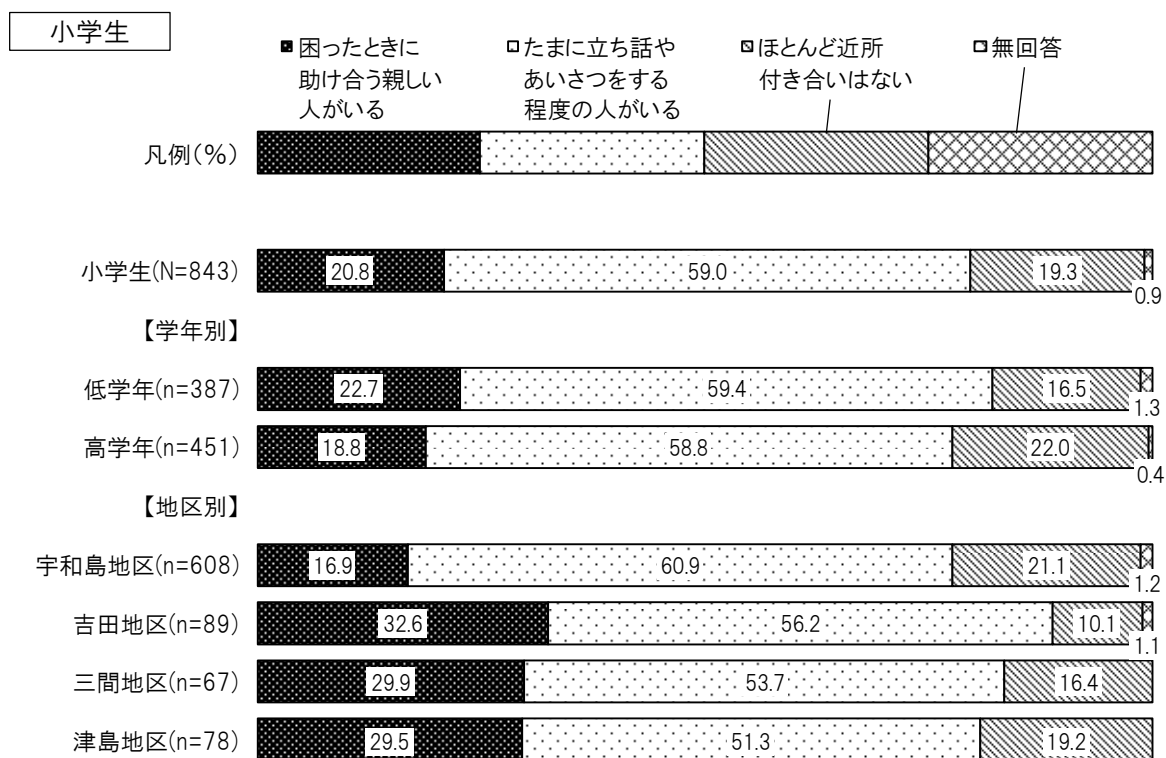
就学前児童について年齢別でみると、0～2歳は3歳以上に比べて「ほとんど近所付き合いはない」の割合が高くなっている。

地区別では、吉田地区や津島地区で「困ったときに助け合う親しい人がいる」、宇和島地区で「ほとんど近所付き合いはない」の割合がそれぞれ他の地区に比べて高くなっている。



小学生について学年別でみると、高学年は低学年に比べて「ほとんど近所付き合いはない」の割合が高くなっている。

地区別では、宇和島地区で「困ったときに助け合う親しい人がいる」の割合が他の地区に比べて低くなっている。



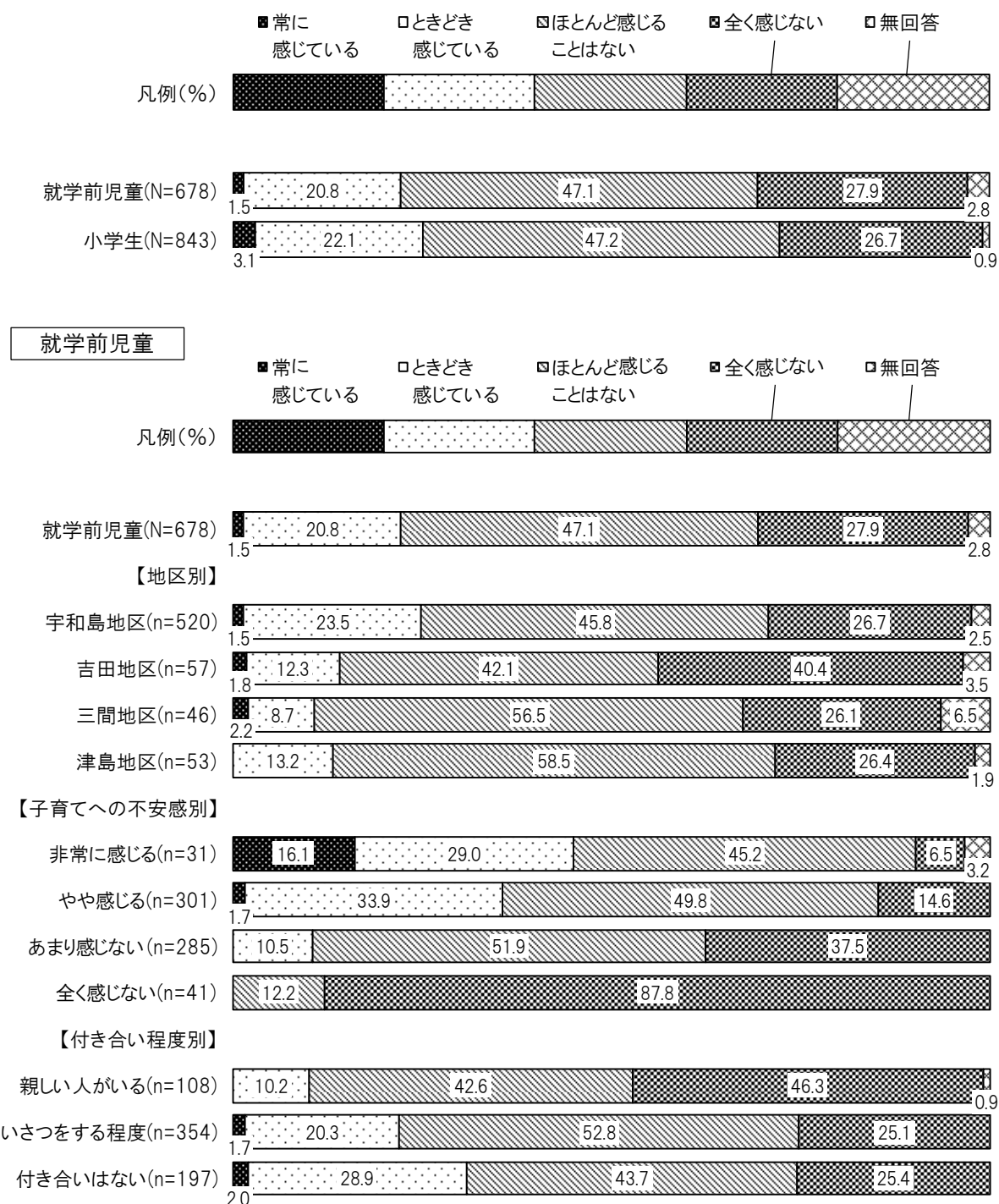
6 孤立感

就問 48 (小問 36) あなたは孤立を感じることがありますか。(○は1つ)

孤立については、就学前児童、小学生保護者ともに、およそ4人に1人が感じている(『感じている(合計)』)。

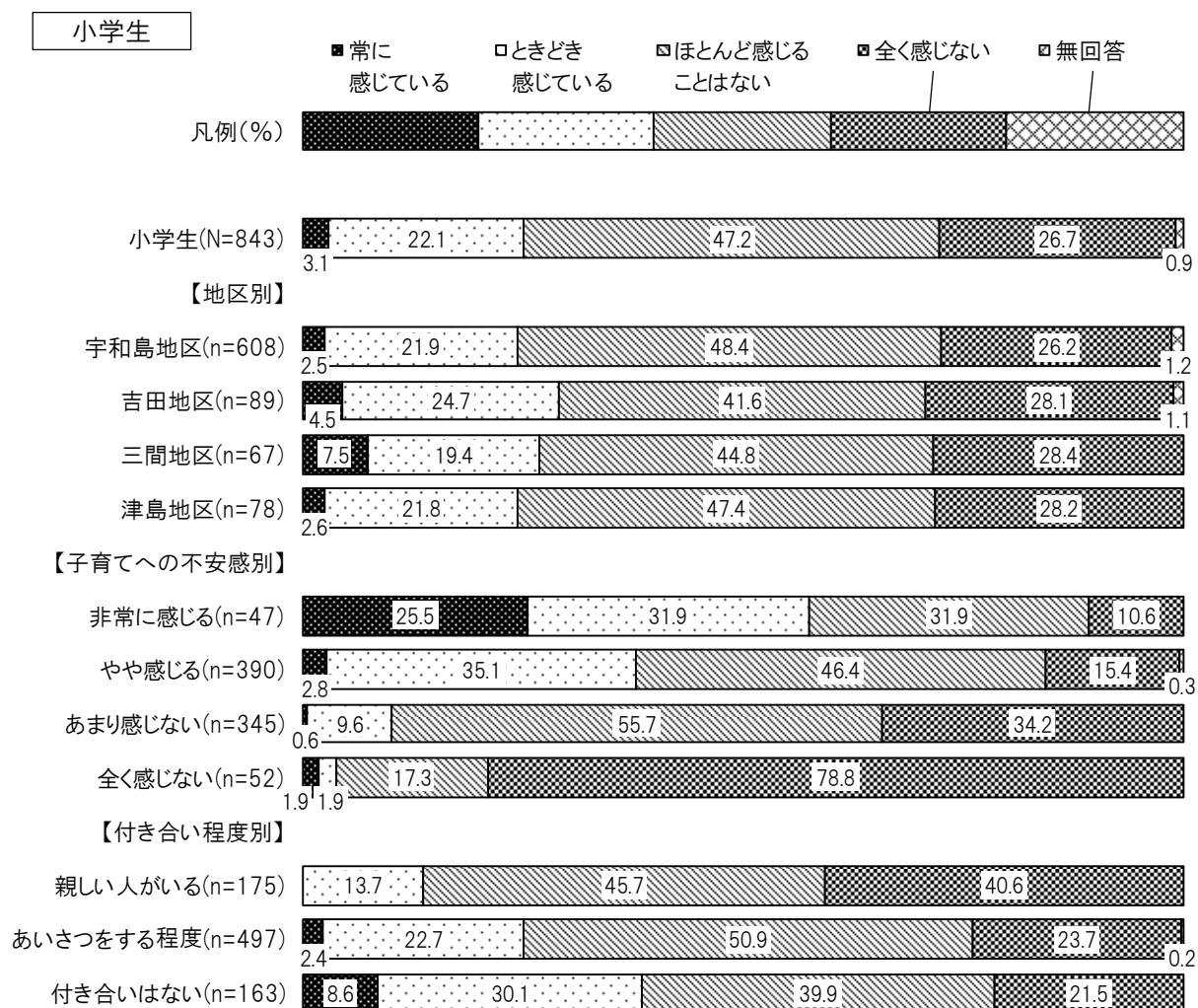
就学前児童について、地区別では宇和島地区で『感じている(合計)』の割合が他の地区を大きく上回っている。

子育てへの不安感別(就問 44)では不安を感じると回答した層ほど、付き合い程度別(就問 47)では付き合いが薄い層ほど『感じている(合計)』の割合が高くなっている。



小学生について、地区別では大きな差はみられない。

子育てへの不安感別（小問 32）では不安を感じると回答した層ほど、付き合い程度別（小問 35）では付き合いが薄い層ほど『感じている（合計）』の割合が高くなっている。



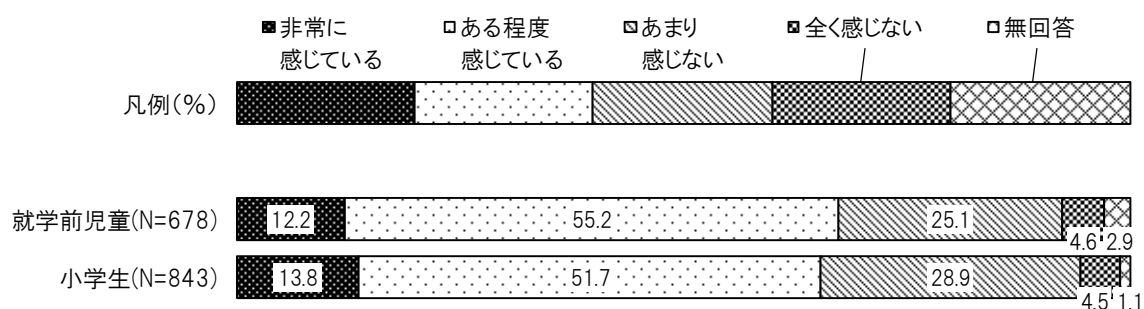
7 地域の人や社会からの支援意識

就問 49 (小問 37) 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

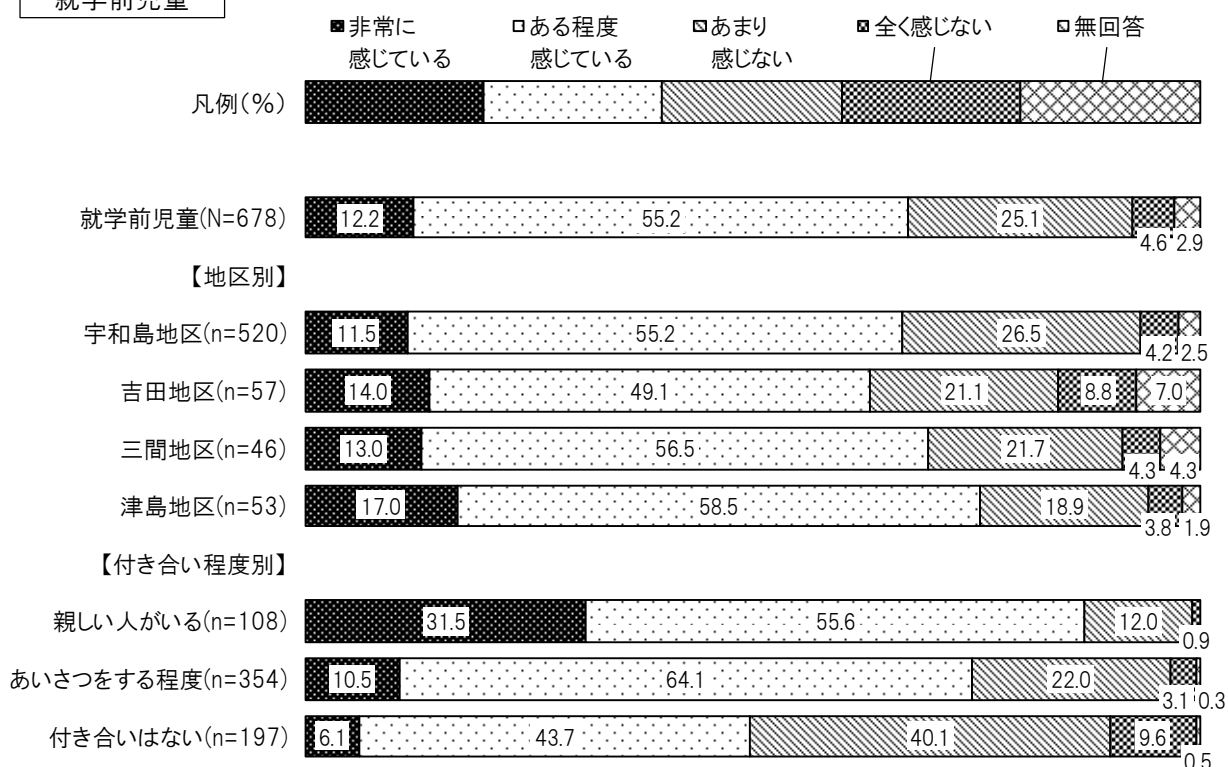
地域の人や社会からの支援意識については、就学前児童、小学生保護者ともに6割以上が『感じている(合計)』と回答している。

就学前児童について地区別でみると、津島地区で『感じている(合計)』の割合が他の地区に比べて高くなっている。

付き合い程度別では、付き合いが親しい層ほど『感じている(合計)』の割合が高くなっている。

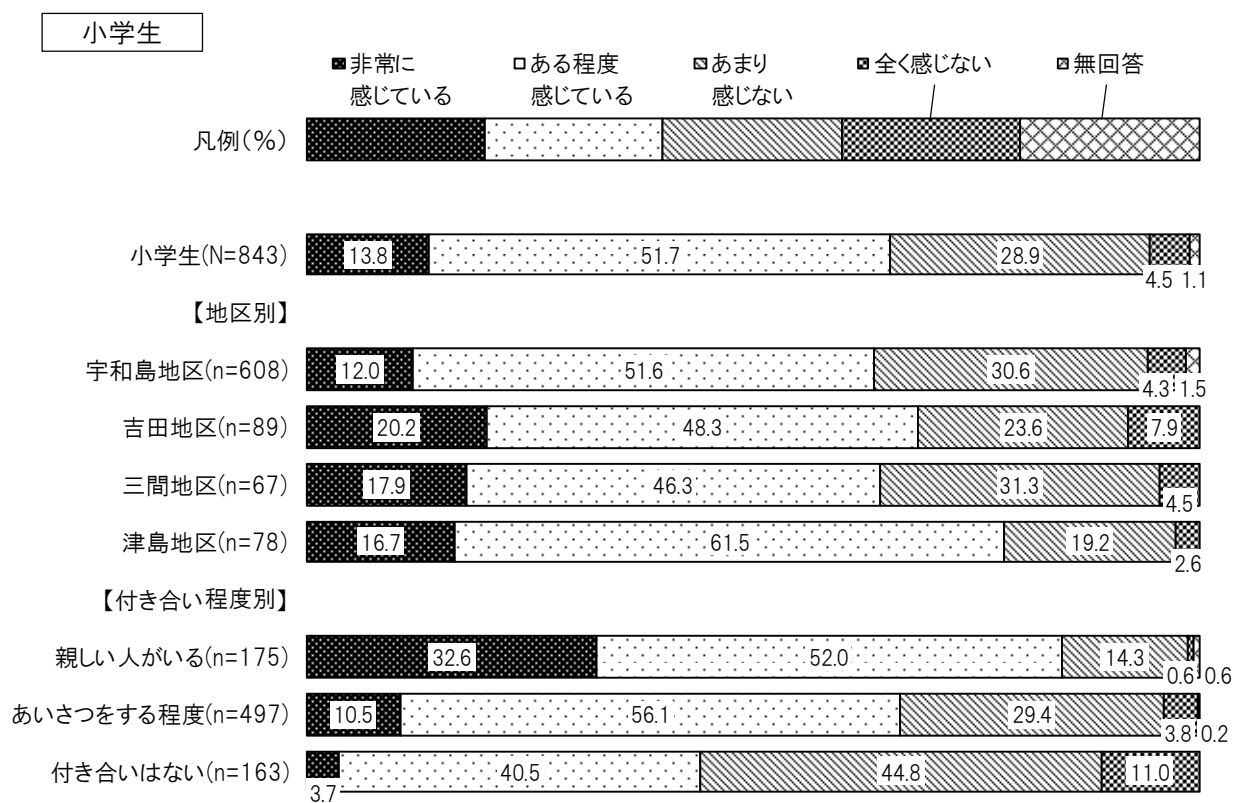


就学前児童



小学生について地区別でみると、津島地区で『感じている（合計）』の割合が他の地区を大きく上回っている。

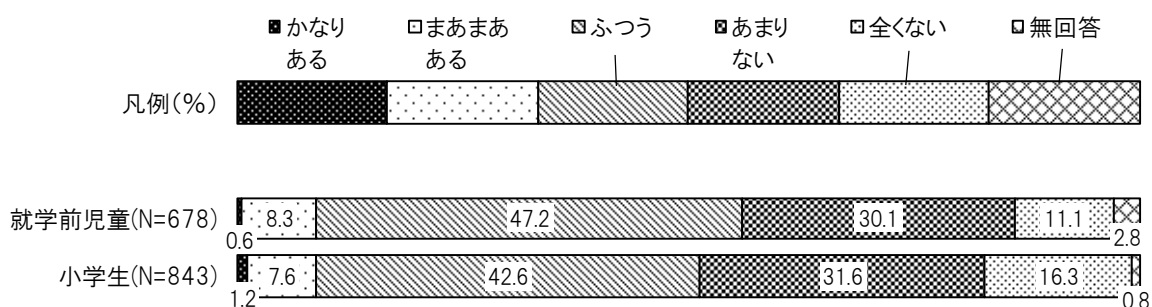
付き合い程度別では、付き合いが親しい層ほど『感じている（合計）』の割合が高くなっている。



8 経済的なゆとり

就問 50 (小問 38) あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。
(○は1つ)

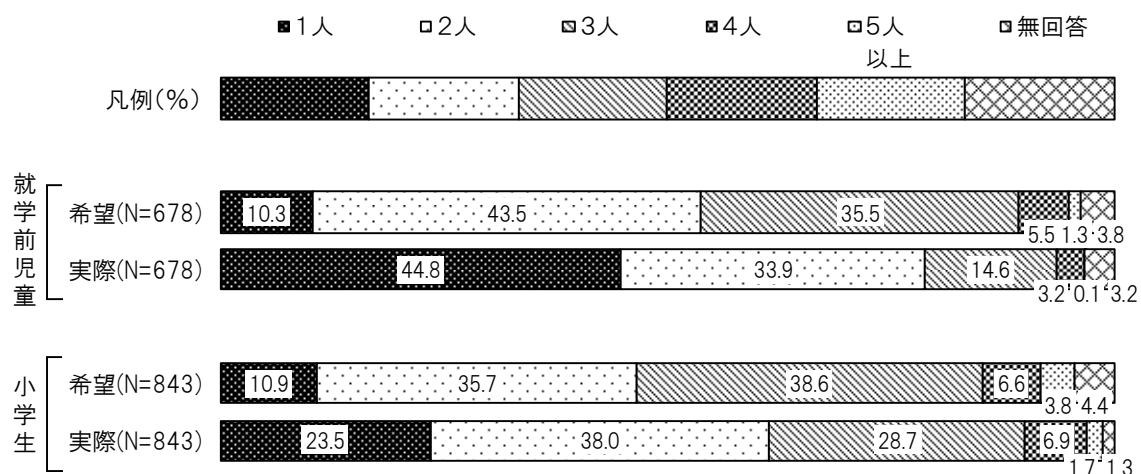
経済的なゆとりについては、就学前児童、小学生保護者ともに、4割以上が『ない(合計)』と回答している。



9 希望する子どもの人数

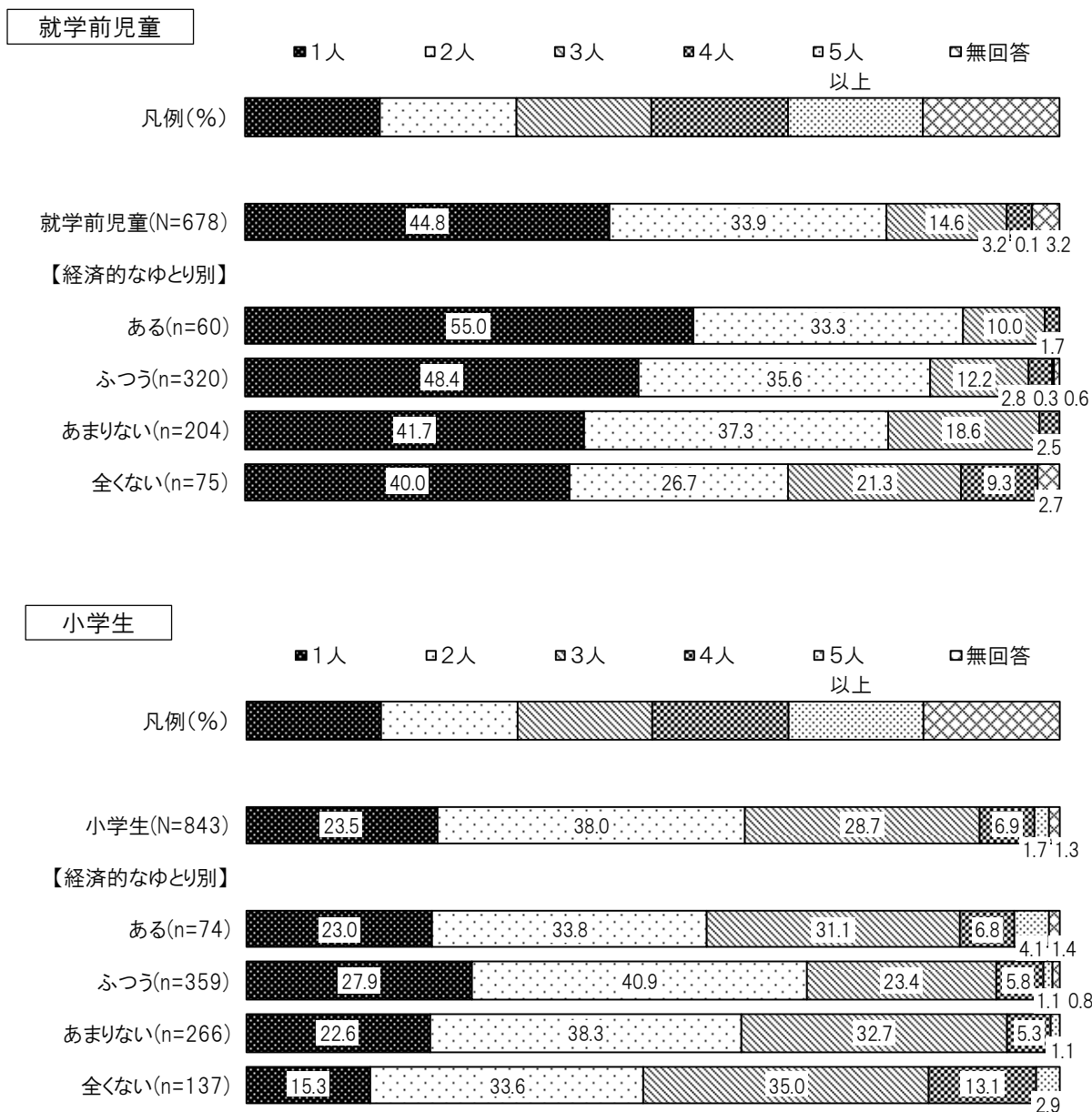
就問 51 (小問 39) 希望するお子さんの人数は何人ですか。また、実際のお子さんは何人いらっしゃいますか。(○は1つずつ)

就学前児童、小学生保護者ともに、希望では「3人以上」の割合がそれぞれ4割以上を占めているが、実際の子どもの人数は「2人以下」が就学前児童保護者で約8割(78.7%)、小学生保護者で約6割(61.5%)を占めている。



実際の子どもの人数を経済的なゆとり別（就問 50、小問 38）でみると、就学前児童、小学生保護者ともに、ゆとりが全くない層で子どもが「3人以上」の割合が高くなっている。

<実際の子どもの人数>



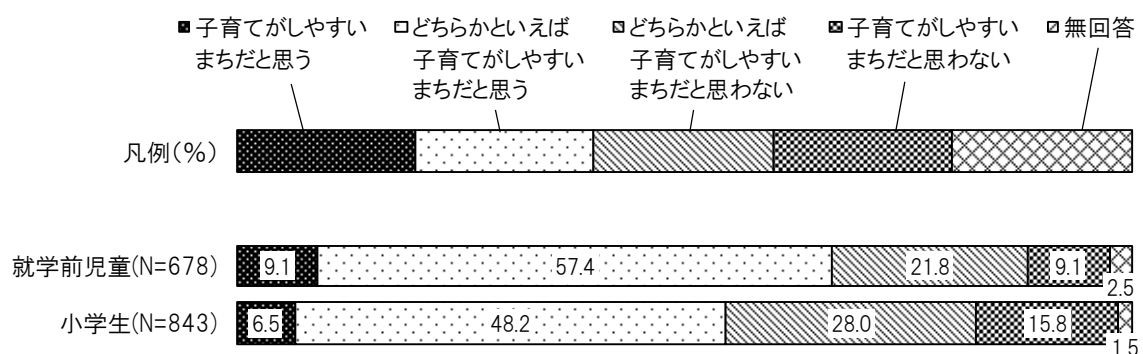
10 子育てのしやすさ

就問 52 (小問 40) 宇和島市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

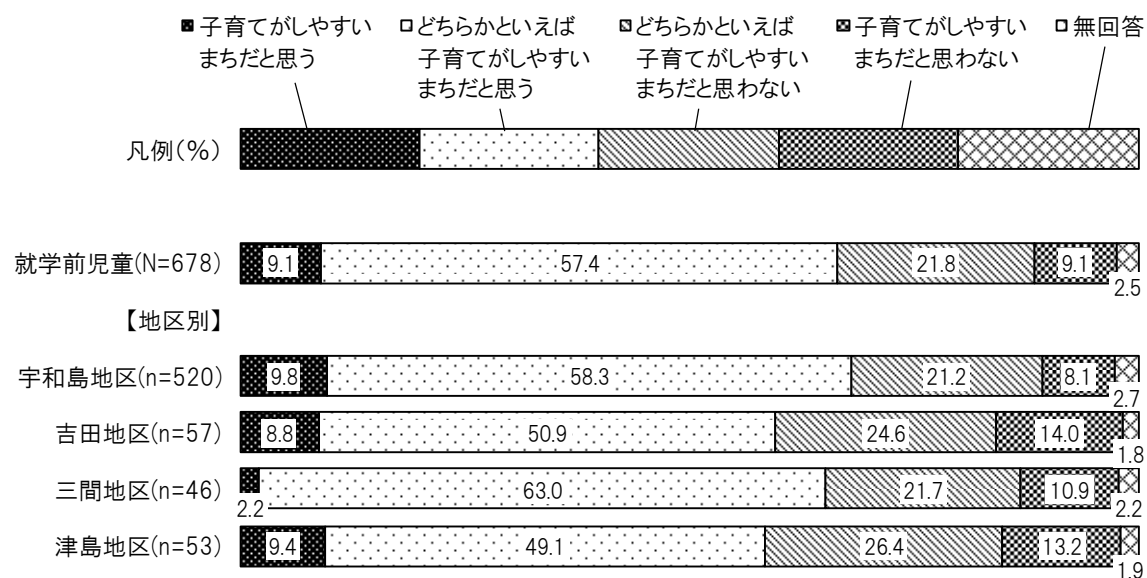
子育てのしやすさについては、就学前児童保護者の6割以上(66.5%)が『子育てがしやすい(合計)』と回答しており、小学生を上回っている。

就学前児童について地区別でみると、宇和島地区や三間地区で『子育てがしやすい(合計)』の割合が他の地区に比べて高くなっている。

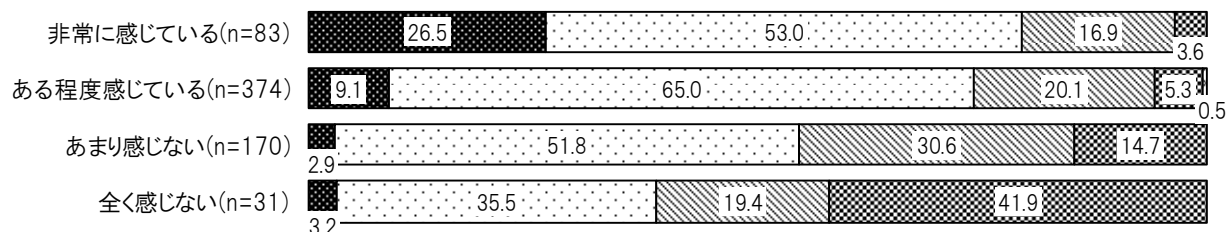
地域社会からの支援意識別(就問 49)では、支援を感じている層ほど『子育てがしやすい(合計)』の割合が高くなっている。



就学前児童



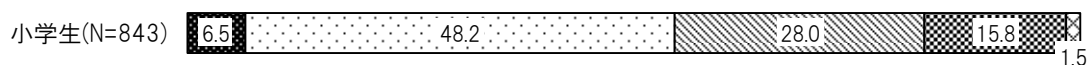
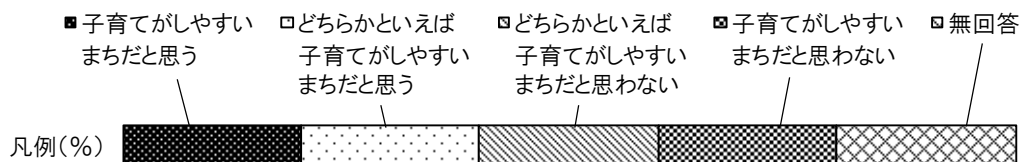
【地域社会からの支援意識別】



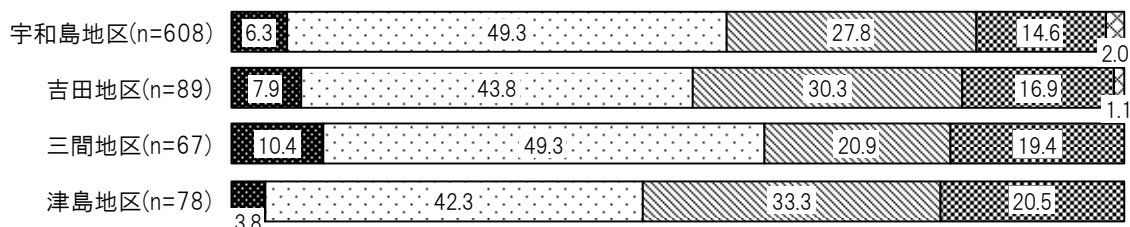
小学生について地区別でみると、津島地区で『子育てがしやすいまちだと思わない（合計）』の割合が他の地区に比べて高くなっている。

地域社会からの支援意識別（小問 37）では、支援を感じている層ほど『子育てがしやすい（合計）』の割合が高くなっている。

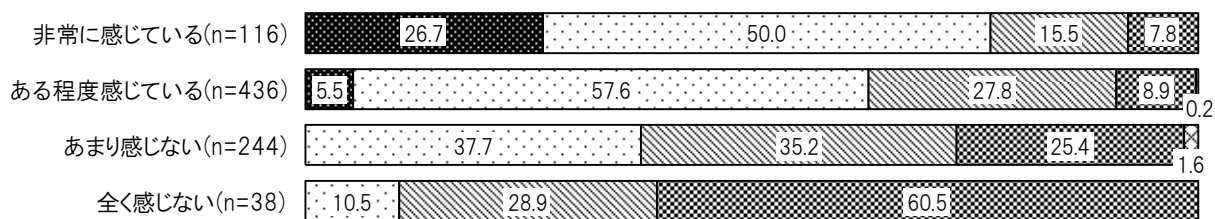
小学生



【地区別】



【地域社会からの支援意識別】



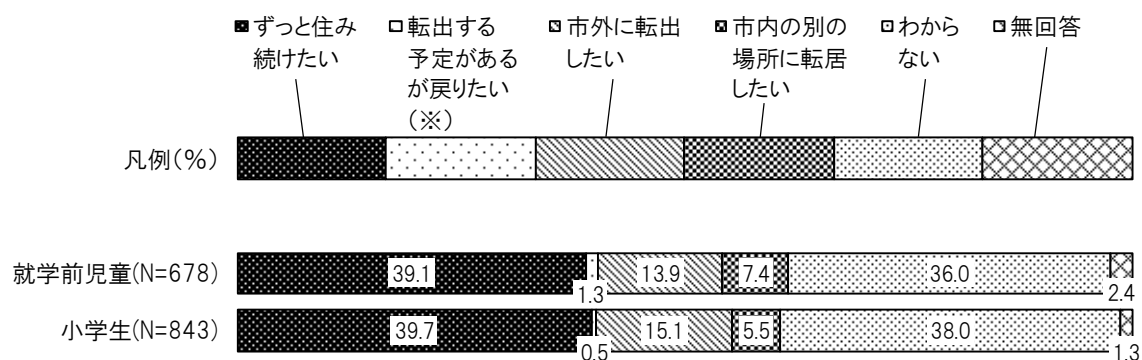
11 永住意向

就問 53（小問 41） あなたは、現在、お住まいのところに住み続けたいと思いますか。
（○は1つ）

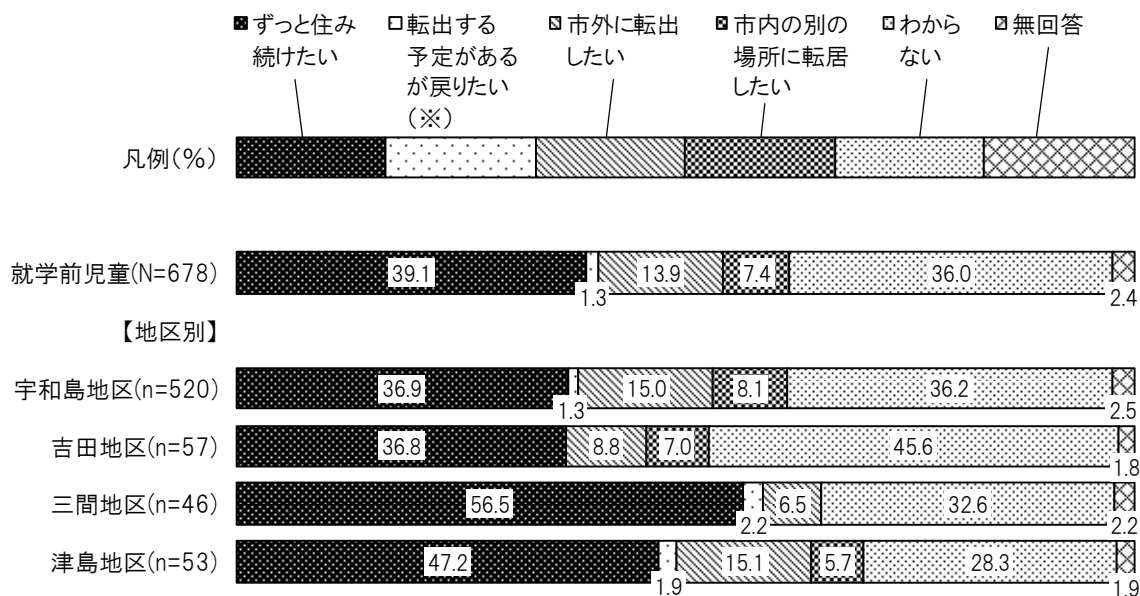
永住意向については、就学前児童、小学生保護者ともに、約4割が「ずっと住み続けたい」と回答している。

就学前児童について、地区別では三間地区で「ずっと住み続けたい」の割合が他の地区を大きく上回っている。

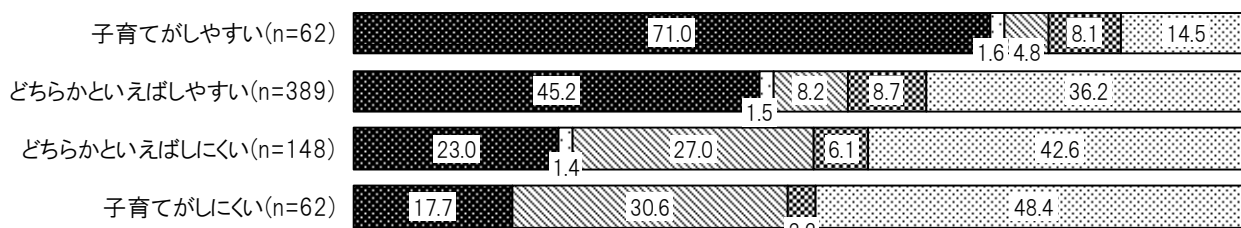
子育てのしやすさ別（就問 52）では、子育てがしやすいと回答した層ほど「ずっと住み続けたい」の割合が高くなっている。



就学前児童



【子育てのしやすさ別】



※市外に転出する予定があるが、将来的には宇和島市に戻りたい

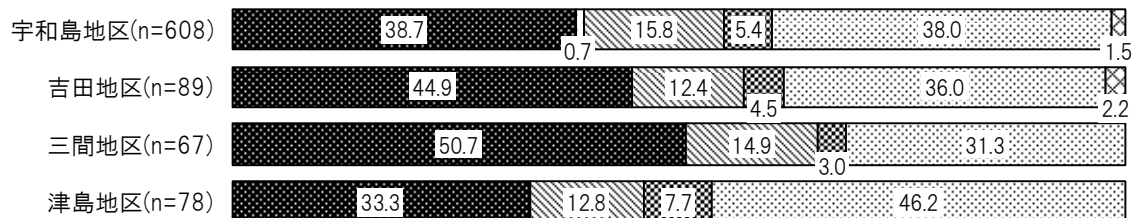
小学生について地区別でみると、三間地区で「ずっと住みたい」の割合が他の地区に比べて高くなっている。

子育てのしやすさ別（小問 40）では、子育てがしやすいと回答した層ほど「ずっと住みたい」の割合が高くなっている。

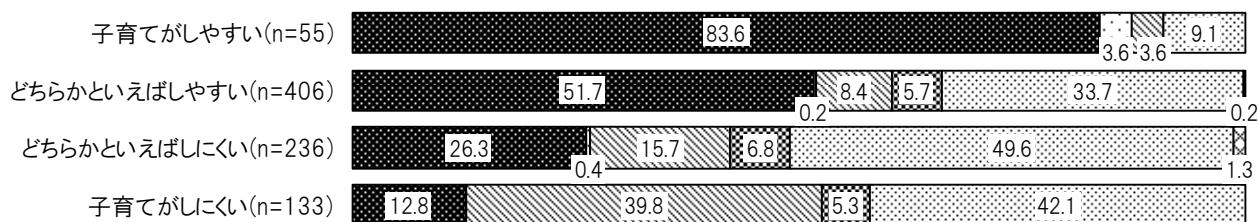
小学生



【地区別】



【子育てのしやすさ別】



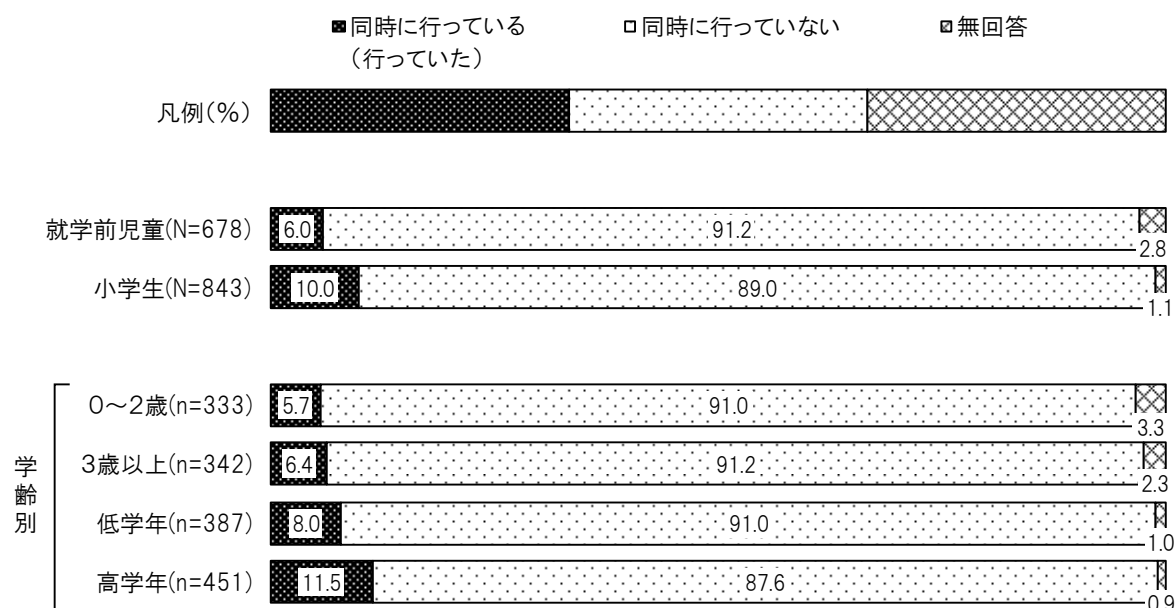
※市外に転出する予定があるが、将来的には宇和島市に戻りたい

12 ダブルケアの状況

就問 54（小問 42） あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、又は同時に行っていたことがありますか。（○は1つ）

ダブルケアの状況について、子育てと介護を「同時に行っている（行っていた）」割合は就学前児童保護者で6.0%、小学生保護者で10.0%となっている。

学齢別では、高学年になるほど「同時に行っている（行っていた）」の割合が高くなっている。

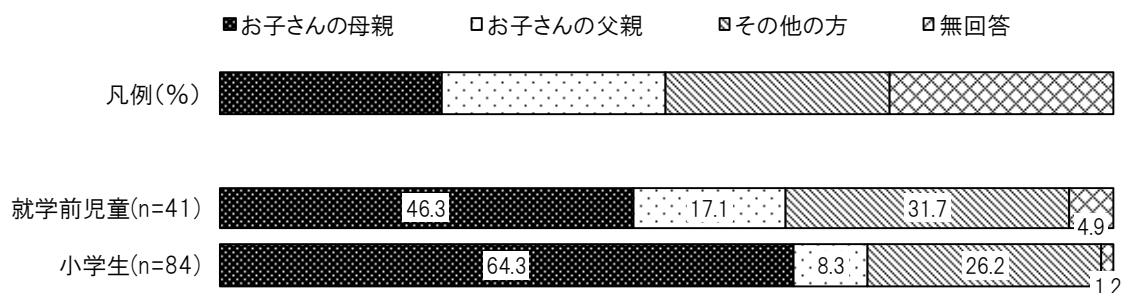


13 ダブルケアを行っている人

【子育てと介護を同時に行っている（行っていた）方におたずねします。】

就問 55（小問 43） 主に、子育てと介護を同時に行っている（行っていた）のは誰ですか。（○は1つ）

ダブルケアを行っている人について、就学前児童では「母親」が4割以上となっているが、小学生では「母親」が6割以上を占めている。

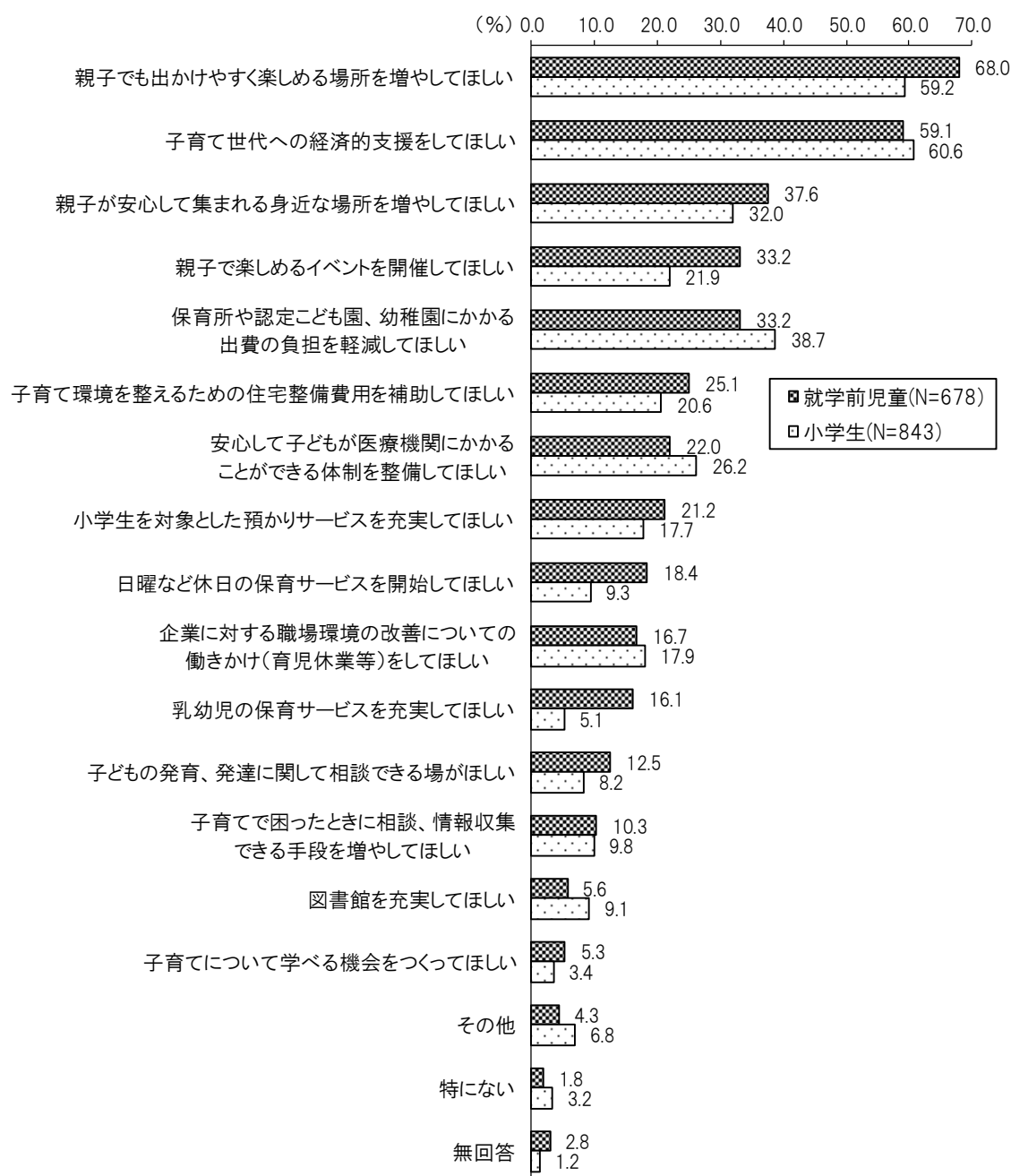


14 子育てしやすいまちにするために必要だと思う支援

就問 56 (小問 44) 子育てしやすいまちにするためには、どのような支援が必要だと思いますか。(〇は5つまで)

子育てしやすいまちにするために必要だと思う支援については、就学前児童、小学生保護者ともに、「親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」「子育て世代への経済的支援をしてほしい」の割合が高くなっている。

就学前児童では「親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」「親子で楽しめるイベントを開催してほしい」「日曜など休日の保育サービスを開始してほしい」「乳幼児の保育サービスを充実してほしい」の割合が小学生を大きく上回っている。



注：「保育所や認定こども園、幼稚園にかかる出費の負担を軽減してほしい」の選択肢は、小学生では「小学校にかかる出費の負担を軽減してほしい」となっている。

資料 調査票

就学前児童の保護者対象調査

宇和島市 子育て支援に関するアンケート調査

【 ご協力をお願い 】

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本市では「宇和島市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、計画の見直しにあたって、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望、ご意見などをお伺いし、今後、取り組むべき施策を検討する上での基礎的な資料とさせていただくことを目的として実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和6年5月

宇和島市

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
 - 2 お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者の方がご記入ください。
 - 3 回答は、各設問文にある（○は1つ）（あてはまるもの全てに○）などに注意して記入してください。また、該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。
- ※ 回答は無記名で統計的に処理します。また、本調査の目的以外に利用することはありません。

本調査はインターネットでの回答も可能です

■ スマートフォンで回答する場合

右の二次元コードを読み取り、回答画面を開いてください。

■ パソコンで回答する場合

以下のURLより回答画面を開いてください。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_5vy7nDwZvV84p6e



※インターネットでご回答いただいた方は、紙の調査票を返送していただく必要はありません。

調査のお問い合わせ先

宇和島市 こども家庭課 こども育成係

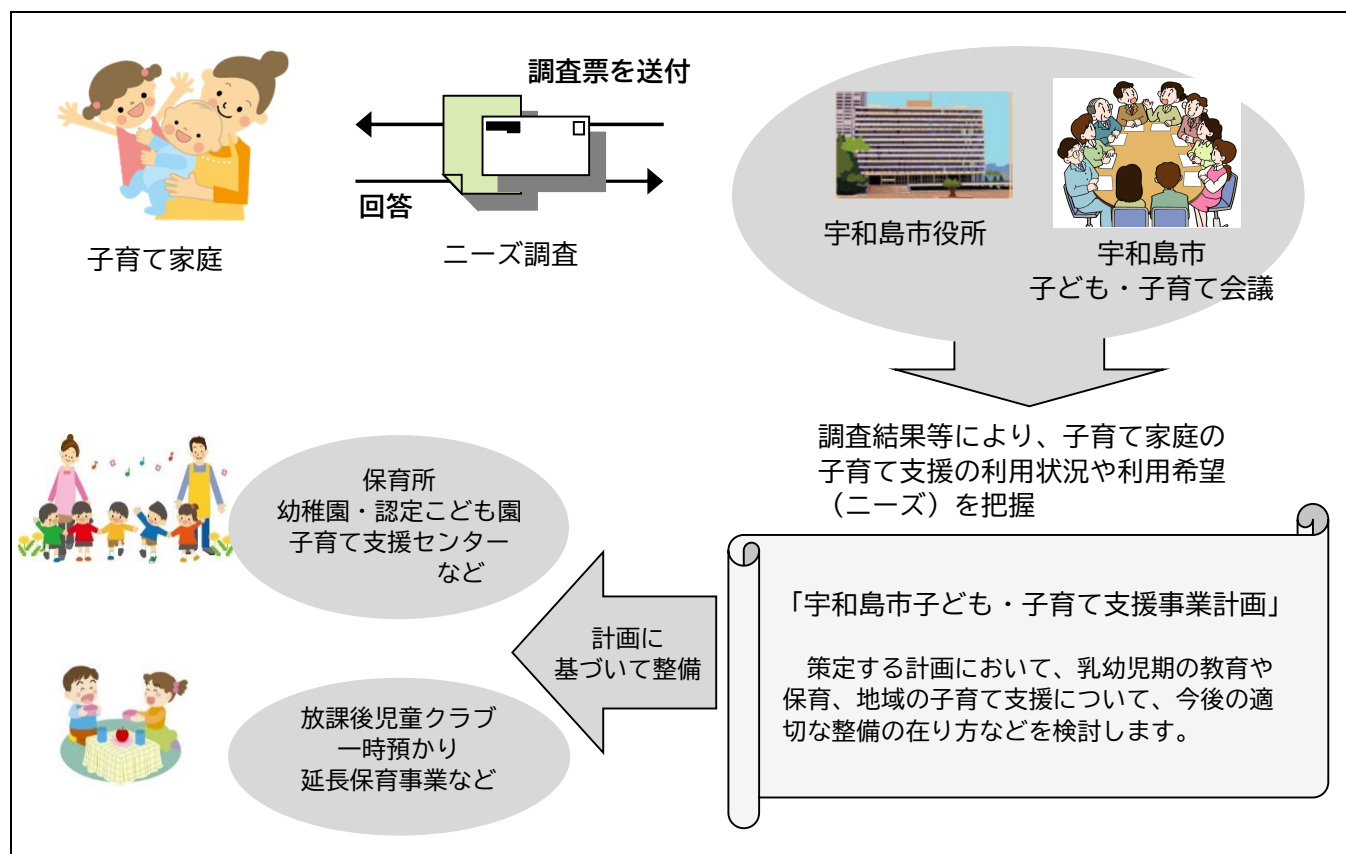
〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地

電話 (0895) 49-7017

メール kodomoka@city.uwajima.lg.jp

この調査票は、5月21日（火曜日）までに、同封の返信用封筒に入れて、返送してください。（切手は不要です。）

～ いただいた回答は、宇和島市の子育て支援の充実に生かします。 ～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は次のとおりです。

保育所（認可保育所）	児童福祉法に定める、保育を必要とする0歳～おおむね5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
幼稚園	学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
ファミリー・サポート・センター	育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（サポート会員）が会員となり、地域の中で、有償で子育てを助け合う会員組織
子育て支援センター	親子が集まって過ごしたり、子育ての相談をしたり、情報収集する場

お子さんご家族の状況などについておたずねします。

問1 あなたがお住まいの地区はどこですか。（○は1つ）

1 宇和島地区	2 吉田地区	3 三間地区	4 津島地区
わからない場合は住所をお書きください。（宇和島市_____）			

問2 お子さんの満年齢と生年月をお答えください。※ 令和6（2024）年4月1日現在

満年齢 (○は1つ)	1 0歳(____)か月 2 1歳	3 2歳 4 3歳	5 4歳 6 5歳	7 6歳
生年月	平成・令和____年____月 生まれ			

問3 お子さんからみて、あなた（この調査票にご回答いただく方）の続柄、年齢、配偶者・パートナーの有無をお答えください。（○は1つずつ）

あなたの続柄	1 母親	2 父親	3 その他（_____）
あなたの年齢	1 19歳以下 2 20～29歳	3 30～39歳 4 40～49歳	5 50～59歳 6 60歳以上
配偶者・パートナーの有無	1 いる	2 いない	

問4 主に、子育て（教育を含む）をしている方はどなたですか。（○は1つ）

注：続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。

1 父母ともに	3 主に父親	5 その他（_____）
2 主に母親	4 主に祖父母	

問5 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。（あてはまるもの全てに○）

1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 緊急時や用事があるときに祖父母等の親族に預かってもらえる
3 日常的に友人、知人に預かってもらえる
4 緊急時や用事があるときに友人、知人に預かってもらえる
5 預かってもらえる人はいない

保護者の就労状況についておたずねします。

問6 お子さんの母親は、現在働いていますか。（○は1つ）

- 1 フルタイム※¹で働いている（産休・育休・介護休業中を含む）
- 2 パート・アルバイト等※²で働いている（産休・育休・介護休業中を含む）
- 3 以前は働いていたが現在は働いていない → 問9へ
- 4 これまで働いたことがない → 問9へ
- 5 母親はいない → 問11へ

※1 1週5日程度、1日8時間程度の就労

※2 フルタイム以外

問7 【問6で「1～2」と回答した方におたずねします。】1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間について、最も多いパターンをお答えください。（○は1つずつ）

1 週当たりの 就労日数	1	1 日	3	3 日	5	5 日	7	7 日
	2	2 日	4	4 日	6	6 日		
1 日当たりの 就労時間	1	3 時間未満				3	おおむね 8 時間	
	2	3 時間以上 8 時間未満				4	8 時間超（残業をすることが多い）	



問6で「2」（パート・アルバイト等）の方は問8へ、「1」（フルタイム）の方は問10へお進みください

問8 【問6で「2」と回答した方におたずねします。】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（○は1つ）

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問10へお進みください

問9 【問6で「3～4」と回答した方におたずねします。】今後、働きたいとお考えですか。（○は1つ）

- 1 すぐにでも、又は1年以内にフルタイムで働きたい
- 2 すぐにでも、又は1年以内にパート・アルバイト等で働きたい
- 3 働く予定はない

問10 お子さんの母親は、次の項目にあてはまる資格を持っていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 保育士資格 | 3 小学校以上の教員免許状 |
| 2 幼稚園の教員免許状 | 4 あてはまるものはない |

問 11 お子さんの父親は、現在働いていますか。（○は1つ）

- 1 フルタイム※¹で働いている（育休・介護休業中を含む）
- 2 パート・アルバイト等※²で働いている（育休・介護休業中を含む）
- 3 以前は働いていたが現在は働いていない → 問 14 へ
- 4 これまで働いたことがない → 問 14 へ
- 5 父親はいない → 問 16 へ

※1 1週5日程度、1日8時間程度の就労

※2 フルタイム以外

問 12 【問 11 で「1～2」と回答した方におたずねします。】1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間について、最も多いパターンをお答えください。（○は1つずつ）

1 週当たりの 就労日数	1 1 日 3 3 日 5 5 日 7 7 日
	2 2 日 4 4 日 6 6 日
1 日当たりの 就労時間	1 3 時間未満



問 11 で「2」（パート・アルバイト等）の方は問 13 へ、「1」（フルタイム）の方は問 15 へお進みください

問 13 【問 11 で「2」と回答した方におたずねします。】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（○は1つ）

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問 15 へお進みください

問 14 【問 11 で「3～4」と回答した方におたずねします。】今後、働きたいとお考えですか。（○は1つ）

- 1 すぐにでも、又は1年以内にフルタイムで働きたい
- 2 すぐにでも、又は1年以内にパート・アルバイト等で働きたい
- 3 働く予定はない

問 15 お子さんの父親は、次の項目にあてはまる資格を持っていますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 保育士資格
- 2 幼稚園の教員免許状
- 3 小学校以上の教員免許状
- 4 あてはまるものはない

平日の教育・保育サービスの利用状況についておたずねします。

問 16 お子さんは、平日、幼稚園や保育所等の施設やサービスを定期的に利用していますか。
(○は1つ)

- 1 利用している 2 利用していない → [問 18 へ](#)

問 17 【問 16 で「1」と回答した方におたずねします。】現在、年間を通じて、平日にどの幼稚園や保育所等の施設やサービスを利用していますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 幼稚園※¹ (通常の就園時間の利用)
2 幼稚園の預かり保育 (通常の幼稚園利用時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ)
3 保育所※²
4 認定こども園※³
5 小規模保育所 (定員 20 人未満の保育所)
6 事業所内保育施設 (病院や企業が、主に従業員のために子どもを預かる施設)
7 家庭的保育 (保育士等がその自宅等で子どもを預かるサービス、「保育ママ」)
8 ファミリー・サポート・センター
9 その他の保育サービス ()

※1 宇和津幼稚園、愛和聖母幼稚園、鶴城幼稚園、村井幼稚園

※2 住吉保育園、甘崎保育園、小池保育園、吉田愛児園、たちばな保育園、玉津保育園、奥南保育園、嵐保育園、北灘保育園、宇和島済美保育園、立正保育園、尾串保育園、丸穂保育園、石丸保育園、みゆき保育園

※3 番城美徳認定こども園、三間認定こども園、岩松認定こども園、認定こども園元気の泉、認定こども園いぶき幼稚園、認定こども園八幡幼稚園



次は問 19 へお進みください

問 18 【問 16 で「2」と回答した方におたずねします。】利用していないのは、どのような理由からですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 親族など子どもを預かってくれる人がいるため
2 子育てに十分な時間をかけたい (子どもと一緒にいたい) ため
3 子どもがまだ小さいため
4 施設に空きがなかったため (待機している)
5 延長・夜間等の利用する時間帯や条件が合わなかったため
6 施設や事業の質、場所などに納得できる事業がないため
7 子どもの教育や発達のことを考えて
8 経済的な理由で利用できない
9 その他 ()

問 19 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、平日に定期的に利用してみたい幼稚園や保育所等の施設やサービスをお答えください。（あてはまるもの全てに○）

注：これらの施設やサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 2 幼稚園の預かり保育（通常の幼稚園利用に加え、時間を延長して預かってもらう）
- 3 保育所
- 4 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）
- 5 小規模保育所（定員 20 人未満の保育所）
- 6 事業所内保育施設（病院や企業が、主に従業員のために子どもを預かる施設）
- 7 家庭的保育（保育士等がその自宅等で子どもを預かるサービス、「保育ママ」）
- 8 自治体が認証・認定した保育施設（認可保育所ではないが市町が認めたもの）
- 9 ファミリー・サポート・センター（会員相互の助け合い活動）
- 10 その他の認可外の保育施設（具体的に： _____）
- 11 居宅訪問型保育（保育士等が自宅を訪問して子どもを見てくれるサービス、ベビーシッター）
- 12 利用するつもりはない → 問 21 へ

問 20 【問 19 で「1～11」と回答した方におたずねします。】今後、幼稚園や保育所等の施設やサービスを利用すると想定した場合、18 時以降の延長利用を希望しますか。（○は 1 つ）

注：利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|----------------|---------|
| 1 18 時以降も利用したい | 2 利用しない |
|----------------|---------|

問 21 今後、幼稚園や保育所等の施設やサービスを利用すると想定した場合、あなたはどのような点を重視しますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 教育や保育の方針や内容 | 8 長期休暇中に利用できる |
| 2 先生や保育士の対応や経験 | 9 利用料金 |
| 3 園庭や遊具などの施設・設備 | 10 まわりの評判 |
| 4 自宅から近い | 11 給食の有無 |
| 5 勤務先から近いなど通勤や送迎の利便性 | 12 バス等の送迎 |
| 6 延長保育等の保育時間が希望に合う | 13 その他（ _____ ） |
| 7 土・日・祝日に利用できる | 14 特にない |

子育て支援センターの利用状況についておたずねします。

問 22 あなたは「子育て支援センター※」を利用していますか。（○は1つ）

- 1 利用している
- 2 利用していない
- 3 以前利用していた
- 4 子育て支援センターがあることを知らなかった

※ 親子が気軽に集い、相談や交流ができる場：尾串保育園地域子育て支援センター「なつめルーム」、立正保育園地域子育て支援センター「こぼとルーム」、石丸保育園地域子育て支援センター「れんげルーム」、宇和島済美保育園地域子育て支援センター「ひまわりルーム」、認定こども園元気の泉地域子育て支援センター「げんきっこ倶楽部」、丸穂保育園地域子育て支援センター「まるおルーム」

問 23 今後「子育て支援センター」を利用してみたいと思いますか。（○は1つ）

- 1 今後利用したい → 月に 回くらい
- 2 利用しない
- 3 わからない

土・日・祝日や長期休暇中の保育所などの利用希望についておたずねします。

問 24 土・日・祝日に、保育所や幼稚園等の施設やサービスの利用希望はありますか。

（○は1つずつ） 注：利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日	1 ほぼ毎週利用したい 3 利用する必要はない 2 月に1～2回は利用したい
日曜日・祝日	1 ほぼ毎週利用したい 3 利用する必要はない 2 月に1～2回は利用したい

問 25 【現在「幼稚園」を利用している方におうかがいします（問 17 で「1」と回答した方）。利用していない方は問 26 へお進みください。】

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に、保育所や幼稚園等の施設やサービスを利用したいと思いますか。（○は1つ）

- 1 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 2 休みの期間中、週に数日利用したい
- 3 利用する必要はない

お子さんが病気のときの対応についておたずねします。

問 26 【保育所や幼稚園等の施設やサービスを利用している方（問 16 で「1」と回答した方）にお
たずねします。利用していない方は問 28 へお進みください。】

最近1年間に、お子さんが病気やけがで保育所や幼稚園などを利用できなかったことがありますか。(○は1つ)

- 1 あった 2 なかった → 問 28 へ

問 27 【問 26 で「1」と回答した方におたずねします。】 そのとき「病児・病後児のための保育施設等（本市では、病児保育を「（こおり小児科）乳幼児デイケア トロイメライ」で実施しています。）」を利用したと思いましたか。（○は1つ）

注：利用には、一定の利用者負担が発生し、事前の登録が必要となります。

- 1 利用したいと思った → 年に日くらい
2 思わなかった

お子さんの一時預かりなどについておたずねします。

問 28 最近 1 年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを一時的にどこかに預けなければならない場合、一時的に預かってもらえる保育などを利用していますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 一時預かり※¹を利用している
- 2 幼稚園の預かり保育※²を利用している
- 3 ファミリー・サポート・センター※³を利用している
- 4 ベビーシッターを利用している
- 5 その他（ ）
- 6 いずれも利用していない

※1 私用など理由を問わず、認定こども園、保育所、子育て支援センターなどで一時的に子どもを保育する事業

※2 通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ

※3 育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（サポート会員）が会員となり、地域の中で、有償で子育てを助け合う会員組織

問 29 今後、お子さんを一時的に預かってもらえる事業を利用したいと思いますか。(○は1つ)

注：利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1 利用したい 2 利用する必要はない → 問 31 へ

問 30 【問 29 で「1」と回答した方におたずねします。】一時預かり保育等の事業の利用には、どのような場面が想定されますか。また、そのときの日数は、合計で年間何日くらいと想定されますか。（あてはまるもの全てに○）

1 私用（買物、子どもや親の習い事等）やリフレッシュ目的 2 冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院等 3 不定期、突発的な仕事 4 その他（ ）
年間の合計利用日数（想定） → 年に 日くらい

問 31 最近 1 年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。また、そのときの宿泊日数は、合計で年間何泊くらいでしたか。（○は 1 つ）

1 あった → 年に 泊くらい 2 なかった

問 32 今後、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならない場合に、児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業があれば、利用したいと思いますか。また、そのときの宿泊日数は、合計で年間何泊くらいと想定されますか。（○は1つ）

1 利用したい → 年に 泊くらい 2 利用する必要はない

小学校入学後の放課後の過ごし方についておたずねします。

問 33 【現在、お子さんの年齢が5歳以上の方におたずねします。該当しない方は、問 34 へお進みください。】

お子さんの小学校への入学後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（１～３年生）と高学年（４～６年生）の場合に分けてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

低学年 (1～3年生) のとき	1 自宅	5 放課後児童クラブ※ ¹
	2 祖父母等親族宅	6 放課後子ども教室※ ²
	3 友人・知人宅	7 ファミリー・サポート・センター
	4 習い事やスポーツ活動	8 その他 ()
高学年 (4～6年生) のとき	1 自宅	5 放課後児童クラブ※ ¹
	2 祖父母等親族宅	6 放課後子ども教室※ ²
	3 友人・知人宅	7 ファミリー・サポート・センター
	4 習い事やスポーツ活動	8 その他 ()

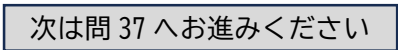
※1 仕事などで日中保護者が家庭にいない小学生を対象に、授業終了後などに預かり、適切な遊びや生活の場を提供する事業

※2 地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子どもが自主的に参加し、遊びを楽しみ、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行う場を提供する事業

育児休業についておたずねします。

- 1 取得した（又は取得中である）
- 2 取得していない → [問 36 へ](#)
- 3 働いていなかった → [問 37 へ](#)

1 育児休業取得後、職場に復帰した 2 現在も育児休業中である 3 育児休業中に離職した
--



- 1 制度を利用する必要がなかったから
- 2 産休取得後に退職したから
- 3 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）から
- 4 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから
- 5 取得後に復帰しにくそうな職場環境だったから
- 6 子育てや家事に専念するため退職したから
- 7 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから
- 8 仕事が忙しかったから
- 9 収入減となり、経済的に苦しくなるから
- 10 昇給や昇格に影響するから
- 11 配偶者が育児休業制度を利用したから
- 12 その他（ ）

1 取得した（又は取得中である）→ [問 39 へ](#)

2 取得していない

3 働いていなかった → [問 39 へ](#)

問 38 【問 37 で「2」と回答した方におたずねします。】父親が育児休業を取得しなかったのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 制度を利用する必要がなかったから
- 2 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）から
- 3 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから
- 4 取得後に復帰しにくそうな職場環境だったから
- 5 子育てや家事に専念するため退職したから
- 6 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから
- 7 仕事が忙しかったから
- 8 収入減となり、経済的に苦しくなるから
- 9 昇給や昇格に影響するから
- 10 配偶者が育児休業制度を利用したから
- 11 その他（ ）

妊娠期からの母子保健事業についておたずねします。

問 39 お子さんが生まれたとき、お子さんの母親は、妊娠中や出産後に、育児等についての不安がありましたか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 赤ちゃんの世話 | 6 母親の体調不良 |
| 2 母乳やミルクの与え方 | 7 経済的なこと |
| 3 赤ちゃんの発育や健康面 | 8 その他（ ） |
| 4 出産、育児の疲れ | 9 不安はほとんどなかった |
| 5 睡眠不足 | |

問 40 次に挙げる本市の主な母子保健事業（保育所で実施している事業を除く）について、知っている事業はどれですか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1 妊婦一般健康診査 | 9 乳幼児健康診査事業※ ¹ |
| 2 妊婦歯科健康診査 | 10 健診相談事業※ ² |
| 3 妊産婦訪問指導事業 | 11 不妊治療費等助成事業 |
| 4 乳幼児家庭訪問事業（赤ちゃん訪問） | 12 オンライン健康相談 |
| 5 パパママスクール | 13 伊達なうわじま安心ナビ「子育てモード」 |
| 6 産婦健康診査事業・産後ケア事業 | 14 市LINE公式アカウント「子育て」の情報発信 |
| 7 おっぱい相談 | 15 その他（ ） |
| 8 育児相談 | 16 知っている事業はない |

※¹ 3か月児健診、1歳6か月児健診、2歳児健診、3歳児健診、5歳児健診

※² 8か月児

問 41 次に挙げる本市の主な母子保健事業（保育所で実施している事業を除く）について、利用したことがある事業はどれですか。（あてはまるもの全てに○）

1 妊婦一般健康診査	9 乳幼児健康診査事業※ ¹
2 妊婦歯科健康診査	10 健診相談事業※ ²
3 妊産婦訪問指導事業	11 不妊治療費等助成事業
4 乳幼児家庭訪問事業（赤ちゃん訪問）	12 オンライン健康相談
5 パパママスクール	13 伊達なうわじま安心ナビ「子育てモード」
6 産婦健康診査事業・産後ケア事業	14 市LINE公式アカウント「子育て」の情報発信
7 おっぱい相談	15 その他（ ）
8 育児相談	16 利用した事業はない

※¹ 3か月児健診、1歳6か月児健診、2歳児健診、3歳児健診、5歳児健診

※² 8か月児

問 42 今後、宇和島市では、どのような母子保健事業に力を入れるべきだと思いますか。あなたが最も力を入れるべきだと思う項目を、上位5つまで選んでください。（○は5つまで）

1 妊娠、出産、育児の不安や悩みに関する相談体制の充実
2 妊娠、出産、育児について、保護者間で気軽に交流や情報交換ができる場づくり
3 妊娠、出産、育児について、手軽に情報が得られる電子母子手帳などの整備
4 沐浴や授乳等母子のケアや相談が受けられる訪問サービスの整備
5 沐浴や授乳等母子のケアや相談が受けられる日帰り（通いの）サービスの整備
6 沐浴や授乳等母子のケアや相談が受けられる医療機関等での宿泊サービス
7 離乳食や幼児食について学ぶ機会の充実
8 乳幼児の歯の健康を保つための相談や学ぶ機会の充実
9 父親（パートナー）の育児への参加を促す取組の充実
10 予防接種に関する情報提供と相談体制の充実
11 その他（ ）
12 特にない

子育て全般についておたずねします。

問 43 子育てに関して、日常悩んでいること、又は気になることはどのようなことですか。
(あてはまるもの全てに○)

- 1 病気に関すること
- 2 発達や発育に関すること
- 3 食事や栄養に関すること
- 4 育児の方法(しつけなど)に関すること
- 5 子どもとの時間を十分にとれないこと
- 6 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
- 7 子どもの教育に関すること
- 8 経済的な不安や負担に関すること
- 9 友だち付き合い(いじめ等を含む)に関すること
- 10 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 11 子どもを叱りすぎているような気がする
- 12 子育てのストレスがたまっているような気がする
- 13 その他()
- 14 特になし

問 44 子育てに関して、不安や負担を感じることはありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1 非常に不安や負担を感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや不安や負担を感じる | 4 全く感じない |

問 45 お子さんの子育てに関する相談先はどこですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 配偶者・パートナー | 7 保育所やこども園、幼稚園、学校の先生 |
| 2 祖父母等の親族 | 8 保育所やこども園、幼稚園、学校の保護者 |
| 3 友人や知人 | 9 インターネット・SNS |
| 4 職場の人 | 10 市の職員や保健師・家庭児童相談員等 |
| 5 子育て支援センターの職員 | 11 専門機関(心理士等) |
| 6 子育て世代包括支援センター※
(マザーズステーションすてっぷ)の職員 | 12 その他() |
| | 13 相談先がない |

※ 妊娠期から子育て期にわたり、総合的な相談支援を行う窓口として専任の助産師を配置し、全ての妊婦を対象として、妊娠期や子育て期の様々な悩みや相談に対応しながら、医療機関や関係機関と連携し、切れ目のないきめ細かな支援を行う市の機関

問 46 子育てに関する情報をどのように入手していますか。（あてはまるもの全てに○）

1 市の広報紙やパンフレット	8 親族、友人・知人
2 市のホームページ	9 こども園、保育所、幼稚園、学校
3 市の公式LINE	10 子育て支援センター
4 電子母子手帳アプリ	11 子育て世代包括支援センター (マザーズステーションすてっぷ)
5 その他インターネット・SNS	12 その他 ()
6 子育て雑誌・育児書	13 特になし
7 テレビ、ラジオ、新聞	

問 47 あなたの世帯とご近所の人との関係は、次のどれに最も近いですか。（○は1つ）

1 困ったときに助け合う親しい人がいる
2 たまに立ち話やあいさつをする程度の人がある
3 ほとんど近所付き合いはない

問 48 あなたは孤立を感じることがありますか。（○は1つ）

1 常に感じている	3 ほとんど感じることはない
2 ときどき感じている	4 全く感じない

問 49 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。（○は1つ）

1 非常に感じている	3 あまり感じない
2 ある程度感じている	4 全く感じない

問 50 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。（○は1つ）

1 かなりある	3 ふつう	5 全くない
2 まあまあある	4 あまりない	

問 51 希望するお子さんの人数は何人ですか。また、実際のお子さんは何人いらっしゃいますか。
（○は1つずつ）

希望する お子さんの人数	1 <u>1人</u>	2 <u>2人</u>	3 <u>3人</u>	4 <u>4人</u>	5 <u>5人以上</u>
実際の お子さんの人数	1 <u>1人</u>	2 <u>2人</u>	3 <u>3人</u>	4 <u>4人</u>	5 <u>5人以上</u>

問 52 宇和島市は、子育てしやすいまちだと思いますか。（○は1つ）

- 1 子育てがしやすいまちだと思う
- 2 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思う
- 3 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思わない
- 4 子育てがしやすいまちだと思わない

問 53 あなたは、現在、お住まいのところに住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

- 1 ずっと住み続けたい
- 2 市外に転出する予定があるが、将来的には宇和島市に戻りたい
- 3 市外に転出したい
- 4 市内の別の場所に転居したい
- 5 わからない

問 54 あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、又は同時に行っていたことがありますか。（○は1つ）

- 1 同時に行っている（行っていた）
- 2 同時に行っていない → [問 56 へ](#)

問 55 【問 54 で「1」と回答した方におたずねします。】主に、子育てと介護を同時に行っている（行っていた）のは誰ですか。（○は1つ）

- 1 お子さんの母親
- 2 お子さんの父親
- 3 その他の方

問 56 子育てしやすいまちにするためには、どのような支援が必要だと思いますか。(〇は5つまで)

- 1 親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい
- 2 親子で楽しめるイベントを開催してほしい
- 3 親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
- 4 図書館を充実してほしい
- 5 子育てで困ったときに相談、情報収集できる手段を増やしてほしい
- 6 子どもの発育、発達に関して相談できる場がほしい
- 7 乳幼児の保育サービスを充実してほしい
- 8 日曜など休日の保育サービスを開始してほしい
- 9 小学生を対象とした預かりサービスを充実してほしい
- 10 保育所や認定こども園、幼稚園にかかる出費の負担を軽減してほしい
- 11 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制を整備してほしい
- 12 企業に対する職場環境の改善についての働きかけ（育児休業等）をしてほしい
- 13 子育てについて学べる機会をつくってほしい
- 14 子育て環境を整えるための住宅整備費用を補助してほしい
- 15 子育て世代への経済的支援をしてほしい
- 16 その他（
- 17 特にない

問 57 子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

[illegible]

～ ご協力ありがとうございました ～

宇和島市 子育て支援に関するアンケート調査

【 ご協力をお願い 】

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本市では「宇和島市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、様々な子育て支援施策に取り組んでいます。

この調査は、計画の見直しにあたって、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望、ご意見などをお伺いし、今後、取り組むべき施策を検討する上での基礎的な資料とさせていただくことを目的として実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和6年5月

宇和島市

ご記入にあたってのお願い

- 1 回答は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
 - 2 お子さんの身の回りの世話を主にしている保護者の方がご記入ください。
 - 3 回答は、各設問文にある（○は1つ）（あてはまるもの全てに○）などに注意して記入してください。また、該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問もあります。
- ※ 回答は無記名で統計的に処理します。また、本調査の目的以外に利用することはありません。

本調査はインターネットでの回答も可能です

■ スマートフォンで回答する場合

右の二次元コードを読み取り、回答画面を開いてください。

■ パソコンで回答する場合

以下のURLより回答画面を開いてください。

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_bQLEbCC1kZvlnAG



※インターネットでご回答いただいた方は、紙の調査票を返送していただく必要はありません。

調査のお問い合わせ先

宇和島市 こども家庭課 こども育成係

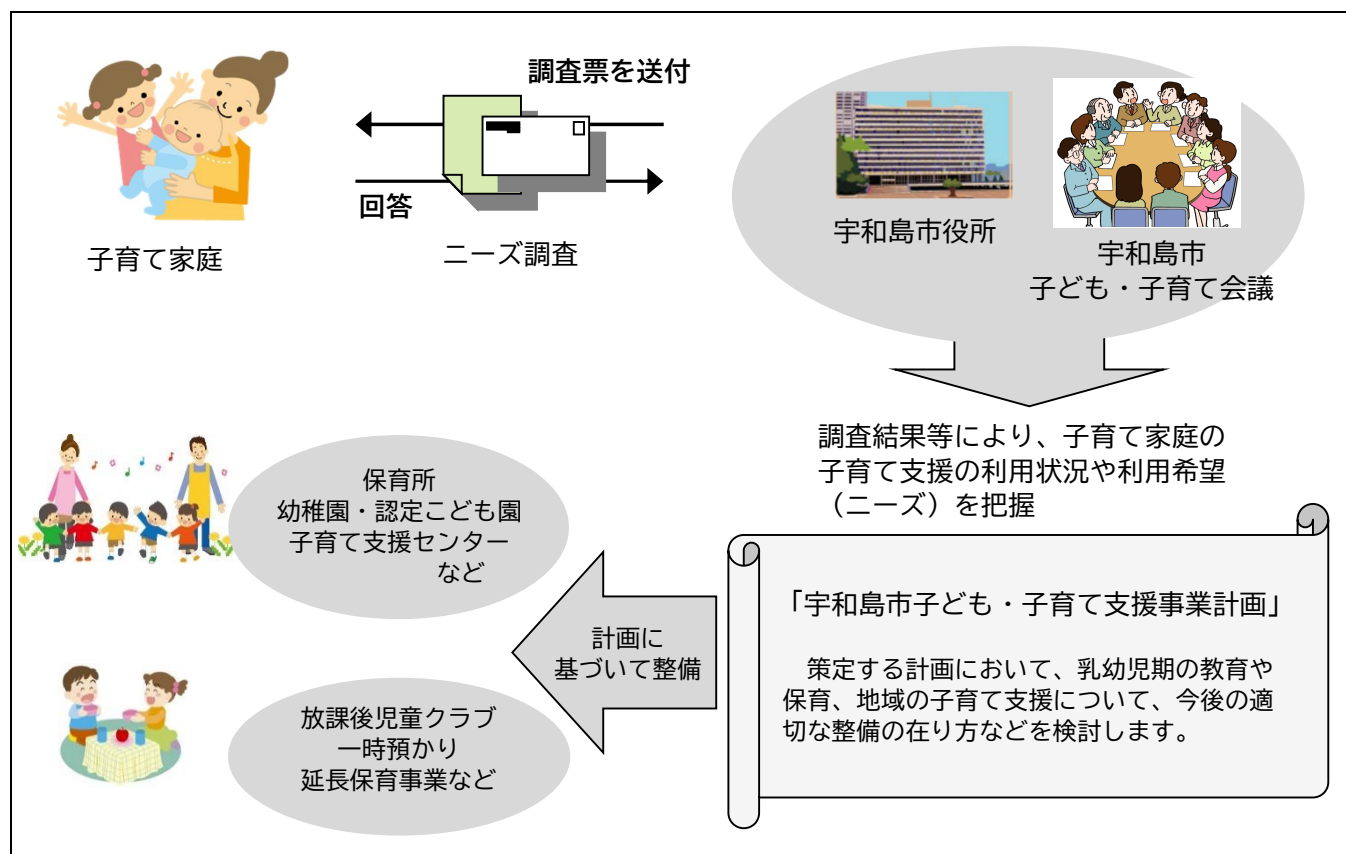
〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地

電話 (0895) 49-7017

メール kodomoka@city.uwajima.lg.jp

この調査票は、5月21日（火曜日）までに、同封の返信用封筒に入れて、返送してください。（切手は不要です。）

～ いただいた回答は、宇和島市の子育て支援の充実に生かします。 ～



【用語の定義】 この調査票における用語の定義は次のとおりです。

放課後児童クラブ （学童保育）	仕事などで日中保護者が家庭にいない小学生を対象に、授業終了後などに預かり、支援員のもと、適切な遊びや生活の場を提供する事業です。本市では10か所で実施しています。（令和6年度） 利用には、一定の利用者負担が発生します。
ファミリー・ サポート・センター	育児の援助を受けたい人（利用会員）と育児の援助を行いたい人（サポート会員）が会員となり、地域の中で、有償で子育てを助け合う会員組織

お子さんご家族の状況などについておたずねします。

問1 あなたがお住まいの地区はどこですか。(○は1つ)

1 宇和島地区	2 吉田地区	3 三間地区	4 津島地区
わからない場合は住所をお書きください。(宇和島市_____)			

問2 お子さんは何年生ですか。(○は1つ)

1 1年生	2 2年生	3 3年生	4 4年生	5 5年生	6 6年生
-------	-------	-------	-------	-------	-------

問3 お子さんからみて、あなた(この調査票にご回答いただく方)の続柄、年齢、配偶者・パートナーの有無をお答えください。(○は1つずつ)

あなたの続柄	1 母親	2 父親	3 その他()
あなたの年齢	1 19歳以下	3 30～39歳	5 50～59歳
	2 20～29歳	4 40～49歳	6 60歳以上
配偶者・パートナーの有無	1 いる	2 いない	

問4 主に、子育て(教育を含む)をしている方はどなたですか。(○は1つ)

注: 続柄は、お子さんからみた関係でお答えください。

1 父母ともに	3 主に父親	5 その他()
2 主に母親	4 主に祖父母	

問5 日頃、お子さんを預けられる人はいますか。(あてはまるもの全てに○)

1 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 緊急時や用事があるときに祖父母等の親族に預かってもらえる
3 日常的に友人、知人に預かってもらえる
4 緊急時や用事があるときに友人、知人に預かってもらえる
5 預かってもらえる人はいない

保護者の就労状況についておたずねします。

問6 お子さんの母親は、現在働いていますか。（○は1つ）

- 1 フルタイム※¹で働いている（産休・育休・介護休業中を含む）
- 2 パート・アルバイト等※²で働いている（産休・育休・介護休業中を含む）
- 3 以前は働いていたが現在は働いていない → 問9へ
- 4 これまで働いたことがない → 問9へ
- 5 母親はいない → 問11へ

※1 1週5日程度、1日8時間程度の就労

※2 フルタイム以外

問7 【問6で「1～2」と回答した方におたずねします。】1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間について、最も多いパターンをお答えください。（○は1つずつ）

1 週当たりの 就労日数	1 1 日 3 3 日 5 5 日 7 7 日
	2 2 日 4 4 日 6 6 日
1 日当たりの 就労時間	1 3 時間未満



問6で「2」（パート・アルバイト等）の方は問8へ、「1」（フルタイム）の方は問10へお進みください

問8 【問6で「2」と回答した方におたずねします。】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（○は1つ）

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問10へお進みください

問9 【問6で「3～4」と回答した方におたずねします。】今後、働きたいとお考えですか。（○は1つ）

- 1 すぐにでも、又は1年以内にフルタイムで働きたい
- 2 すぐにでも、又は1年以内にパート・アルバイト等で働きたい
- 3 働く予定はない

問10 お子さんの母親は、次の項目にあてはまる資格を持っていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 保育士 | 3 小学校以上の教員免許状 |
| 2 幼稚園の教員免許状 | 4 あてはまるものはない |

問 11 お子さんの父親は、現在働いていますか。（○は1つ）

- 1 フルタイム※¹で働いている（育休・介護休業中を含む）
- 2 パート・アルバイト等※²で働いている（育休・介護休業中を含む）
- 3 以前は働いていたが現在は働いていない → 問 14 へ
- 4 これまで働いたことがない → 問 14 へ
- 5 父親はいない → 問 16 へ

※1 1週5日程度、1日8時間程度の就労

※2 フルタイム以外

問 12 【問 11 で「1～2」と回答した方におたずねします。】1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間について、最も多いパターンをお答えください。（○は1つずつ）

1 週当たりの 就労日数	1	1 日	3	3 日	5	5 日	7	7 日
	2	2 日	4	4 日	6	6 日		
1 日当たりの 就労時間	1	3 時間未満				3	おおむね 8 時間	
	2	3 時間以上 8 時間未満				4	8 時間超（残業をすることが多い）	



問 11 で「2」（パート・アルバイト等）の方は問 13 へ、「1」（フルタイム）の方は問 15 へお進みください

問 13 【問 11 で「2」と回答した方におたずねします。】今後、パート・アルバイト等から、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）へ転換したいですか。（○は1つ）

- 1 希望があり、フルタイムになれる見込みがある
- 2 希望はあるものの、フルタイムになれる見込みが薄い
- 3 希望はない（パート・アルバイト等のままで良い）
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



次は問 15 へお進みください

問 14 【問 11 で「3～4」と回答した方におたずねします。】今後、働きたいとお考えですか。（○は1つ）

- 1 すぐにでも、又は1年以内にフルタイムで働きたい
- 2 すぐにでも、又は1年以内にパート・アルバイト等で働きたい
- 3 働く予定はない

問 15 お子さんの父親は、次の項目にあてはまる資格を持っていますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 保育士
- 2 幼稚園の教員免許状
- 3 小学校以上の教員免許状
- 4 あてはまるものはない

お子さんが病気の時などの対応についておたずねします。

問 16 最近 1 年間に、お子さんが病気やけがで学校等に通学できなかったことがありますか。
(○は 1 つ)

- 1 あった 2 なかった → 問 18 へ

問 17 【問 16 で「1」と回答した方におたずねします。】そのとき「病児・病後児のための保育施設等（本市では、病児保育を「（こおり小児科）乳幼児デイケア トロイメライ」で実施しています。）」を利用したと思いましたか。(○は 1 つ)

注：病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に実施施設への連絡が必要となります。

- 1 利用したいと思った → 年に 日くらい 2 思わなかった

問 18 最近 1 年間に、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならないことがありましたか。また、そのときの宿泊日数は、合計で年間何泊くらいでしたか。(○は 1 つ)

- 1 あった → 年に 泊くらい 2 なかった

問 19 今後、保護者の私用や通院、突発的な仕事や冠婚葬祭などの理由で、お子さんを「泊まりがけ」で家族以外の人にみてもらわなければならない場合に、児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業があれば、利用したいと思いますか。また、そのときの宿泊日数は、合計で年間何泊くらいと想定されますか。(○は 1 つ)

- 1 利用したい → 年に 泊くらい 2 利用する必要はない

放課後児童クラブについておたずねします。

問 20 お子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(○は 1 つ)

- 1 利用している 2 利用していない → 問 24 へ

問 21 【問 20 で「1」と回答した方に】お子さんは、平日、土曜日、夏休みなどの長期休暇中に放課後児童クラブを利用していますか。(○は 1 つずつ)

注：時間は 24 時間制で記入してください。(例：午後 6 時 30 分 → 18 : 30)

平日	1 利用している ---- → (週に 日程度、下校時から : 頃まで) 2 利用していない
土曜日	1 利用している ---- → (月に 日程度、 : 頃から : 頃まで) 2 利用していない
夏休み・冬休みなどの長期休暇中	1 利用している ---- → (週に 日程度、 : 頃から : 頃まで) 2 利用していない

問 22 【問 20 で「1」と回答した方に】現在利用している放課後児童クラブに対する満足度を、次
にあげる項目ごとにお答えください。（○は1つずつ）

	非常に満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	非常に不満
① 施設、設備について	1	2	3	4
② 利用できる曜日や時間について	1	2	3	4
③ 職員の配置状況（人員体制）について	1	2	3	4
④ 子どもへの接し方、支援内容について	1	2	3	4
⑤ 病気やけがの時の対応について	1	2	3	4
⑥ 保護者への連絡や情報の伝達について	1	2	3	4
⑦ 事故防止や災害時避難などの安全対策について	1	2	3	4
⑧ 総合的な満足度について	1	2	3	4

問 23 【問 20 で「1」と回答した方に】現在利用している放課後児童クラブに対して、どのようなことを充実してほしいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 利用時間を延長してほしい
- 2 日曜日、祝日も開いてほしい
- 3 年末年始も開いてほしい
- 4 施設や設備を改善してほしい
- 5 保護者とのコミュニケーションを充実してほしい
- 6 支援内容を充実してほしい
- 7 安全対策を充実してほしい
- 8 その他（ ）
- 9 特にない



次は問 26 へお進みください

問 24 【問 20 で「2」と回答した方に】お子さんは、現在、平日の小学校終了後（放課後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。（あてはまるもの全てに○）

1 自宅	5 放課後子ども教室※
2 祖父母等親族宅	6 ファミリー・サポート・センター → 週 日くらい
3 友人・知人宅	7 その他 ()
4 習い事やスポーツ活動	

※ 地域のボランティア指導者や協力者のもとで、子どもが自主的に参加し、遊びを楽しみ、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行う場を提供する事業

問 25 【問 20 で「2」と回答した方に】現在、放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。
(あてはまるもの全てに○)

1	子どもの帰宅時間には家に保護者がいるから
2	父又は母が現在働いていないから
3	祖父母等親族が家や近所にいるから
4	利用料がかかるから
5	放課後に習い事や学習塾などに通っているから
6	子どもだけで留守番ができるから
7	他の施設に預けているから
8	放課後児童クラブの開所時間が短いから
9	放課後児童クラブのことを知らなかったから
10	その他 ()

問 26 お子さんについて、現在利用している、利用していないにかかわらず、今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(○は1つ)

1	ぜひ利用したい	3	利用する予定はない → 問 30 へ
2	できれば利用したい		

問 27 【問 26 で「1～2」と回答した方に】放課後児童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。(○は1つ)

1	1年生まで	3	3年生まで	5	5年生まで
2	2年生まで	4	4年生まで	6	6年生まで

問 28 【問 26 で「1～2」と回答した方に】今後の希望として、どの程度利用したいですか。
(○は1つずつ)

注1：時間は24時間制で記入してください。(例：午後6時30分→18：30)

注2：利用には一定の利用者負担が発生します。

平日	1 利用したい -----> (週に 日程度、下校時から : 頃まで) 2 利用しない
土曜日	1 利用したい -----> (月に 日程度、 : 頃から : 頃まで) 2 利用しない
日曜日 祝日	1 利用したい -----> (月に 日程度、 : 頃から : 頃まで) 2 利用しない
夏休み・冬休 みなどの長期 休暇中	1 利用したい -----> (月に 日程度、 : 頃から : 頃まで) 2 利用しない

問 29 【問 26 で「1～2」と回答した方に】今後、放課後児童クラブを利用したいのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 現在働いているため
- 2 現在働いているが、もっと日数や時間を増やしたいため
- 3 今後、働きたいと考えているため
- 4 家族や親族などを介護しなければならないため
- 5 保護者に病気や障がいがあるため
- 6 その他（ ）



次は問 31 へお進みください

問 30 【問 26 で「3」と回答した方に】平日の小学校終了後（放課後）の時間、お子さんをどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|--------------|---|
| 1 自宅 | 5 放課後子ども教室※ |
| 2 祖父母等親族宅 | 6 ファミリー・サポート・センター → 週 <input type="text"/> 日くらい |
| 3 友人・知人宅 | 7 その他（ ） |
| 4 習い事やスポーツ活動 | |

※ 地域のボランティア指導者や協力者のもとの、子どもが自主的に参加し、遊びを楽しみ、ものづくりや体験学習、世代間交流などを行う場を提供する事業

子育て全般についておたずねします。

問 31 子育てに関して、日常悩んでいること、又は気になることはどのようなことですか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 病気に関すること
- 2 発達や発育に関すること
- 3 食事や栄養に関すること
- 4 育児の方法（しつけなど）に関すること
- 5 子どもとの時間を十分にとれないこと
- 6 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
- 7 子どもの教育に関すること
- 8 経済的な不安や負担に関すること
- 9 友だち付き合い（いじめ等を含む）に関すること
- 10 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 11 子どもを叱りすぎているような気がする
- 12 子育てのストレスがたまっているような気がする
- 13 その他（ ）
- 14 特になし

問 32 子育てに関して、不安や負担を感じることがありますか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|-----------|
| 1 非常に不安や負担を感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや不安や負担を感じる | 4 全く感じない |

問 33 お子さんの子育てに関する相談先はどこですか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 配偶者・パートナー | 7 保育所やこども園、幼稚園、学校の先生 |
| 2 祖父母等の親族 | 8 保育所やこども園、幼稚園、学校の保護者 |
| 3 友人や知人 | 9 インターネット・SNS |
| 4 職場の人 | 10 市の職員や保健師・家庭児童相談員等 |
| 5 子育て支援センターの職員 | 11 専門機関（心理士等） |
| 6 子育て世代包括支援センター※
（マザーズステーションすてっぷ）の職員 | 12 その他（ ） |
| | 13 相談先がない |

※ 妊娠期から子育て期にわたり、総合的な相談支援を行う窓口として専任の助産師を配置し、全ての妊婦を対象として、妊娠期や子育て期の様々な悩みや相談に対応しながら、医療機関や関係機関と連携し、切れ目のないきめ細かな支援を行う市の機関

問 34 子育てに関する情報をどのように入手していますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|------------------|--------------------------------------|
| 1 市の広報紙やパンフレット | 8 親族、友人・知人 |
| 2 市のホームページ | 9 こども園、保育所、幼稚園、学校 |
| 3 市の公式LINE | 10 子育て支援センター |
| 4 電子母子手帳アプリ | 11 子育て世代包括支援センター
（マザーズステーションすてっぷ） |
| 5 その他インターネット・SNS | 12 その他（ ） |
| 6 子育て雑誌・育児書 | 13 特になし |
| 7 テレビ、ラジオ、新聞 | |

問 35 あなたの世帯とご近所の人との関係は、次のどれに最も近いですか。（○は1つ）

- | |
|-------------------------|
| 1 困ったときに助け合う親しい人がいる |
| 2 たまに立ち話やあいさつをする程度の人がいる |
| 3 ほとんど近所付き合いはない |

問 36 あなたは孤立を感じることがありますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 常に感じている | 3 ほとんど感じることはない |
| 2 ときどき感じている | 4 全く感じない |

問 37 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 非常に感じている | 3 あまり感じない |
| 2 ある程度感じている | 4 全く感じない |

問 38 あなたの世帯では、現在の生活に経済的なゆとりがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|---------|--------|
| 1 かなりある | 3 ふつう | 5 全くない |
| 2 まあまあある | 4 あまりない | |

問 39 希望するお子さんの人数は何人ですか。また、実際のお子さんは何人いらっしゃいますか。
(○は1つずつ)

希望する お子さんの人数	1 <u>1人</u>	2 <u>2人</u>	3 <u>3人</u>	4 <u>4人</u>	5 <u>5人以上</u>
実際の お子さんの人数	1 <u>1人</u>	2 <u>2人</u>	3 <u>3人</u>	4 <u>4人</u>	5 <u>5人以上</u>

問 40 宇和島市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | |
|----------------------------|
| 1 子育てがしやすいまちだと思う |
| 2 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思う |
| 3 どちらかといえば子育てがしやすいまちだと思わない |
| 4 子育てがしやすいまちだと思わない |

問 41 あなたは、現在、お住まいのところに住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1 ずっと住み続けたい |
| 2 市外に転出する予定があるが、将来的には宇和島市に戻りたい |
| 3 市外に転出したい |
| 4 市内の別の場所に転居したい |
| 5 わからない |

問 42 あなたの世帯では、現在、子育てと介護を同時に行っていますか、又は同時に行っていたことがありましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 同時に行っている(行っていた) | 2 同時に行っていない → 問 44 へ |
|-------------------|----------------------|

問 43 【問 42 で「1」と回答した方におたずねします。】主に、子育てと介護を同時に行っている(行っていた)のは誰ですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1 お子さんの母親 | 2 お子さんの父親 | 3 その他の方 |
|-----------|-----------|---------|

問 44 子育てしやすいまちにするためには、どのような支援が必要だと思いますか。(〇は5つまで)

- 1 親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい
- 2 親子で楽しめるイベントを開催してほしい
- 3 親子でも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
- 4 図書館を充実してほしい
- 5 子育てで困ったときに相談、情報収集できる手段を増やしてほしい
- 6 子どもの発育、発達に関して相談できる場がほしい
- 7 乳幼児の保育サービスを充実してほしい
- 8 日曜など休日の保育サービスを開始してほしい
- 9 小学生を対象とした預かりサービスを充実してほしい
- 10 小学校にかかる出費の負担を軽減してほしい
- 11 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制を整備してほしい
- 12 企業に対する職場環境の改善についての働きかけ（育児休業等）をしてほしい
- 13 子育てについて学べる機会をつくってほしい
- 14 子育て環境を整えるための住宅整備費用を補助してほしい
- 15 子育て世代への経済的支援をしてほしい
- 16 その他（
- 17 特にない

問 45 子育て支援に関して、ご意見やご要望があればご記入ください。

～ ご協力ありがとうございました ～

宇和島市 子育て支援に関するアンケート調査
報告書

発 行／令和6（2024）年7月
発 行 者／愛媛県 宇和島市 こども家庭課
〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地
電 話 （0895）49-7017
メー ル kodomoka@city.uwajima.lg.jp
